

<資料>

## 国内経済の概況



## 【経済情勢に関する報告】

### ○経済・物価情勢の展望 2023年1月（1月19日、日本銀行）

- ・わが国の景気は、資源高の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとの、持ち直している。海外経済は、回復ペースが鈍化している。輸出や鉱工業生産は、供給制約の影響が和らぐもとの、基調として増加している。企業収益は全体として高水準で推移しており、業況感は横ばいとなっている。こうしたもとの、設備投資は緩やかに増加している。雇用・所得環境は、全体として緩やかに改善している。個人消費は、感染症の影響を受けつつも、緩やかに増加している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は横ばい圏内の動きとなっている。
- ・わが国経済の先行きを展望すると、見通し期間の中盤にかけては、資源高や海外経済減速による下押し圧力を受けるものの、感染症や供給制約の影響が和らぐもとの、緩和的な金融環境や政府の経済対策の効果にも支えられて、回復していくとみられる。家計部門をみると、雇用面では、正規雇用の増加が続くほか、対面型サービス部門の回復に伴って、非正規雇用の増加も明確化していくとみられる。加えて、労働需給の引き締めや物価上昇を反映して賃金上昇率も高まることから、雇用者所得は緩やかな増加を続けると予想される。こうしたもとの、個人消費は、物価上昇に伴う実質所得面からの下押し圧力を受けつつも、感染抑制と消費活動の両立が一段と進むもとの、行動制限下で積み上がってきた貯蓄にも支えられたペントアップ需要の顕在化を主因に、増加を続けるとみられる。政府によるガソリン・電気・都市ガス代の負担緩和策や全国旅行支援も、個人消費を下支えすると考えられる。企業部門をみると、海外経済が世界的なインフレ圧力や各国中央銀行の利上げの影響などから減速するものの、輸出や生産は、供給制約の影響が和らぐもとの、自動車や資本財における高水準の受注残に支えられて、増加基調を続けるとみられる。また、サービス輸出であるインバウンド需要も、入国制限の緩和等を受けて、増加していくと予想される。企業収益は、原材料コスト高が下押し圧力として作用するものの、ペントアップ需要の顕在化などに伴う経済活動の改善が続くもとの、業種・規模間のばらつきを伴いつつ、全体として高水準を維持すると予想される。

### ○月例経済報告 令和5年2月（2月21日、内閣府）

- ・景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染拡大の影響に十分注意する必要がある。
- ・住宅建設は、底堅い動きとなっている。持家の着工は、このところ弱含んでいる。貸家の着工は、このところ持ち直しの動きがみられる。分譲住宅の着工は、底堅い動きとなっている。総戸数は、12月は前月比0.5%増の年率84.6万戸となった。なお、首都圏のマンション総販売戸数は、このところ弱含んでいる。先行きについては、底堅く推移していくと見込まれる。
- ・対米ドル円レート（インターバンク直物中心相場）は、129円台から128円台まで円高方向に推移した後、134円台まで円安方向に推移した。
- ・長期金利（10年物国債利回り）は、0.4%台から0.5%台で推移した。

### ○短観 2022年12月（12月14日、日本銀行）

- ・12月調査の木材・木製品業の業況判断は、9月調査に対して、大企業で「良い」の幅が横ばい（大企業：-7→-7）、中堅企業・中小企業で「良い」の幅が縮小（中堅企業：+8→±0、中小企業：-6→-7）。また、先行きは、大企業・中堅企業・中小企業で「良い」の幅が縮小（大企業：-7→-13、中堅企業：±0→-24、中小企業：-7→-14）との見通しである。

# 短 観 (概要) — 2022年12月 —

第195回 全国企業短期経済観測調査

本件の対外公表は  
12月14日(水) 8時50分

2022年12月14日  
日本銀行調査統計局

## I. 全国企業

調査対象企業数

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,793社	5,442社	9,235社	99.4%
うち大企業	959社	856社	1,815社	99.5%
中堅企業	1,006社	1,568社	2,574社	99.4%
中小企業	1,828社	3,018社	4,846社	99.4%

< 回答期間 > 11月10日 ~ 12月13日

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (全規模・全産業)

		2021年度		2022年度	
		上期	下期	上期	下期
米ドル円 (円/ドル)	2022年6月調査	111.23	109.33	113.13	118.96
	2022年9月調査	—	—	—	125.71
	2022年12月調査	—	—	—	130.75
ユーロ円 (円/ユーロ)	2022年6月調査	128.85	128.36	129.33	131.60
	2022年9月調査	—	—	—	134.15
	2022年12月調査	—	—	—	136.51

## 1. 業況判断

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	大 企 業						中 堅 企 業						中 小 企 業						
	2022年9月調査		2022年12月調査				2022年9月調査		2022年12月調査				2022年9月調査		2022年12月調査				
	最近	先行き	最近	変化幅		先行き	最近	先行き	最近	変化幅		先行き	最近	先行き	最近	変化幅		先行き	変化幅
				変化幅	変化幅					変化幅	変化幅								
製造業	8	9	7	-1	6	-1	0	-4	1	1	-2	-3	-4	-5	-2	2	-5	-3	
繊維	-9	6	-3	6	6	9	-4	-17	-6	-2	-8	-2	-27	-29	-20	7	-24	-4	
木材・木製品	-7	-20	-7	0	-13	-6	8	-16	0	-8	-24	-24	-6	-10	-7	-1	-14	-7	
紙・パルプ	-14	-17	-22	-8	-15	7	-16	-13	-16	0	-13	3	-10	-8	-9	1	-7	2	
化学	16	14	8	-8	0	-8	6	-1	10	4	2	-8	4	-4	3	-1	-1	-4	
石油・石炭製品	7	-14	-33	-40	-20	13	-10	-6	5	15	0	-5	-12	-19	-14	-2	-16	-2	
窯業・土石製品	9	0	10	1	-5	-15	-10	-15	-16	-6	-11	5	-9	-14	-11	-2	-10	1	
鉄鋼	18	13	18	0	13	-5	11	2	23	12	14	-9	10	5	20	10	9	-11	
非鉄金属	3	3	6	3	9	3	2	0	-4	-6	-14	-10	16	9	13	-3	3	-10	
食料品	-14	-6	-8	6	-6	2	-10	-19	-11	-1	-15	-4	-11	-7	-9	2	-9	0	
金属製品	0	-3	8	8	0	-8	5	0	-1	-6	-3	-2	3	5	7	4	6	-1	
はん用機械	31	28	31	0	23	-8	15	13	18	3	15	-3	4	-4	11	7	-3	-14	
生産用機械	33	31	30	-3	28	-2	20	10	13	-7	9	-4	0	-2	-2	-2	-3	-1	
業務用機械	27	27	30	3	25	-5	17	11	15	-2	13	-2	7	8	8	1	12	4	
電気機械	20	22	18	-2	12	-6	9	6	8	-1	-4	-12	2	-2	6	4	-6	-12	
造船・重機等	-19	-15	-12	7	-8	4	-5	0	0	5	5	5	-6	-10	-10	-4	-8	2	
自動車	-15	-3	-14	1	-11	3	-25	-5	-8	17	-1	7	-20	2	-23	-3	-8	15	
素材業種	8	5	3	-5	0	-3	0	-7	1	1	-5	-6	-4	-8	-1	3	-6	-5	
加工業種	8	12	10	2	9	-1	0	-2	1	1	-1	-2	-4	-2	-3	1	-3	0	
非製造業	14	11	19	5	11	-8	7	2	11	4	6	-5	2	-3	6	4	-1	-7	
建設	16	13	21	5	12	-9	14	4	14	0	6	-8	9	2	11	2	2	-9	
不動産	27	22	27	0	19	-8	23	11	19	-4	14	-5	14	3	11	-3	4	-7	
物品賃貸	30	20	27	-3	20	-7	19	15	24	5	19	-5	16	6	23	7	12	-11	
卸売	21	19	27	6	13	-14	12	4	17	5	7	-10	0	-6	7	7	-7	-14	
小売	3	3	8	5	9	1	-4	1	1	5	5	4	-15	-14	-6	9	-8	-2	
運輸・郵便	14	4	17	3	5	-12	-8	-10	1	9	-4	-5	-9	-12	-2	7	-4	-2	
通信	21	21	14	-7	21	7	38	38	46	8	33	-13	14	17	14	0	11	-3	
情報サービス	36	34	40	4	36	-4	31	25	27	-4	31	4	27	19	21	-6	15	-6	
電気・ガス	-17	-17	-17	0	-17	0	-14	-15	-17	-3	-16	1	2	7	2	0	7	5	
対事業所サービス	36	31	35	-1	31	-4	25	19	23	-2	14	-9	15	8	11	-4	6	-5	
对个人サービス	2	15	20	18	14	-6	-2	6	12	14	6	-6	-7	-4	-2	5	-1	1	
宿泊・飲食サービス	-28	-23	0	28	-18	-18	-34	-22	0	34	-15	-15	-21	-22	2	23	-13	-15	
全産業	11	11	13	2	8	-5	4	0	7	3	3	-4	0	-4	4	4	-2	-6	

(注) 1. 回答率 = 業況判断の有効回答社数 / 調査対象企業数 × 100

2. 「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

3. 「造船・重機等」は自動車以外の輸送用機械。

# 木材産業関係基本データの推移

年月	①為替(東京 スポット中心相 場月中平均) 円/\$	②製材工場 国産材 入荷量 千m3	③製材工場 製材品 生産量 千m3	④合板工場 国産材 入荷量 千m3	⑤合板工場 合板 生産量 千m3	⑥木材輸入量		⑦木 材 価 格							
						丸太 千m3	製材 千m3	スギ			ホワイトウッド 集成柱 円/本	パルプ向けチップ		合板 針葉樹 円/枚	
								中丸太 円/m3	正角 円/本	KD正角 円/本		針葉樹 円/m3	広葉樹 円/m3		
平成29年	112.16	12,465	9,287	3,750	3,211	3,266	6,170	13,092	1,905	2,188	1,867	6,257	10,891	1,271	
平成30年	110.39	12,526	9,218	4,201	3,216	3,926	5,871	13,575	2,023	2,200	1,875	6,382	11,014	1,287	
令和元年	109.01	13,069	9,175	4,530	3,324	3,019	5,700	13,458	2,046	2,207	1,860	6,586	11,219	1,294	
令和2年	106.78	11,551	8,135	4,131	2,993	2,301	5,000	12,683	2,064	2,205	1,805	6,745	11,386	1,251	
令和3年	109.80	13,019	9,035	4,735	3,215	2,639	4,856	16,125	2,210	3,496	3,121	6,666	11,377	1,363	
令和4年	131.38	15,463	8,738	5,059	2,977	2,501	4,895	17,592	2,135	4,127	4,317	6,961	11,636	2,224	
令和2年	1	109.34	1,065	700	364	268	225	455	13,000	2,073	2,239	1,800	6,772	11,411	1,310
	2	109.96	1,086	688	384	270	239	373	13,100	2,073	2,239	1,800	6,772	11,411	1,310
	3	107.29	1,120	740	414	263	251	411	12,800	2,073	2,232	1,800	6,772	11,411	1,300
	4	107.93	1,022	723	342	242	204	485	12,300	2,073	2,229	1,800	6,772	11,411	1,280
	5	107.31	942	643	315	224	146	458	12,000	2,067	2,225	1,820	6,772	11,411	1,280
	6	107.56	940	675	324	230	202	533	11,600	2,067	2,225	1,820	6,726	11,411	1,260
	7	106.78	765	651	288	231	187	493	11,900	2,057	2,206	1,820	6,726	11,411	1,220
	8	106.04	793	584	274	215	216	404	12,800	2,057	2,206	1,800	6,726	11,411	1,220
	9	105.74	889	646	319	240	143	337	12,800	2,057	2,153	1,800	6,726	11,411	1,200
	10	105.24	960	725	356	264	155	350	13,100	2,057	2,166	1,800	6,726	11,352	1,200
	11	104.40	982	687	385	272	209	380	13,400	2,057	2,169	1,800	6,726	11,293	1,210
	12	103.82	987	673	367	272	125	323	13,400	2,057	2,169	1,800	6,726	11,293	1,220
令和3年	1	103.70	932	618	335	252	219	322	13,500	2,057	2,176	1,850	6,726	11,411	1,230
	2	105.36	979	662	377	253	187	359	13,300	2,057	2,179	1,850	6,635	11,352	1,230
	3	108.65	1,065	781	422	272	247	381	13,400	2,067	2,206	1,850	6,635	11,352	1,230
	4	109.13	1,121	788	415	265	259	375	13,600	2,133	2,490	1,900	6,635	11,352	1,250
	5	109.19	1,020	738	382	254	213	371	15,500	2,163	2,864	2,300	6,635	11,352	1,270
	6	110.11	1,131	803	412	280	249	426	17,500	2,318	3,697	2,650	6,681	11,352	1,290
	7	110.29	1,156	798	382	277	215	451	17,800	2,361	4,190	2,950	6,681	11,352	1,330
	8	109.84	1,004	726	345	250	243	433	18,100	2,278	4,319	3,600	6,681	11,411	1,360
	9	110.17	1,143	773	398	276	219	433	18,100	2,278	4,415	4,300	6,681	11,411	1,410
	10	113.10	1,175	796	422	281	196	396	18,000	2,282	4,481	4,600	6,681	11,411	1,490
	11	114.13	1,222	803	440	285	218	458	17,500	2,278	4,475	4,800	6,681	11,352	1,540
	12	113.87	1,071	749	404	268	176	451	17,200	2,242	4,461	4,800	6,635	11,411	1,730
令和4年	1	114.83	1,031	646	393	250	226	510	16,900	2,235	4,332	4,800	6,817	11,411	1,890
	2	115.20	1,100	689	463	259	170	434	17,600	2,176	4,329	4,800	6,817	11,411	1,980
	3	118.51	1,223	806	496	279	222	465	17,800	2,176	4,326	4,800	6,862	11,411	2,070
	4	126.04	1,155	791	500	258	234	396	17,500	2,179	4,326	4,800	6,908	11,528	2,170
	5	128.78	1,399	726	430	240	279	463	17,900	2,179	4,359	4,800	6,953	11,646	2,210
	6	133.86	1,517	809	469	270	274	442	17,800	2,179	4,346	4,600	6,953	11,646	2,300
	7	136.63	1,389	752	424	265	163	429	17,500	2,179	4,339	4,500	6,953	11,646	2,360
	8	135.24	1,310	698	385	240	223	490	17,400	2,136	4,180	4,200	6,953	11,705	2,360
	9	143.14	1,326	711	402	252	174	355	17,400	2,100	3,962	4,000	6,953	11,705	2,350
	10	147.01	1,326	705	379	227	173	343	18,000	2,040	3,793	3,700	7,044	11,705	2,340
	11	142.44	1,358	731	371	226	165	292	17,800	2,040	3,644	3,500	7,135	11,881	2,340
	12	134.93	1,329	674	347	211	197	277	17,500	2,001	3,582	3,300	7,181	11,940	2,320
令和5年	1	130.20	1,252	633	320	196		17,400	-	-	3,000	7,226	11,999	-	
	2										2,800				

関連資料：①日本銀行「主要時系列統計データ表(月次)」②～⑤農林水産省「製材統計」「合板統計」、⑥農林水産省「農林水産物輸出入情報」、⑦農林水産省「木材価格」、うちホワイトウッド集成柱は「日刊木材新聞調べ」(※農林水産省「木材価格」は、平成30年1月から、平成28年の素材・木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しを行ったことから、平成29年12月以前の数値とは接続しない。スギ正角及び針葉樹合板の価格は、令和4年1月から四半期毎(4月、7月、10月及び翌1月)の公表としている。)

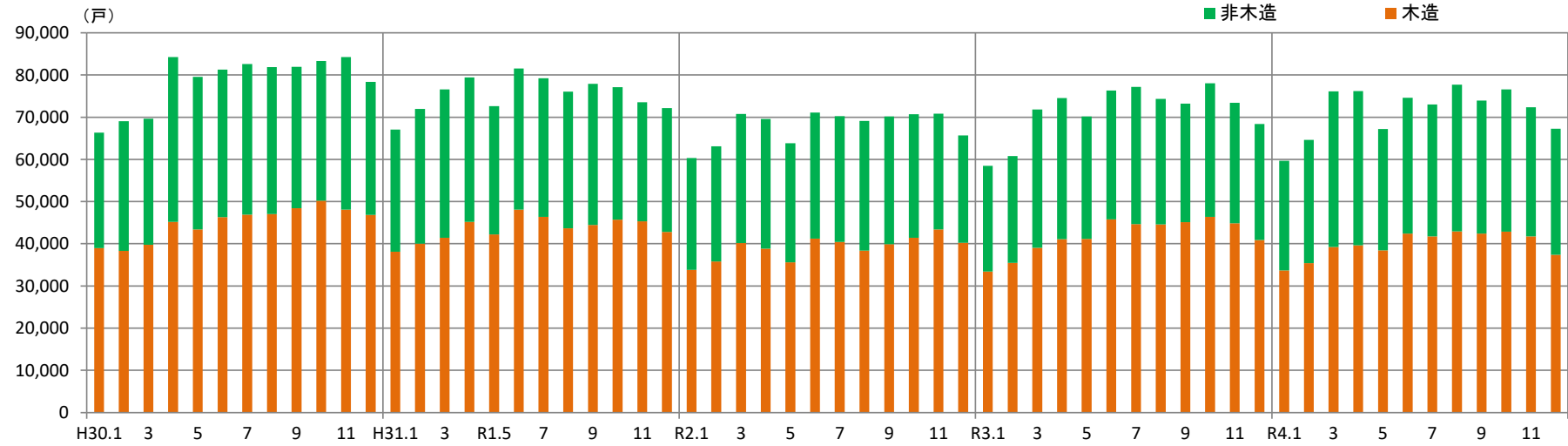
# 全国の新設住宅着工戸数及び床面積

年月	新設住宅着工戸数(戸)								新設住宅着工床面積(㎡)							木造1戸あたりの床面積(㎡)
	総数	木造	木造			非木造	木造率	総数	木造	木造			非木造	木造率		
			軸組	2×4	プレハブ					軸組	2×4	プレハブ				
平成29年	964,641	545,366	412,004	120,059	13,303	419,275	56.5	77,514,644	50,346,278	39,926,113	9,009,512	1,410,653	27,168,366	65.0	92.32	
平成30年	942,370	539,394	409,873	116,988	12,533	402,976	57.2	75,309,090	50,144,489	39,859,749	8,928,890	1,355,850	25,164,601	66.6	92.96	
令和元年	905,123	523,319	401,584	109,625	12,110	381,804	57.8	74,875,931	50,297,820	40,571,300	8,442,900	1,283,620	24,578,111	67.2	96.11	
令和2年	815,340	469,295	365,464	93,009	10,822	346,045	57.6	66,464,243	44,991,375	36,770,304	7,111,272	1,109,799	21,472,868	67.7	95.87	
令和3年	856,484	502,330	395,803	96,018	10,509	354,154	58.7	70,846,168	48,564,449	39,971,820	7,522,603	1,070,026	22,281,719	68.5	96.68	
令和4年	859,216	477,791	376,447	91,205	10,139	381,425	55.6	68,986,484	45,175,393	37,146,406	7,025,721	1,003,266	23,811,091	65.5	94.55	
令和2年	1	60,341	33,849	26,055	7,013	781	26,492	56.1	4,820,770	3,248,917	2,620,105	547,481	81,331	1,571,853	67.4	95.98
	2	63,105	35,824	27,778	7,285	761	27,281	56.8	5,193,980	3,441,666	2,795,594	562,944	83,128	1,752,314	66.3	96.07
	3	70,729	40,139	30,588	8,668	883	30,590	56.8	5,848,292	3,886,184	3,141,841	652,774	91,569	1,962,108	66.4	96.82
	4	69,568	38,849	30,323	7,717	809	30,719	55.8	5,758,259	3,778,505	3,111,171	584,346	82,988	1,979,754	65.6	97.26
	5	63,839	35,634	27,916	6,778	940	28,205	55.8	5,195,155	3,440,711	2,832,965	515,666	92,080	1,754,444	66.2	96.56
	6	71,101	41,218	32,981	7,280	957	29,883	58.0	5,861,263	3,997,158	3,324,681	568,703	103,774	1,864,105	68.2	96.98
	7	70,244	40,450	31,671	7,835	944	29,794	57.6	5,626,216	3,856,587	3,153,010	606,285	97,292	1,769,629	68.5	95.34
	8	69,101	38,410	29,952	7,485	973	30,691	55.6	5,465,808	3,642,719	2,981,974	566,528	94,217	1,823,089	66.6	94.84
	9	70,186	39,905	30,368	8,575	962	30,281	56.9	5,824,511	3,784,025	3,039,735	647,105	97,185	2,040,486	65.0	94.83
	10	70,685	41,424	32,239	8,248	937	29,261	58.6	5,735,154	3,919,067	3,199,895	626,706	92,466	1,816,087	68.3	94.61
	11	70,798	43,386	33,858	8,557	971	27,412	61.3	5,749,804	4,097,177	3,351,339	644,819	101,019	1,652,627	71.3	94.44
	12	65,643	40,207	31,735	7,568	904	25,436	61.3	5,385,031	3,898,659	3,217,994	587,915	92,750	1,486,372	72.4	96.96
令和3年	1	58,448	33,400	26,829	5,933	638	25,048	57.1	4,824,892	3,265,609	2,704,922	491,877	68,810	1,559,283	67.7	97.77
	2	60,764	35,448	28,162	6,575	711	25,316	58.3	5,045,477	3,472,987	2,880,801	522,114	70,072	1,572,490	68.8	97.97
	3	71,787	39,008	31,159	7,029	820	32,779	54.3	5,837,903	3,818,104	3,175,610	557,762	84,732	2,019,799	65.4	97.88
	4	74,521	41,056	32,479	7,803	774	33,465	55.1	6,064,027	3,990,470	3,297,172	610,379	82,919	2,073,557	65.8	97.20
	5	70,178	41,156	32,512	7,894	750	29,022	58.6	5,852,123	3,983,307	3,282,444	622,770	78,093	1,868,816	68.1	96.79
	6	76,312	45,750	35,804	8,888	1,058	30,562	60.0	6,294,542	4,445,256	3,635,103	703,298	106,855	1,849,286	70.6	97.16
	7	77,182	44,659	35,535	8,308	816	32,523	57.9	6,532,469	4,344,379	3,602,972	656,453	84,954	2,188,090	66.5	97.28
	8	74,303	44,587	34,974	8,662	951	29,716	60.0	6,147,403	4,250,531	3,475,752	674,933	99,846	1,896,872	69.1	95.33
	9	73,178	45,126	34,783	9,220	1,123	28,052	61.7	6,012,497	4,266,874	3,462,559	699,929	104,386	1,745,623	71.0	94.55
	10	78,004	46,399	35,967	9,364	1,068	31,605	59.5	6,389,681	4,464,298	3,640,818	715,764	107,716	1,925,383	69.9	96.22
	11	73,414	44,881	35,379	8,526	976	28,533	61.1	6,142,946	4,309,659	3,556,143	655,912	97,604	1,833,287	70.2	96.02
	12	68,393	40,860	32,220	7,816	824	27,533	59.7	5,702,208	3,952,975	3,257,524	611,412	84,039	1,749,233	69.3	96.74
令和4年	1	59,690	33,714	27,308	5,854	552	25,976	56.5	4,967,628	3,231,880	2,709,697	464,090	58,093	1,735,748	65.1	95.86
	2	64,614	35,407	28,502	6,194	711	29,207	54.8	5,282,200	3,415,577	2,850,919	492,813	71,845	1,866,623	64.7	96.47
	3	76,120	39,225	30,524	7,921	780	36,895	51.5	5,953,188	3,727,955	3,053,107	595,288	79,560	2,225,233	62.6	95.04
	4	76,179	39,625	31,172	7,625	828	36,554	52.0	6,125,363	3,806,828	3,130,071	594,109	82,648	2,318,535	62.1	96.07
	5	67,193	38,427	30,536	7,194	697	28,766	57.2	5,564,283	3,712,018	3,074,381	562,540	75,097	1,852,265	66.7	96.60
	6	74,596	42,380	33,288	8,148	944	32,216	56.8	6,027,208	4,033,885	3,310,631	626,768	96,486	1,993,323	66.9	95.18
	7	72,981	41,731	33,142	7,641	948	31,250	57.2	5,881,484	3,960,575	3,274,588	598,203	87,784	1,920,909	67.3	94.91
	8	77,712	42,923	33,933	8,016	974	34,789	55.2	6,177,881	3,969,311	3,269,187	606,284	93,840	2,208,570	64.3	92.48
	9	73,920	42,381	33,101	8,383	897	31,539	57.3	5,843,663	3,947,329	3,224,145	635,208	87,976	1,896,334	67.5	93.14
	10	76,590	42,849	32,962	8,865	1,022	33,741	55.9	6,029,610	3,957,686	3,201,436	663,566	92,684	2,071,924	65.6	92.36
	11	72,372	41,751	32,558	8,242	951	30,621	57.7	5,805,821	3,869,742	3,151,890	624,523	93,329	1,936,079	66.7	92.69
	12	67,249	37,378	29,421	7,122	835	29,871	55.6	5,328,155	3,542,607	2,896,354	562,329	83,924	1,785,548	66.5	94.78

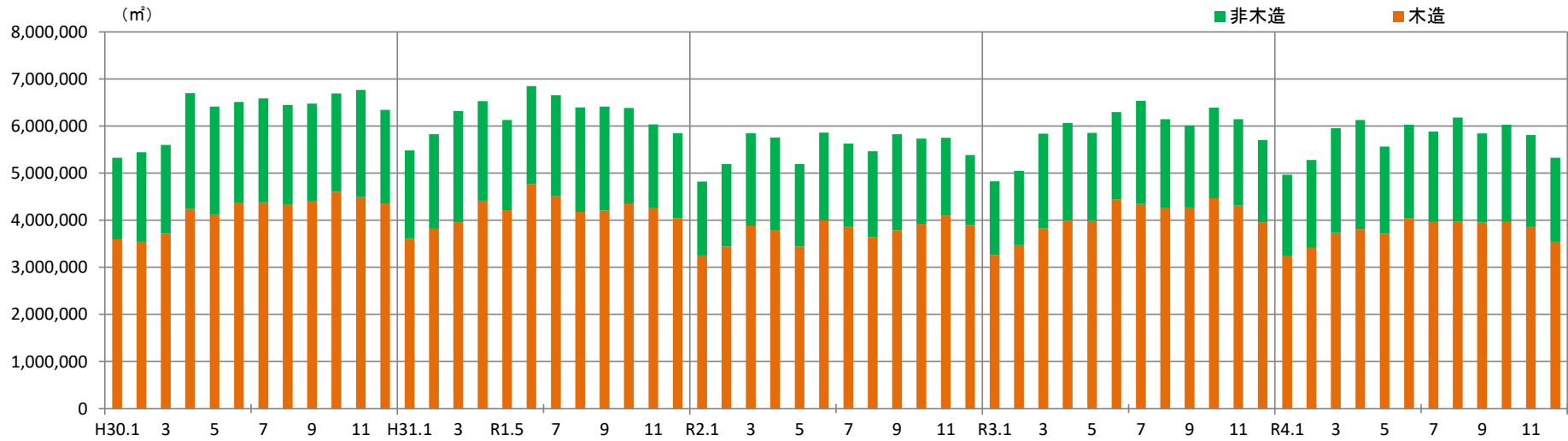
資料：国土交通省「住宅着工統計 月次 第18表(新設住宅)利用関係別、構造別、建て方別/戸数床面積」、「第29表(プレハブ新設住宅)利用関係別、構造別、建て方別/戸数床面積」、「第43表(ツーバイフォー新設住宅)利用関係別、構造別、建て方別/戸数床面積」

※ 青色・・・増加、赤色・・・減少

## 全国の新設住宅着工戸数



## 全国の新設住宅床面積



管内の新設住宅着工戸数及び床面積

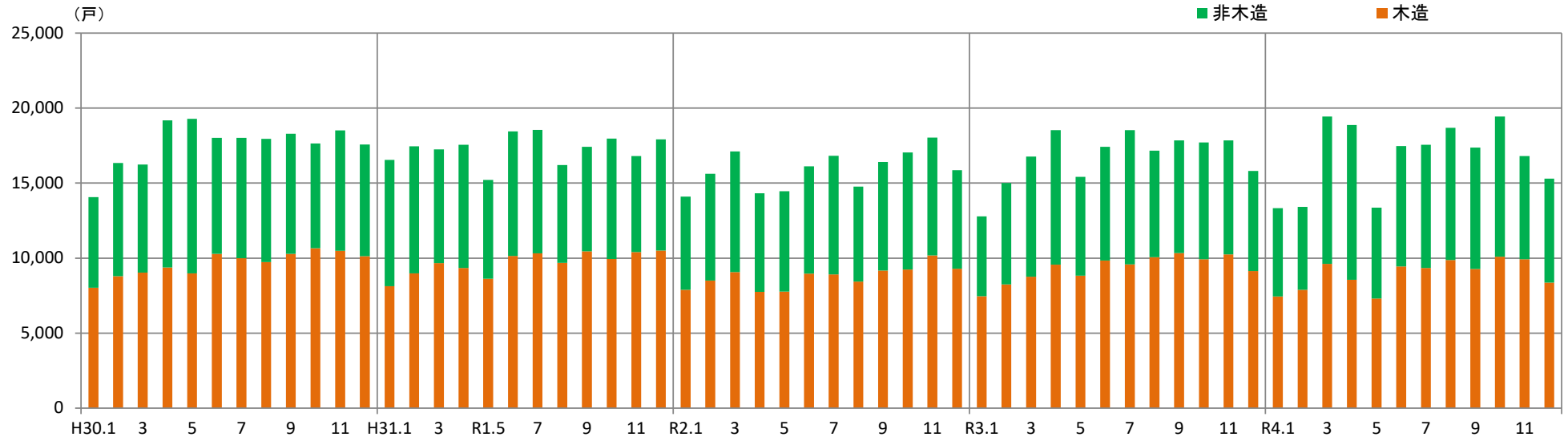
年月	新設住宅着工戸数(戸)									新設住宅着工床面積(㎡)									木造1戸あたりの床面積(㎡)
	総数	対全国シェア	木造	木造			非木造	木造率	総数	対全国シェア	木造	木造			非木造	木造率			
				軸組	2×4	プレハブ						軸組	2×4	プレハブ					
平成29年	208,932	21.7	114,402	90,379	21,196	2,827	94,530	54.8	17,020,011	22.0	10,996,914	9,119,000	1,563,401	314,513	6,023,097	64.6	96.13		
平成30年	211,103	22.4	115,781	91,014	21,970	2,797	95,322	54.8	16,954,754	22.5	11,116,527	9,169,942	1,628,150	318,435	5,838,227	65.6	96.01		
令和元年	207,319	22.9	116,184	92,421	21,103	2,660	91,135	56.0	17,216,351	23.0	11,356,551	9,483,671	1,580,014	292,866	5,859,800	66.0	97.75		
令和2年	190,668	23.4	105,179	85,128	17,819	2,232	85,489	55.2	15,662,158	23.6	10,274,889	8,703,335	1,329,327	242,227	5,387,269	65.6	97.69		
令和3年	200,833	23.4	111,982	91,315	18,662	2,005	88,851	55.8	16,344,134	23.1	10,969,655	9,338,004	1,418,094	213,557	5,374,479	67.1	97.96		
令和4年	201,024	23.4	107,127	86,637	18,828	1,662	93,897	53.3	15,773,446	22.9	10,122,723	8,557,756	1,390,019	174,948	5,650,723	64.2	94.49		
令和2年	1	14,095	23.4	7,880	6,323	1,398	159	6,215	55.9	1,107,198	23.0	748,793	626,364	103,948	18,481	358,405	67.6	95.02	
	2	15,629	24.8	8,498	6,724	1,585	189	7,131	54.4	1,323,620	25.5	831,576	693,568	116,629	21,379	492,044	62.8	97.86	
	3	17,109	24.2	9,074	7,105	1,763	206	8,035	53.0	1,400,238	23.9	898,020	744,812	131,250	21,958	502,218	64.1	98.97	
	4	14,321	20.6	7,758	6,259	1,343	156	6,563	54.2	1,228,253	21.3	778,908	662,059	100,961	15,888	449,345	63.4	100.40	
	5	14,460	22.7	7,768	6,049	1,508	211	6,692	53.7	1,172,804	22.6	750,688	621,113	108,115	21,460	422,116	64.0	96.64	
	6	16,112	22.7	8,964	7,587	1,198	179	7,148	55.6	1,344,853	22.9	894,742	778,169	95,444	21,129	450,111	66.5	99.82	
	7	16,824	24.0	8,916	7,306	1,432	178	7,908	53.0	1,338,327	23.8	870,624	741,533	109,455	19,636	467,703	65.1	97.65	
	8	14,760	21.4	8,441	6,937	1,317	187	6,319	57.2	1,220,041	22.3	820,895	702,911	99,514	18,470	399,146	67.3	97.25	
	9	16,412	23.4	9,164	7,370	1,610	184	7,248	55.8	1,362,514	23.4	880,817	742,542	117,101	21,174	481,697	64.6	96.12	
	10	17,050	24.1	9,242	7,540	1,487	215	7,808	54.2	1,391,419	24.3	900,587	764,494	114,405	21,688	490,832	64.7	97.45	
	11	18,033	25.5	10,178	8,176	1,801	201	7,855	56.4	1,454,835	25.3	975,198	826,375	126,996	21,827	479,637	67.0	95.81	
	12	15,863	24.2	9,296	7,752	1,377	167	6,567	58.6	1,318,056	24.5	924,041	799,395	105,509	19,137	394,015	70.1	99.40	
令和3年	1	12,774	21.9	7,456	6,329	994	133	5,318	58.4	1,074,776	22.3	751,444	650,128	86,017	15,299	323,332	69.9	100.78	
	2	15,000	24.7	8,253	6,893	1,217	143	6,747	55.0	1,252,296	24.8	835,076	720,734	100,264	14,078	417,220	66.7	101.18	
	3	16,761	23.3	8,760	7,231	1,387	142	8,001	52.3	1,338,154	22.9	881,655	757,748	107,067	16,840	456,499	65.9	100.65	
	4	18,532	24.9	9,563	7,927	1,499	137	8,969	51.6	1,481,285	24.4	935,529	808,511	111,520	15,498	545,756	63.2	97.83	
	5	15,421	22.0	8,825	7,079	1,615	131	6,596	57.2	1,251,757	21.4	866,429	730,820	120,368	15,241	385,328	69.2	98.18	
	6	17,419	22.8	9,839	8,005	1,630	204	7,580	56.5	1,428,119	22.7	981,943	834,045	127,756	20,142	446,176	68.8	99.80	
	7	18,540	24.0	9,582	7,903	1,520	159	8,958	51.7	1,476,649	22.6	937,820	804,448	116,886	16,486	538,829	63.5	97.87	
	8	17,159	23.1	10,068	8,129	1,732	207	7,091	58.7	1,360,860	22.1	957,751	807,980	128,175	21,596	403,109	70.4	95.13	
	9	17,845	24.4	10,327	8,346	1,820	161	7,518	57.9	1,458,477	24.3	969,371	819,132	131,881	18,358	489,106	66.5	93.87	
	10	17,710	22.7	9,924	8,146	1,591	187	7,786	56.0	1,462,051	22.9	979,483	839,216	119,364	20,903	482,568	67.0	98.70	
	11	17,854	24.3	10,250	8,152	1,889	209	7,604	57.4	1,449,666	23.6	987,432	826,664	140,095	20,673	462,234	68.1	96.33	
	12	15,818	23.1	9,135	7,175	1,768	192	6,683	57.8	1,310,044	23.0	885,722	738,578	128,701	18,443	424,322	67.6	96.96	
令和4年	1	13,332	22.3	7,442	6,335	1,006	101	5,890	55.8	1,080,339	21.7	734,233	640,262	82,226	11,745	346,106	68.0	98.66	
	2	13,409	20.8	7,888	6,538	1,242	108	5,521	58.8	1,115,820	21.1	768,029	661,944	94,273	11,812	347,791	68.8	97.37	
	3	19,441	25.5	9,616	7,445	2,057	114	9,825	49.5	1,502,977	25.2	904,365	752,421	139,178	12,766	598,612	60.2	94.05	
	4	18,876	24.8	8,553	7,091	1,332	130	10,323	45.3	1,502,708	24.5	832,911	714,363	105,395	13,153	669,797	55.4	97.38	
	5	13,360	19.9	7,312	5,735	1,459	118	6,048	54.7	1,082,333	19.5	710,611	587,574	110,322	12,715	371,722	65.7	97.18	
	6	17,466	23.4	9,437	7,574	1,641	222	8,029	54.0	1,378,971	22.9	899,093	759,024	120,508	19,561	479,878	65.2	95.27	
	7	17,549	24.0	9,339	7,727	1,469	143	8,210	53.2	1,394,499	23.7	891,414	764,092	110,926	16,396	503,085	63.9	95.45	
	8	18,690	24.1	9,870	8,095	1,642	133	8,820	52.8	1,440,825	23.3	891,202	758,218	119,297	13,687	549,623	61.9	90.29	
	9	17,368	23.5	9,274	7,473	1,672	129	8,094	53.4	1,320,916	22.6	878,866	740,730	123,419	14,717	442,050	66.5	94.77	
	10	19,440	25.4	10,094	7,972	1,960	162	9,346	51.9	1,446,746	24.0	907,386	753,827	137,009	16,550	539,360	62.7	89.89	
	11	16,798	23.2	9,929	7,814	1,930	185	6,869	59.1	1,331,844	22.9	914,049	754,458	140,223	19,368	417,795	68.6	92.06	
	12	15,295	22.7	8,373	6,838	1,418	117	6,922	54.7	1,175,468	22.1	790,564	670,843	107,243	12,478	384,904	67.3	94.42	

資料：国土交通省「住宅着工統計 月次 第18表(新設住宅)利用関係別、構造別、建て方別/戸数床面積」、「第29表(プレハブ新設住宅)利用関係別、構造別、建て方別/戸数床面積」、「第43表(ツーバイフォー新設住宅)利用関係別、構造別、建て方別/戸数床面積」

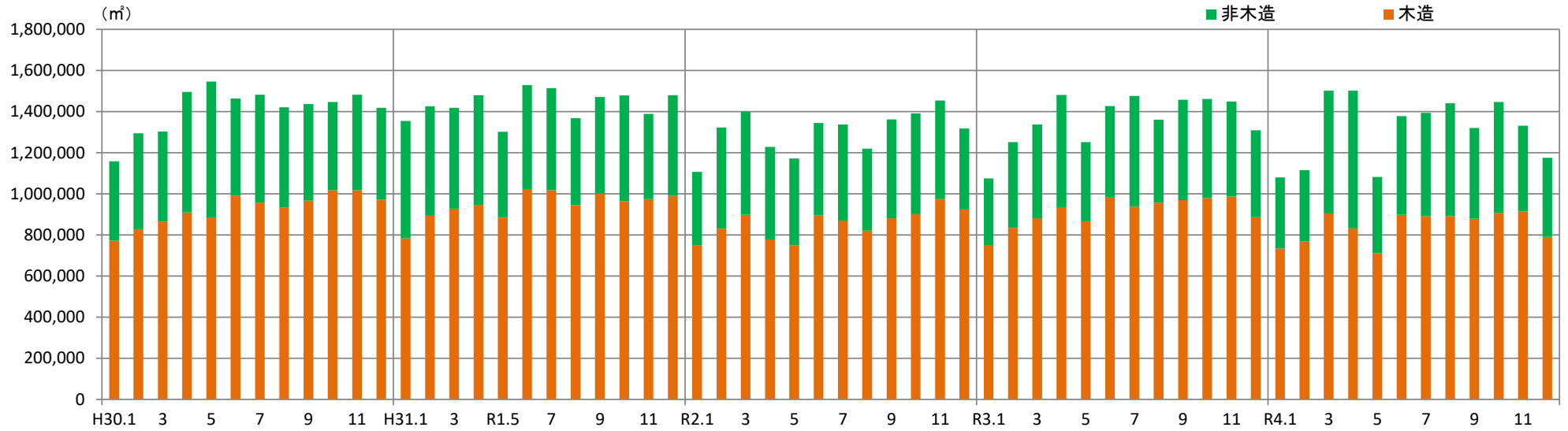
※ 青色・・・増加、赤色・・・減少



## 管内の新設住宅着工戸数



## 管内の新設住宅床面積



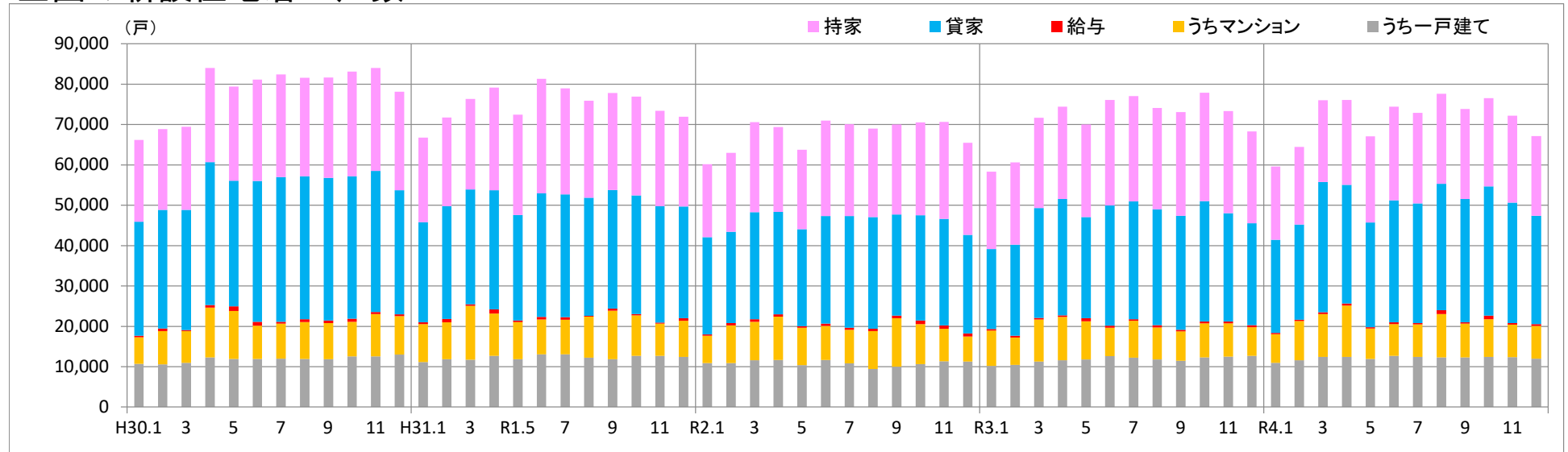
全国の新設住宅着工戸数及び床面積(利用関係別)

年月	新設住宅着工戸数(戸)								新設住宅着工床面積(m <sup>2</sup> )								
	総数	持家	貸家	給与	分譲	持家+分譲一戸		持家+分譲一戸 /総数	総数	持家	貸家	給与	分譲	持家+分譲一戸			
						うちマンション	うち一戸建て							うちマンション	うち一戸建て		
平成29年	964,641	284,283	419,397	5,770	255,191	114,830	138,189	43.8	77,514,644	34,327,638	19,548,703	392,313	23,245,990	8,820,182	#####	62.8	
平成30年	942,370	283,235	396,374	7,468	255,263	110,510	142,393	45.2	75,309,090	33,967,273	18,245,287	477,432	22,619,098	7,828,137	#####	64.6	
令和元年	905,123	288,738	342,289	6,400	267,696	117,803	147,522	48.2	74,875,931	34,388,473	16,227,593	419,330	23,839,995	8,420,440	#####	66.4	
令和2年	815,340	261,088	306,753	7,231	240,268	107,884	130,753	48.1	66,454,243	30,802,712	14,101,103	434,145	21,116,283	7,455,080	#####	66.8	
令和3年	856,484	285,575	321,376	5,589	243,944	101,292	141,094	49.8	70,666,168	33,558,191	14,838,514	363,802	21,905,661	7,184,706	#####	68.2	
令和4年	859,216	253,197	344,874	5,675	255,470	108,198	145,975	46.5	68,986,484	29,439,330	16,327,160	406,671	22,813,323	7,726,159	#####	64.5	
令和2年	1	60,341	18,037	24,147	301	17,856	6,789	10,881	47.9	4,820,770	2,110,166	1,127,399	16,599	1,566,606	422,314	1,135,089	67.3
	2	63,105	19,557	22,638	548	20,362	9,353	10,907	48.3	5,193,980	2,299,189	1,057,449	30,599	1,806,743	658,905	1,133,394	66.1
	3	70,729	22,327	26,545	637	21,220	9,500	11,616	48.0	5,848,292	2,639,888	1,275,632	54,365	1,878,407	666,912	1,207,432	65.8
	4	69,568	21,018	25,379	614	22,557	10,723	11,665	47.0	5,758,259	2,511,887	1,214,466	34,109	1,997,797	779,456	1,209,915	64.6
	5	63,839	19,697	24,041	344	19,757	9,292	10,381	47.1	5,195,155	2,342,561	1,091,657	29,072	1,731,865	646,675	1,081,605	65.9
	6	71,101	23,650	26,666	596	20,189	8,422	11,658	49.7	5,861,263	2,816,470	1,212,195	35,563	1,797,035	585,607	1,207,907	68.7
	7	70,244	22,708	27,696	481	19,359	8,352	10,820	47.7	5,616,216	2,693,997	1,252,697	27,763	1,641,759	513,284	1,120,981	67.9
	8	69,101	21,915	27,671	582	18,933	9,377	9,455	45.4	5,465,808	2,589,072	1,219,748	33,175	1,623,813	636,932	983,501	65.4
	9	70,186	22,337	25,053	637	22,159	11,970	10,036	46.1	5,824,511	2,630,723	1,152,169	49,510	1,992,109	944,946	1,042,103	63.1
	10	70,685	23,013	26,043	923	20,706	9,908	10,647	47.6	5,735,154	2,707,364	1,188,824	48,162	1,790,804	678,979	1,104,084	66.5
	11	70,798	24,010	26,451	789	19,548	8,049	11,372	50.0	5,749,804	2,800,758	1,198,073	36,105	1,714,868	530,927	1,179,693	69.2
	12	65,643	22,819	24,423	779	17,622	6,149	11,315	52.0	5,385,031	2,660,637	1,110,794	39,123	1,574,477	390,143	1,179,592	71.3
令和3年	1	58,448	19,200	19,794	365	19,089	8,775	10,213	50.3	4,824,892	2,234,388	911,499	22,513	1,656,492	588,722	1,064,241	68.4
	2	60,764	20,390	22,556	420	17,398	6,779	10,470	50.8	5,045,477	2,387,687	1,030,949	28,743	1,598,098	504,079	1,088,688	68.9
	3	71,787	22,340	27,245	378	21,824	10,392	11,319	46.9	5,837,903	2,633,547	1,261,101	26,440	1,916,815	733,810	1,176,715	65.3
	4	74,521	22,877	28,825	336	22,483	10,776	11,595	46.3	6,064,027	2,708,776	1,339,188	23,979	1,992,084	786,691	1,201,683	64.5
	5	70,178	22,887	25,074	791	21,426	9,444	11,797	49.4	5,852,123	2,713,669	1,150,922	37,072	1,950,460	720,634	1,224,025	67.3
	6	76,312	26,151	29,802	482	19,877	7,024	12,654	50.9	6,294,542	3,103,650	1,351,157	31,460	1,808,275	484,115	1,317,340	70.2
	7	77,182	26,071	29,230	401	21,480	9,117	12,242	49.6	6,352,469	3,081,904	1,357,800	24,599	1,888,166	607,692	1,275,162	68.6
	8	74,303	25,100	28,733	534	19,936	7,968	11,783	49.6	6,147,403	2,941,179	1,322,660	37,786	1,845,778	612,012	1,227,879	67.8
	9	73,178	25,659	28,254	410	18,855	7,251	11,505	50.8	6,012,497	2,999,966	1,285,265	32,210	1,695,056	495,383	1,196,778	69.8
	10	78,004	26,840	29,822	506	20,836	8,436	12,284	50.2	6,389,681	3,141,379	1,384,365	34,549	1,829,388	547,086	1,277,614	69.2
	11	73,414	25,329	26,819	453	20,813	8,239	12,509	51.5	6,142,946	2,965,006	1,268,737	28,442	1,880,761	580,576	1,298,013	69.4
	12	68,393	22,731	25,222	513	19,927	7,091	12,723	51.8	5,702,208	2,647,040	1,174,871	36,009	1,844,288	523,906	1,315,824	69.5
令和4年	1	59,690	18,130	23,083	323	18,154	7,071	11,003	48.8	4,967,628	2,108,401	1,216,105	22,803	1,620,319	482,179	1,134,909	65.3
	2	64,614	19,258	23,583	320	21,453	9,727	11,590	47.7	5,282,200	2,250,090	1,114,572	25,943	1,891,595	685,579	1,200,268	65.3
	3	76,120	20,246	32,305	425	23,144	10,618	12,439	42.9	5,953,188	2,371,245	1,530,695	28,490	2,022,758	735,119	1,284,638	61.4
	4	76,179	21,014	29,444	522	25,199	12,685	12,448	43.9	6,125,363	2,452,068	1,394,637	31,835	2,246,823	958,932	1,285,006	61.0
	5	67,193	21,307	25,942	349	19,595	7,569	11,905	49.4	5,564,283	2,503,543	1,227,085	30,121	1,803,534	568,195	1,229,502	67.1
	6	74,596	23,184	30,285	435	20,692	7,855	12,689	48.1	6,027,208	2,713,440	1,422,150	35,127	1,856,491	546,388	1,304,685	66.7
	7	72,981	22,406	29,668	295	20,612	8,053	12,461	47.8	5,881,484	2,609,887	1,394,399	27,406	1,849,792	562,061	1,283,519	66.2
	8	77,712	22,291	31,295	954	23,172	10,727	12,341	44.6	6,177,881	2,594,445	1,441,890	58,487	2,083,059	807,477	1,271,879	62.6
	9	73,920	22,248	30,555	351	20,766	8,386	12,290	46.7	5,843,663	2,573,386	1,401,383	30,924	1,837,970	568,106	1,266,050	65.7
	10	76,590	21,834	31,996	919	21,841	9,298	12,462	44.8	6,029,610	2,518,581	1,511,251	50,759	1,949,019	667,520	1,278,461	63.0
	11	72,372	21,511	29,873	346	20,642	8,092	12,370	46.8	5,805,821	2,475,077	1,413,983	30,669	1,886,092	612,125	1,266,925	64.5
	12	67,249	19,768	26,845	436	20,200	8,117	11,977	47.2	5,328,155	2,269,167	1,259,010	34,107	1,765,871	532,478	1,228,104	65.6

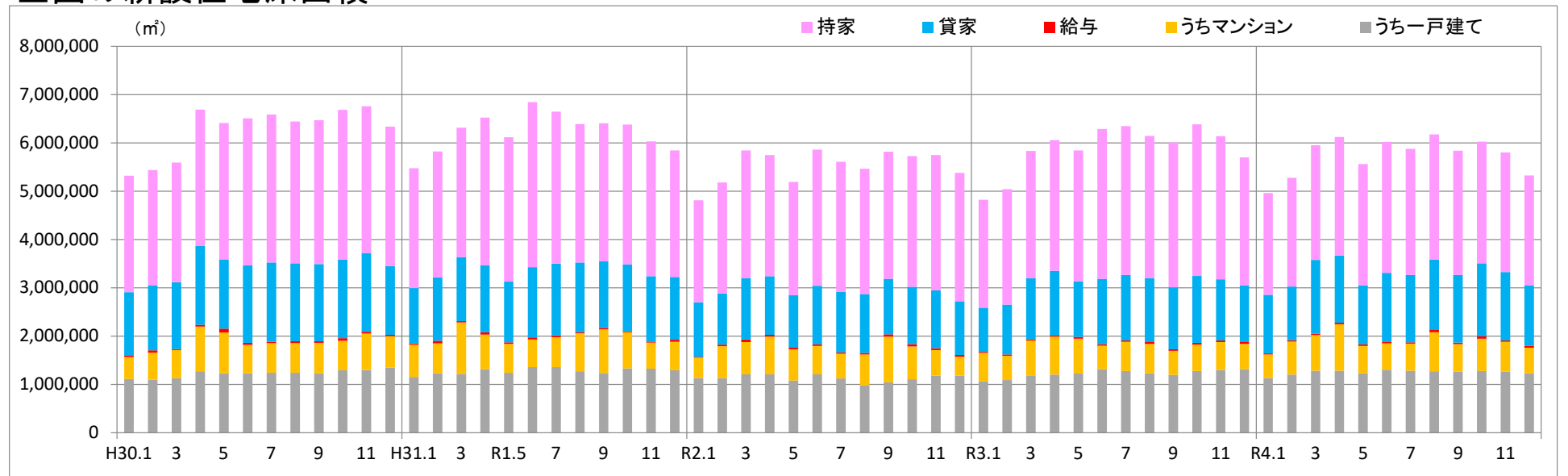
資料:国土交通省「建築着工統計調査(時系列)【住宅】都道府県別着工戸数、【住宅】都道府県別着工床面積」

※ 青色・・・増加、赤色・・・減少

## 全国の新設住宅着工戸数



## 全国の新設住宅床面積



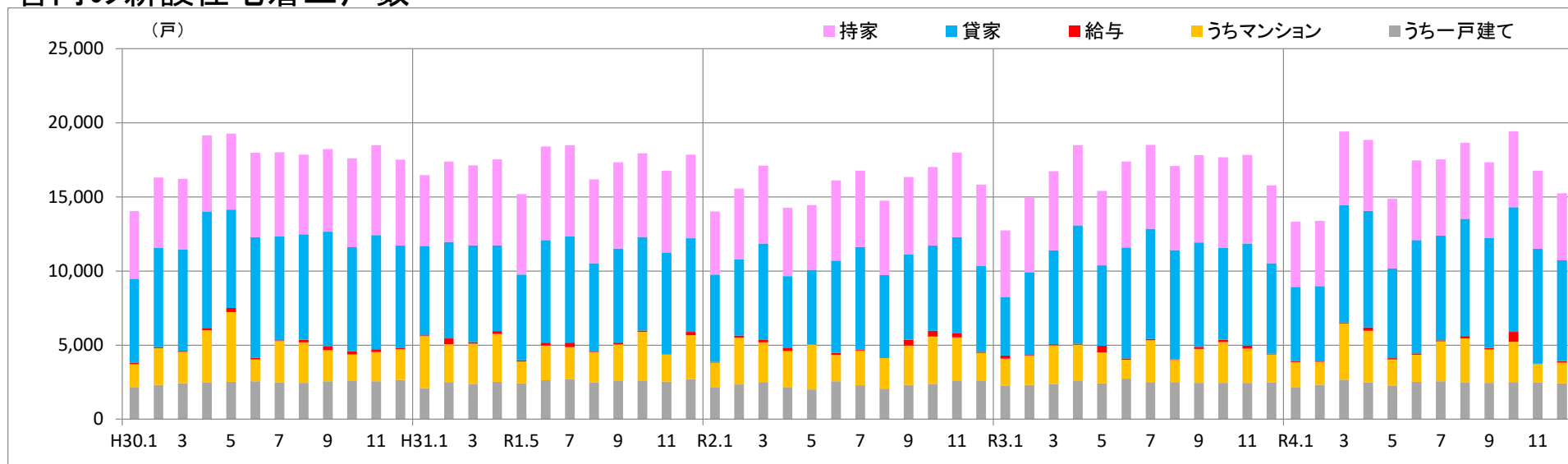
管内の新設住宅着工戸数及び床面積(利用関係別)

年月	新設住宅着工戸数(戸)								新設住宅着工床面積(m <sup>2</sup> )								
	総数	持家	貸家	給与	分譲	持家+分譲一戸		持家+分譲一戸 /総数	総数	持家	貸家	給与	分譲	持家+分譲一戸		持家+分譲一戸 /総数	
						うちマンション	うち一戸建て							うちマンション	うち一戸建て		
平成29年	208,932	64,053	88,361	979	55,539	26,547	28,794	44.4	17,020,011	7,732,689	4,197,967	70,020	5,019,335	1,962,883	3,046,815	63.3	
平成30年	211,103	64,519	85,371	1,733	59,480	29,319	29,804	44.7	16,954,754	7,747,643	4,033,826	105,287	5,067,998	1,910,466	3,122,641	64.1	
令和元年	207,319	67,511	76,555	1,881	61,372	30,572	30,202	47.1	17,216,351	8,049,943	3,694,950	112,781	5,358,677	2,119,211	3,212,925	65.4	
令和2年	190,668	60,517	69,859	2,030	58,262	29,775	28,077	46.5	15,662,158	7,170,086	3,280,603	116,689	5,094,780	2,084,386	2,983,218	64.8	
令和3年	200,833	65,645	77,851	1,629	55,708	25,739	29,630	47.4	16,344,134	7,748,380	3,577,853	96,376	4,921,525	1,761,815	3,145,637	66.7	
令和4年	202,533	58,930	84,823	1,762	57,018	27,433	29,350	43.6	15,897,665	6,877,459	3,924,761	112,074	4,983,371	1,888,202	3,086,306	62.7	
令和2年	1	14,095	4,261	5,890	51	3,893	1,648	2,172	45.6	1,107,198	503,027	278,479	3,095	322,597	86,388	232,867	66.5
	2	15,629	4,785	5,142	146	5,556	3,148	2,355	45.7	1,323,620	562,367	246,657	7,238	507,358	246,085	249,166	61.3
	3	17,109	5,242	6,472	206	5,189	2,679	2,510	45.3	1,400,238	623,544	326,755	10,331	439,608	173,284	266,324	63.6
	4	14,321	4,601	4,833	231	4,656	2,425	2,181	47.4	1,228,253	549,704	238,698	10,068	429,783	196,176	231,715	63.6
	5	14,460	4,377	5,030	25	5,028	3,016	2,012	44.2	1,172,804	525,352	229,165	2,270	416,017	200,200	215,817	63.2
	6	16,112	5,405	6,232	131	4,344	1,783	2,561	49.4	1,344,853	642,783	287,731	7,305	407,034	136,375	270,659	67.9
	7	16,824	5,134	6,953	48	4,689	2,330	2,308	44.2	1,338,327	613,942	332,042	6,195	386,148	137,472	246,497	64.3
	8	14,760	5,007	5,553	35	4,165	2,080	2,070	47.9	1,220,041	592,492	255,401	3,310	368,838	149,247	219,091	66.5
	9	16,412	5,208	5,772	400	5,032	2,649	2,321	45.9	1,362,514	616,864	261,781	29,326	454,543	205,632	246,624	63.4
	10	17,050	5,298	5,744	390	5,618	3,192	2,392	45.1	1,391,419	627,489	273,837	18,063	472,030	217,830	252,291	63.2
	11	18,033	5,713	6,456	293	5,571	2,918	2,617	46.2	1,454,835	671,148	289,959	12,359	481,369	202,317	277,446	65.2
	12	15,863	5,486	5,782	74	4,521	1,907	2,578	50.8	1,318,056	641,374	260,098	7,129	409,455	133,380	274,721	69.5
令和3年	1	12,774	4,488	3,961	220	4,105	1,799	2,285	53.0	1,074,776	523,274	183,215	9,529	358,758	114,308	243,574	71.3
	2	15,000	5,029	5,592	50	4,329	1,978	2,314	49.0	1,252,296	590,855	260,282	5,303	395,856	149,934	244,236	66.7
	3	16,761	5,339	6,323	80	5,019	2,612	2,380	46.1	1,338,154	631,355	283,423	6,434	416,942	161,722	253,678	66.1
	4	18,532	5,402	7,996	62	5,072	2,417	2,617	43.3	1,481,285	644,654	374,807	5,496	456,328	176,133	278,810	62.3
	5	15,421	5,019	5,433	439	4,530	2,096	2,425	48.3	1,251,757	598,326	249,315	17,550	386,566	128,592	257,647	68.4
	6	17,419	5,813	7,476	96	4,034	1,276	2,741	49.1	1,428,119	694,344	333,924	8,391	391,460	99,534	291,376	69.0
	7	18,540	5,652	7,441	93	5,354	2,817	2,511	44.0	1,476,649	670,555	337,549	6,002	462,543	195,461	265,850	63.4
	8	17,159	5,673	7,382	46	4,058	1,492	2,504	47.7	1,360,860	664,166	338,903	4,827	352,964	84,391	266,122	68.4
	9	17,845	5,881	7,040	145	4,779	2,294	2,454	46.7	1,458,477	689,008	313,597	8,516	447,356	187,418	258,804	65.0
	10	17,710	6,114	6,214	155	5,227	2,750	2,455	48.4	1,462,051	721,101	288,027	8,681	444,242	178,494	264,579	67.4
	11	17,854	5,983	6,890	198	4,783	2,320	2,452	47.2	1,449,666	705,092	325,670	10,877	408,027	149,181	258,601	66.5
	12	15,818	5,252	6,103	45	4,418	1,888	2,492	49.0	1,310,044	615,650	289,141	4,770	400,483	136,647	262,360	67.0
令和4年	1	13,332	4,390	5,030	47	3,865	1,716	2,143	49.0	1,080,339	517,996	231,085	5,487	325,771	99,537	225,835	68.9
	2	13,409	4,408	5,034	67	3,900	1,550	2,329	50.2	1,115,820	519,916	230,787	7,188	357,929	112,447	244,566	68.5
	3	19,441	4,963	7,906	70	6,502	3,799	2,673	39.3	1,502,977	581,566	371,206	5,611	544,594	263,175	280,526	57.4
	4	18,876	4,790	7,846	234	6,006	3,480	2,493	38.6	1,502,708	559,959	371,168	12,251	559,330	294,025	264,263	54.8
	5	14,869	4,699	6,036	99	4,035	1,762	2,273	46.9	1,206,552	554,007	282,313	7,765	362,467	120,569	241,898	66.0
	6	17,466	5,368	7,653	81	4,364	1,823	2,537	45.3	1,378,971	628,226	351,618	8,607	390,520	124,407	265,907	64.8
	7	17,549	5,144	7,052	72	5,281	2,706	2,560	43.9	1,394,499	601,787	332,140	7,238	453,334	183,910	268,820	62.4
	8	18,690	5,132	7,903	168	5,487	2,972	2,485	40.8	1,440,825	598,019	356,879	12,161	473,766	211,048	261,801	59.7
	9	17,368	5,116	7,417	107	4,728	2,253	2,455	43.6	1,320,916	594,934	335,793	7,934	382,255	124,828	256,529	64.5
	10	19,440	5,126	8,403	681	5,230	2,710	2,514	39.3	1,446,746	592,552	388,601	25,407	440,186	175,821	264,217	59.2
	11	16,798	5,275	7,744	27	3,752	1,260	2,473	46.1	1,331,844	609,948	364,229	4,702	352,965	93,747	258,455	65.2
	12	15,295	4,519	6,799	109	3,868	1,402	2,415	45.3	1,175,468	518,549	308,942	7,723	340,254	84,688	253,489	65.7

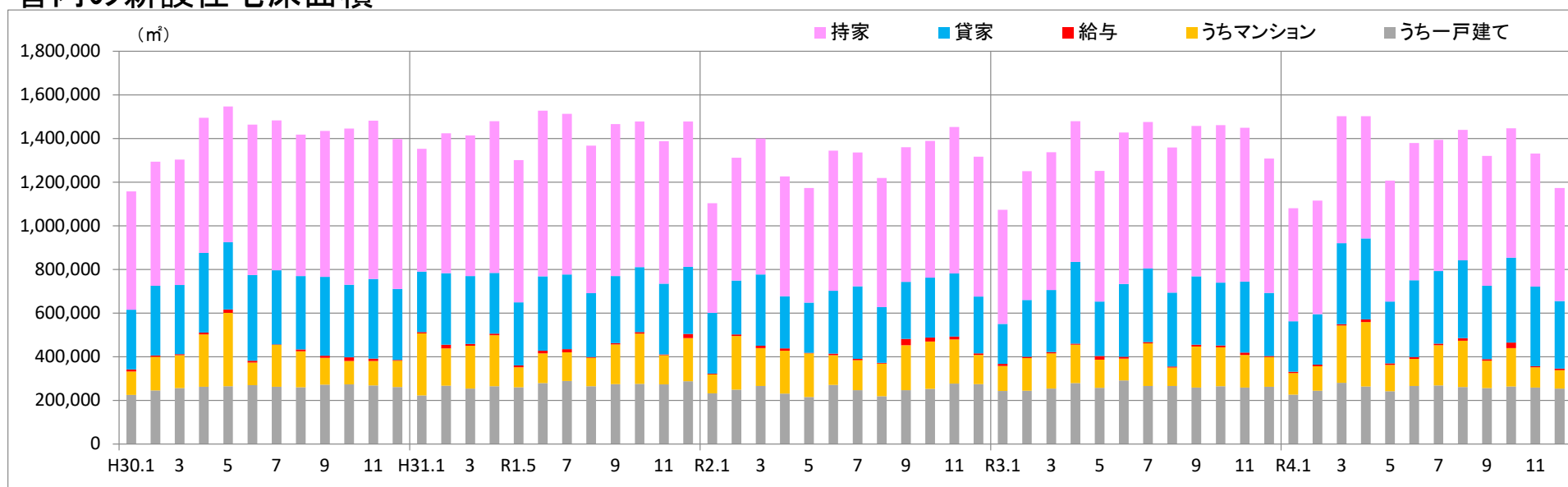
資料:国土交通省「建築着工統計調査(時系列)【住宅】都道府県別着工戸数、【住宅】都道府県別着工床面積」

※ 青色・・・増加、赤色・・・減少

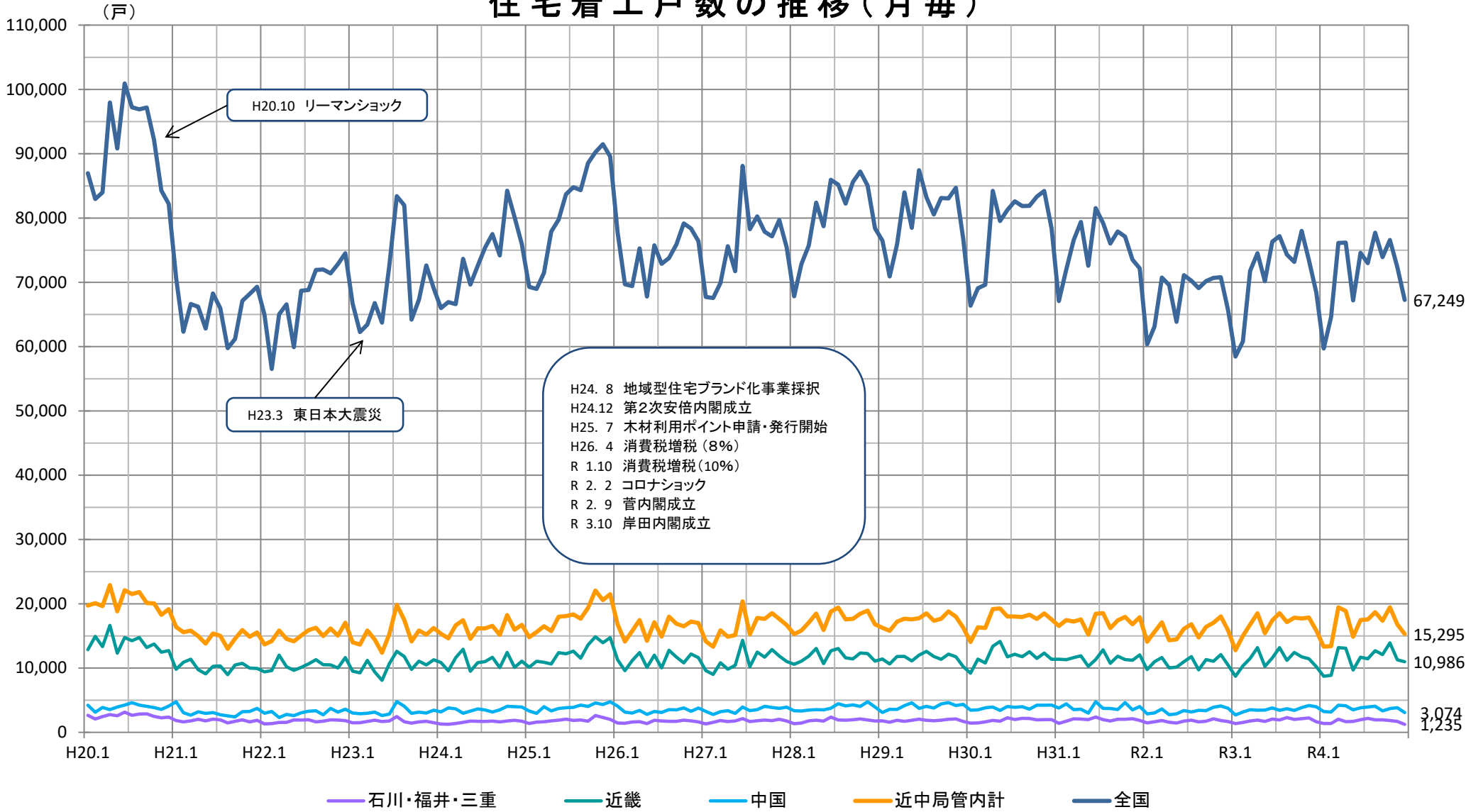
## 管内の新設住宅着工戸数



## 管内の新設住宅床面積



# 住宅着工戸数の推移（月毎）



※(資料)国土交通省「建築着工統計調査(月次)」【住宅】都道府県別着工戸数より

<資料>

## 木材需給動向関連資料





# モクレポ



JAPAN WOOD DESIGN  
AWARD

○MOKUWELL HOUSE / MEC Industry株式会社 (鹿児島県)  
※ウッドデザイン賞2022最優秀賞 (農林水産大臣賞)

令和5年2月  
No.17

## 特集

- 2022年木材輸出実績
- 2022年木材輸入実績
- 消費税インボイス制度が始まります
- 林業従事者数は約4.4万人～2020年国勢調査～
- 第4期森林生態系多様性基礎調査データの公開
- アフリカ・コンゴ盆地における持続可能な熱帯林経営への支援

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

### 【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

# CONTENTS 令和5年2月号

- 特集 1 2022年木材輸出実績
- 特集 2 2022年木材輸入実績
- 特集 3 消費税インボイス制度が始まります
- 特集 4 林業従事者数は約4.4万人～2020年国勢調査～
- 特集 5 第4期森林生態系多様性基礎調査データの公開
- 特集 6 アフリカ・コンゴ盆地における持続可能な熱帯林経営への支援

## 01 基礎的指標

- 基礎1 新設住宅着工戸数
- 基礎4 新設住宅着工床面積 <参考> 非居住用建築物着工床面積
- 基礎8 木材産業の業況
- 基礎9 USドル及びユーロ為替相場
- 基礎10 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃
- 基礎11 中国の木材輸入量、EUにおける建設活動水準

## 02 木材価格情報

- 価格1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格
- 価格3 木材価格（農林水産統計）

## 03 木材需給情報

- 需給1 需要量、供給量、自給率の動向
- 需給4 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 需給5 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 需給6 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向
- 需給7 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高
- 需給8 素材生産量
- 需給9 木材生産の産出額

## 04 林産物輸出入情報

- 輸出入1 林産物輸出額
- 輸出入2 木材輸出額
- 輸出入3 木材輸入額
- 輸出入4 木材輸入量
- 輸出入10 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価

## 05 特用林産情報

- 特産1 特用林産物の国内生産量
- 特産2 特用林産物の産出額
- 特産3 特用林産物の輸出入量
- 特産4 特用林産物の輸出額
- 特産7 中国からのしいたけ菌糸輸入量
- 特産8 きのこと類の卸売量・価格

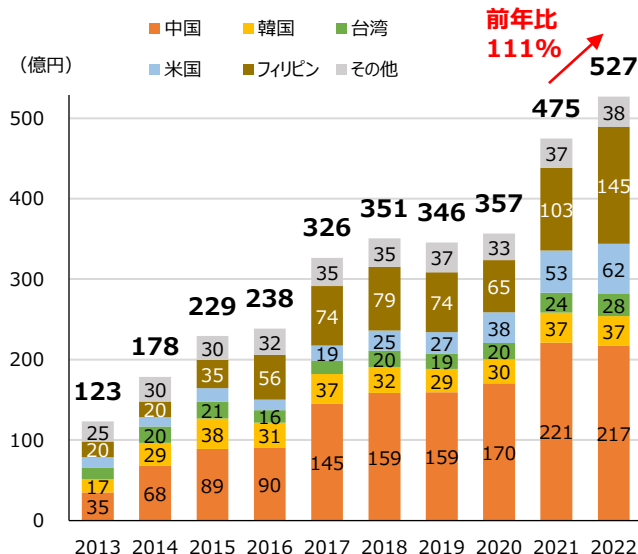
## 06 セミナー・イベント情報

- イベント1 2月中旬以降の開催情報

# 特集-1 2022年木材輸出実績

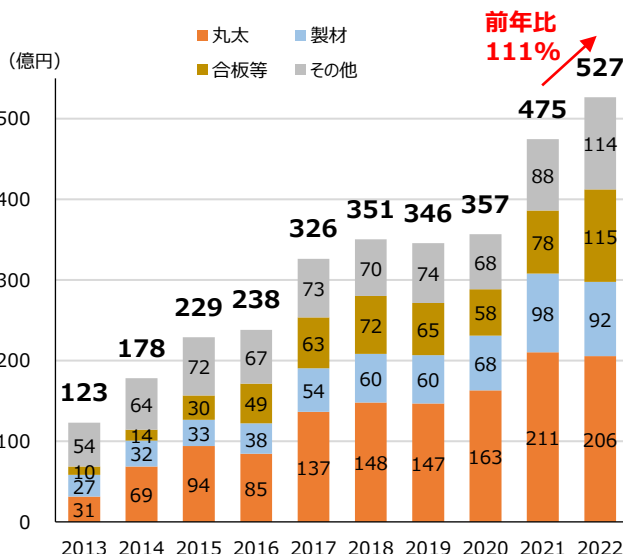
- 2022年の木材輸出額（HS44類）は、527億円（前年比111%）。品目別に見ると、4割を丸太が占めており、合板、製材と続いている。
- 一方、品目別の輸出量については、丸太が前年比91%、製材が同86%、合板等が同94%と減少。
- 今後更なる輸出の拡大に向けて、新しい需要開拓等を通じた、付加価値の高い製品の輸出拡大が必要。

## ■ 輸出相手国別木材輸出額



資料:「貿易統計」

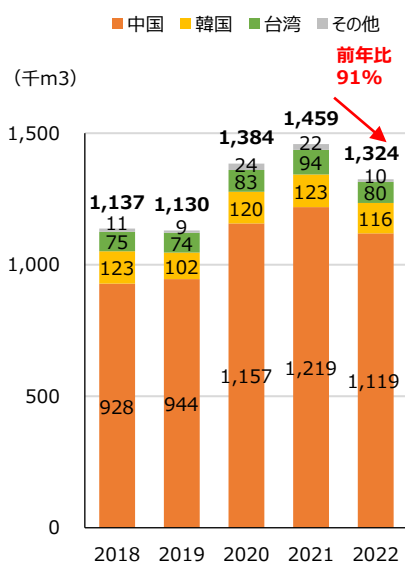
## ■ 輸出品目別木材輸出額



※製材には改良木材を、合板等にはLVLやパーティクルボード等を含む  
資料:「貿易統計」

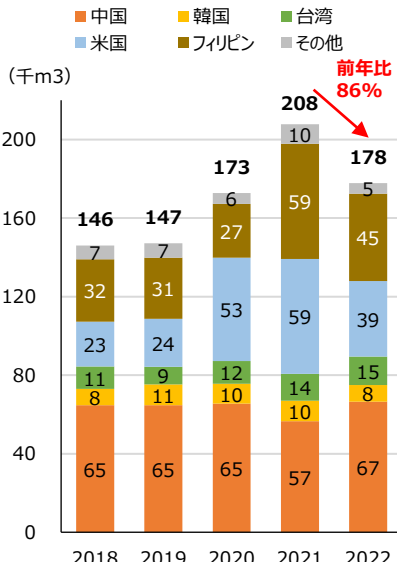
## ■ 品目別木材輸出量

### 丸太



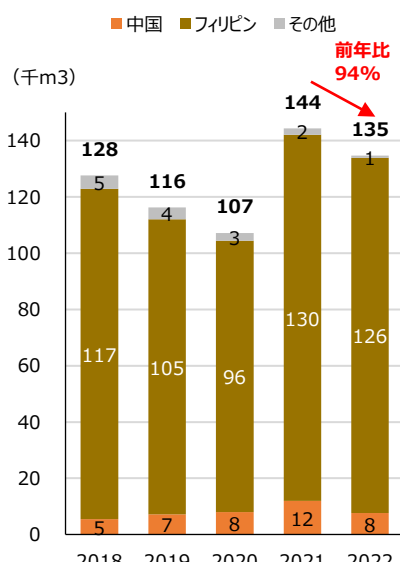
資料:「貿易統計」

### 製材



※製材には改良木材を含む

### 合板等



※合板等にはLVLやパーティクルボード等を含む

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

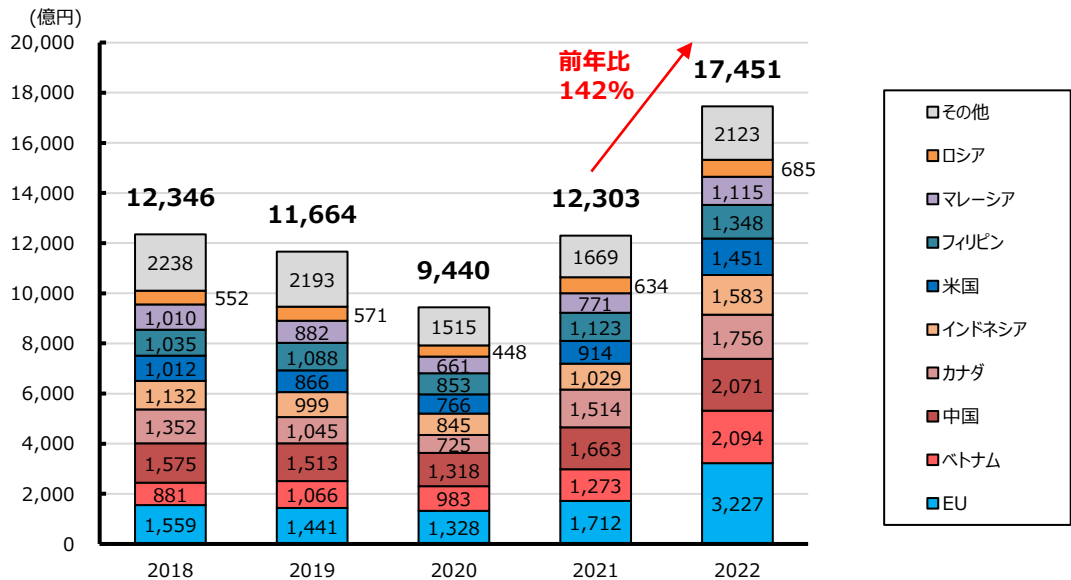
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



## 特集-2 2022年木材輸入実績

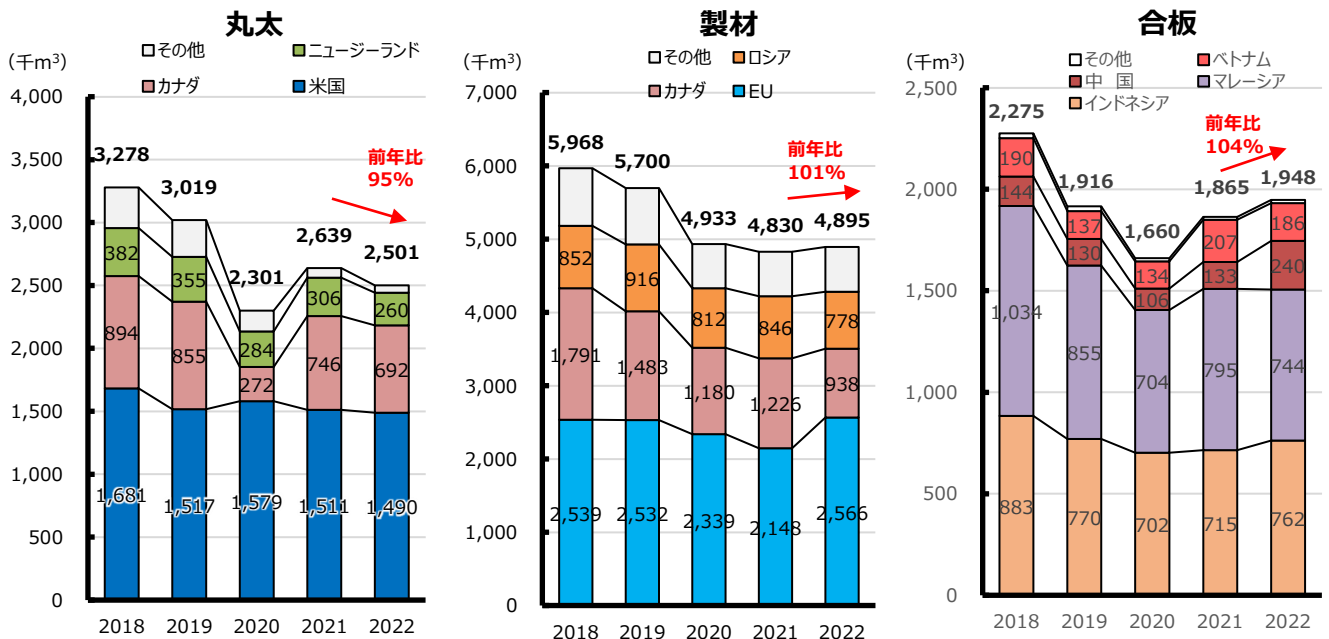
- 2022年の木材輸入額（HS44類）は、産地価格の高騰や、円安などの影響により1.75兆円（前年比142%）となり、2021年に引き続き2年連続で前年比増。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年比95%、製材が同101%、合板が同104%となった。

### ■ 国別木材輸入額



資料:「貿易統計」(2022年は速報値)

### ■ 品目別木材輸入量



※2022年2月のエクアドルの丸太輸入量は除外

※LVLやパーティクルボード等は含まない

資料:「貿易統計」(2022年は速報値)

2022年の木材輸入実績についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/boutai/yunyu/attach/pdf/boueki-39.pdf>



- 消費税のインボイス制度が、複数税率下において適正な課税を確保する観点から、2023年10月1日より業種横断的に開始。
- 林野庁では、森林・林業・木材産業関係者の皆様に、制度をよくご理解いただき、それぞれの取引実態を踏まえて適切な準備を行っていただけるよう、説明会の開催や相談窓口を設置。

○ **インボイス制度（適格請求書等保存方式）のポイント**

- 消費税は、商品の販売やサービスの提供等の取引に対して広く公平に課される税であり、消費者が負担するが、納税は事業者が実施。
- 事業者は、売上げに係る消費税額から、仕入れに係る消費税額を差し引いた額を納税（仕入税額控除）。
- 2023年10月1日から、事業者が仕入税額控除を行うためには、原則として、仕入先からインボイス（適格請求書）を交付してもらい、保存しておく必要。
- このインボイスは、税務署長の登録を受けた課税事業者のみが交付可能。（免税事業者はインボイスの交付不可）



納付する消費税額の計算方法

※ 消費税額は、税率ごとに区分して計算する必要

$$\text{売上げの消費税額 (売上税額)} - \text{仕入れや経費の消費税額 (仕入税額)} = \text{納付する税額 (納付税額)}$$

差し引く計算が  
仕入税額控除

仕入税額控除には  
インボイスの保存が  
必要

インボイスがなければ  
仕入税額控除できない※  
※ 一定期間、経過措置が設けられています

消費税インボイス制度に関する全国ブロック別説明会開催及び参加者の募集について  
【森林・林業・木材産業関係者向け】（参加無料）

森林・林業・木材産業の関係者の皆様に、制度をよくご理解いただき、それぞれの取引実態を踏まえて適切な準備を行っていただく一助となるよう、以下のとおり、林野庁主催でオンライン説明会を開催しますので、林野庁HPよりご確認の上、ぜひお申し込みください。

申込みは林野庁HP上の参加フォームから

[https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/kinyu/zenkoku\\_setumei\\_invoice.html](https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/kinyu/zenkoku_setumei_invoice.html)

- 2023年2月14日～24日（現在開催中） オンライン形式（Webexを使用）
- 全国4ブロック×2回 計8回（各回2時間程度、定員1,000名（先着））  
①北海道・東北、②関東甲信越・東海北陸、③近畿・中国・四国、④九州・沖縄
- ※ 在住の都道府県のブロックでの説明会日時に都合がつかない等の場合は、他のブロックの説明会にお申し込みいただくことも可能です。
- 対象は、森林所有者、林業・木材産業関係の事業者・団体等、行政（市町村等）など（林野関係の方なら誰でもご参加可能です）
- 説明内容は、①インボイス制度全般、②林野関係の取引に関わる留意点と対応

説明会サイト



農林水産省  
サイト



林野庁のインボイス制度に関する相談窓口

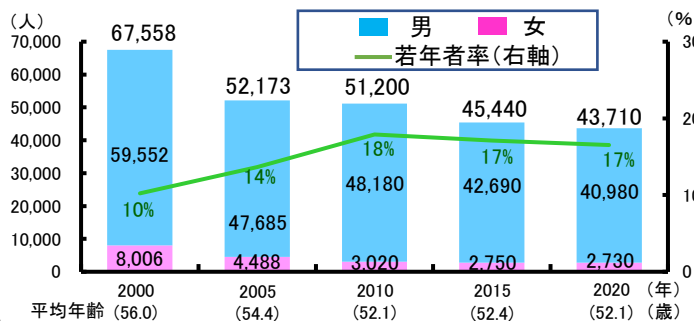
林野庁企画課 03-3502-8111（内線6064）【受付時間】9:30～17:00（土日祝除く）  
メールアドレス syouhizei\_rinya@maff.go.jp

# 特集-4 林業従事者数は約4.4万人～2020年国勢調査～

- 総務省は、2020年国勢調査（抽出詳細集計）を、2022年12月27日に公表。
- 林業従事者数は長期的には減少傾向にあるが、2015年から2020年にかけては横ばいに転じ43,710人（2015年比▲4%）。
- 若い方の就業が増加し、年齢構成の平準化が進展。特に伐木・造材・集材従事者で若返りが顕著。

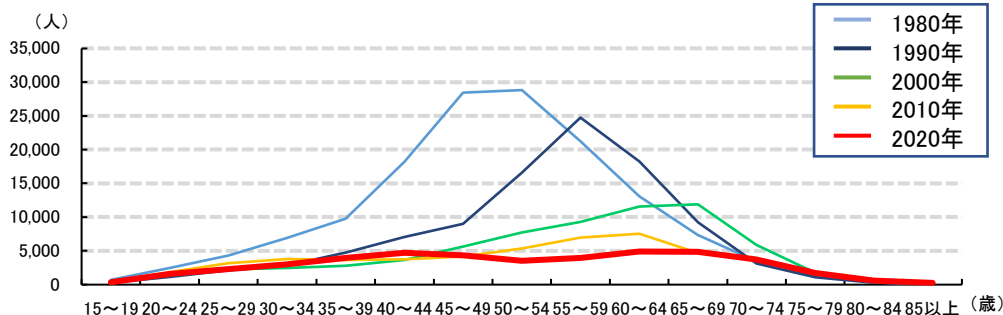
## ■ 林業従事者数の推移

- 林業従事者数は長期的には減少傾向にあるが、2015年から2020年にかけては横ばいに転じた。
- 若年者率は、全産業平均(2020年:23%)が減少傾向にある中、林業従事者は2000年から2010年にかけて上昇後、横ばいで推移。
- 平均年齢も全産業平均(2020年:48.0歳)が上昇する中、林業従事者は低下傾向で推移。



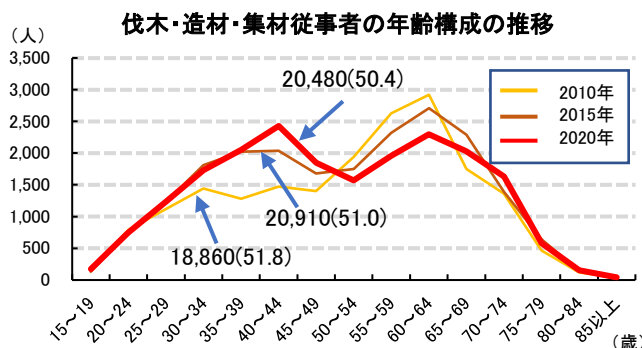
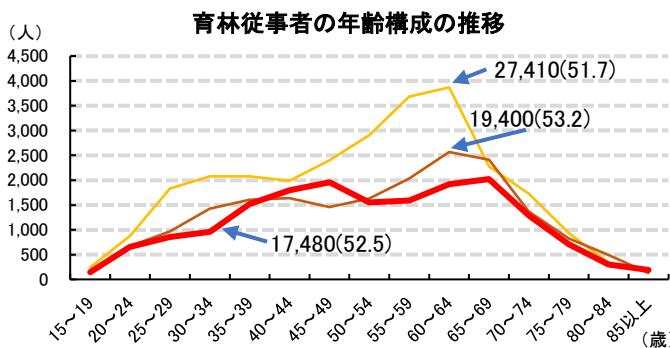
## ■ 林業従事者の年齢構成の推移

- 林業従事者を年齢階層別に見ると、1980年には45～54歳が多く、山型の分布であったが、徐々に山は低くなり、年齢層の平準化が進展。



## ■ 育林従事者と伐木・造材・集材従事者の年齢構成の推移

- 育林従事者(植付・下刈等)が17,480人に減少したが、2010年からの減少率を比較すると減少幅は低下。【2010年→2015年 ▲29%、2015年→2020年 ▲10%】
- 伐木・造材・集材従事者(素材生産)が20,480人となり、ほぼ横ばい。特に伐木・造材・集材従事者で若返りが顕著。【2010年→2015年 +11%、2015年→2020年 ▲2%】



※グラフ中の数字は当該年の従事者数。( )内の数字は平均年齢。

「林業労働力の動向」は、次のURLをご覧ください。

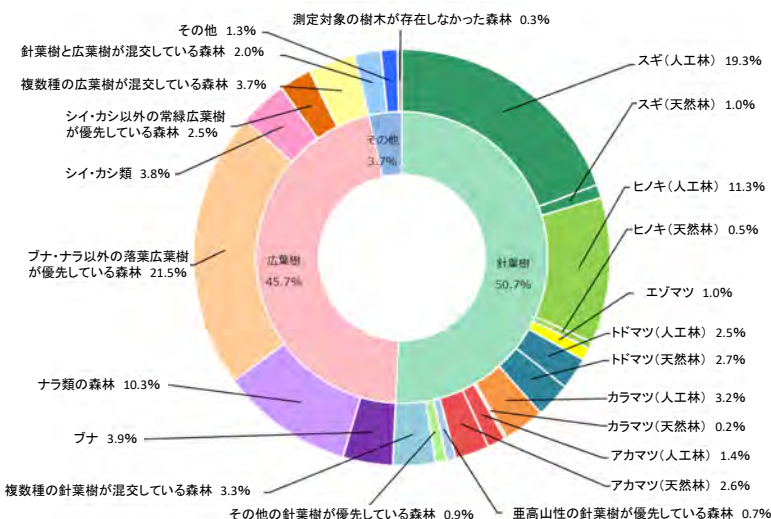
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/routai/koyou/01.html>



- 森林生態系多様性基礎調査は、森林の状態とその動向を把握するため、全国统一した方法により、森林生態系に関する様々な調査を実施。
- 全国を4kmメッシュで区切り、その交点の森林(約1万5千点)について、5年間で全国を一巡するサイクルで、平成11年度より調査を開始。
- 2023年1月31日に、第4期(平成26年度~30年度)調査データを公開。

## 第4期調査結果の例

### 優先樹種による森林生態系タイプ区分



森林は多様な生物の生育・生息の場として生物多様性の保全に寄与。

森林の生物多様性を維持していくためには、森林生態系タイプの構成を把握し継続的にモニタリングしていく必要。

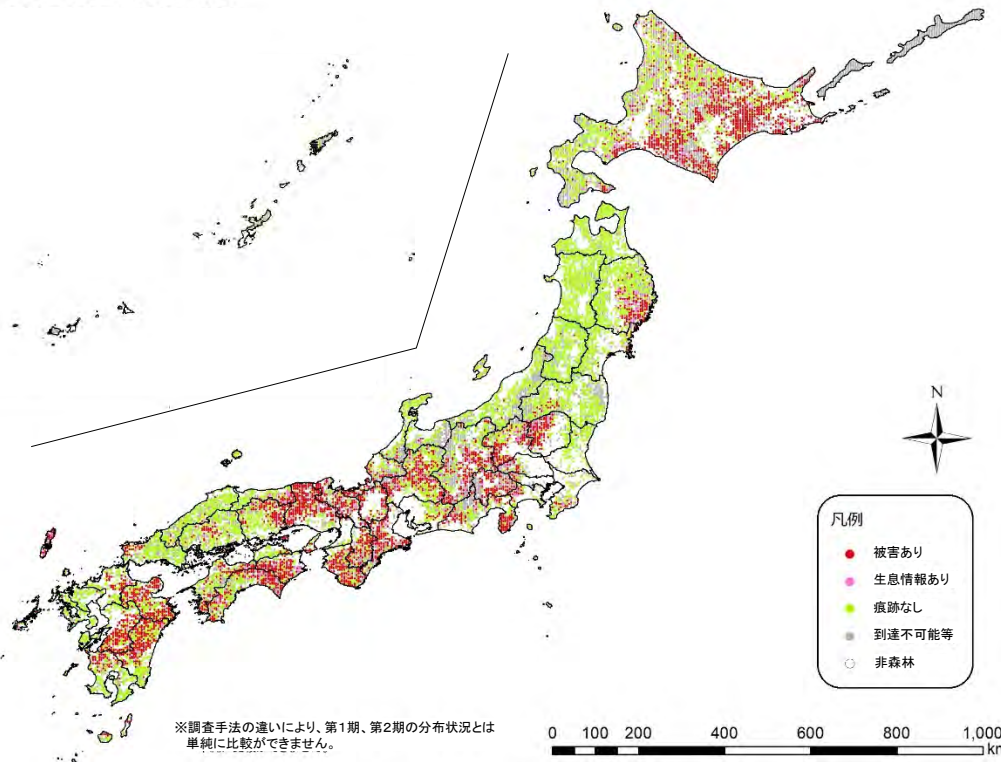
➤ 日本の森林は、「針葉樹が優先する森林」と「広葉樹が優先する森林」の割合がほぼ同程度であり、様々な森林生態系のタイプで構成されている。

### シカの確認状況

(第4期で被害等が確認された地点)

樹木の剥皮や食痕等(過去5年以内に新たに発生したと推定されるもの)が確認された調査点を記録している。

➤ 第3期(H21-25)から第4期(H26-30)にかけて、被害が確認された地点が増加しており、シカの分布域の拡大が森林生態系に影響を与えている。



※上記以外に、主な樹種の分布状況、森林に生育する植物数、土壌の状況などについても公開しています。また、学術研究等への活用のため、調査結果の詳細なデータも公開しています。

「森林生態系多様性基礎調査」の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/tayouseichousa/index.html>



- アフリカでは過去30年で森林の純減速度は増加し続けており、直近10年では年平均約393万haもの森林が減少(※1)。
- 2021年に英国グラスゴーで開催された第26回気候変動枠組条約締約国会議(COP26)で公表された「コンゴ盆地の保護・持続可能な経営の支援に関する共同声明」に、我が国を含む12の国・地域・団体が参加するなど、世界中でコンゴ盆地に対する注目が高まっているところ。
- 林野庁は、JICA専門家の派遣や国際熱帯木材機関(ITTO)等の国際機関への拠出を通じて、同地域における持続可能な森林経営の推進を支援。

(※1)世界森林資源評価(FRA)2020より

## ■ コンゴ盆地の森林の重要性

- コンゴ盆地の森林は、南米・アマゾンに次ぐ世界で2番目に大きい熱帯雨林。そのため、気候変動緩和、生物多様性保全等に果たす役割が世界的に期待されている。加えて、同地域における持続可能な発展の基盤として、先住民や地域社会の生活や文化にとって極めて重要。

## ■ 林野庁からのJICA専門家派遣を通じた支援

林野庁は、コンゴ民主共和国環境・持続可能開発省に、次官付政策アドバイザー(森林・気候変動担当)として、2018年10月から専門家を派遣し、コンゴ盆地の環境政策を所掌する同省職員の能力強化等に取り組んできた。

- ① 森林ガバナンス支援：国家森林政策の策定プロセスや国家森林諮問委員会の設置・開催等、関連政策を実施していく上で基礎となる森林ガバナンス強化に向けた様々な支援を実施。
- ② REDD+政策支援：州レベルのREDD+統合プログラムの実施促進や気候変動枠組条約締約国会議(COP)へのコンゴ民政府代表団としての参加等を通じて、同国におけるREDD+活動、政策の推進を支援。
- ③ 泥炭保全支援：2017年のコンゴ民主共和国とコンゴ共和国の国境地帯での世界最大の熱帯泥炭地帯の発見を受け、国家泥炭会議の開催、基礎情報の収集分析、泥炭フラックスの観測に係る無償資金協力の案件形成等、その適切な保全管理の推進に向けた活動を支援。



泥炭土の調査



現地住民との集合写真

## ■ 国際熱帯木材機関(ITTO)への拠出を通じた支援

- 同地域においては、「合法性・持続可能性のあるサプライチェーン(Legal and Sustainable Supply Chains: 以下、LSSC)」分野の人材や技能不足が課題。
- ITTOは同地域5か国(※2)において、林野庁の拠出により、LSSCに関する認識向上や合法性確認に関する能力向上のための研修を実施。
- 同研修では、過去のプロジェクトで開発されたLSSC研修プログラムを活用し、LSSCに対する理解が向上。
- 合わせて、欧米諸国等の木材消費国における合法伐採木材に関する法規制や、GPSやバーコード等のトレーサビリティ技術等に関する知識を習得。
- LSSC実施のための能力と専門性が強化され、更に5か国以外の中央アフリカ諸国への普及が期待。



LSSC研修教材普及のため、コンゴ民主共和国で開催されたワークショップ

(※2)カメルーン、中央アフリカ共和国、ガボン、コンゴ共和国及びコンゴ民主共和国

次のURLも是非ご覧ください。

森林・林業分野の国際的取組：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaigai/index.html>

国際熱帯木材機関(ITTO)：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/boutai/yunyu/itto.html>



森林・林業分野の国際的取組

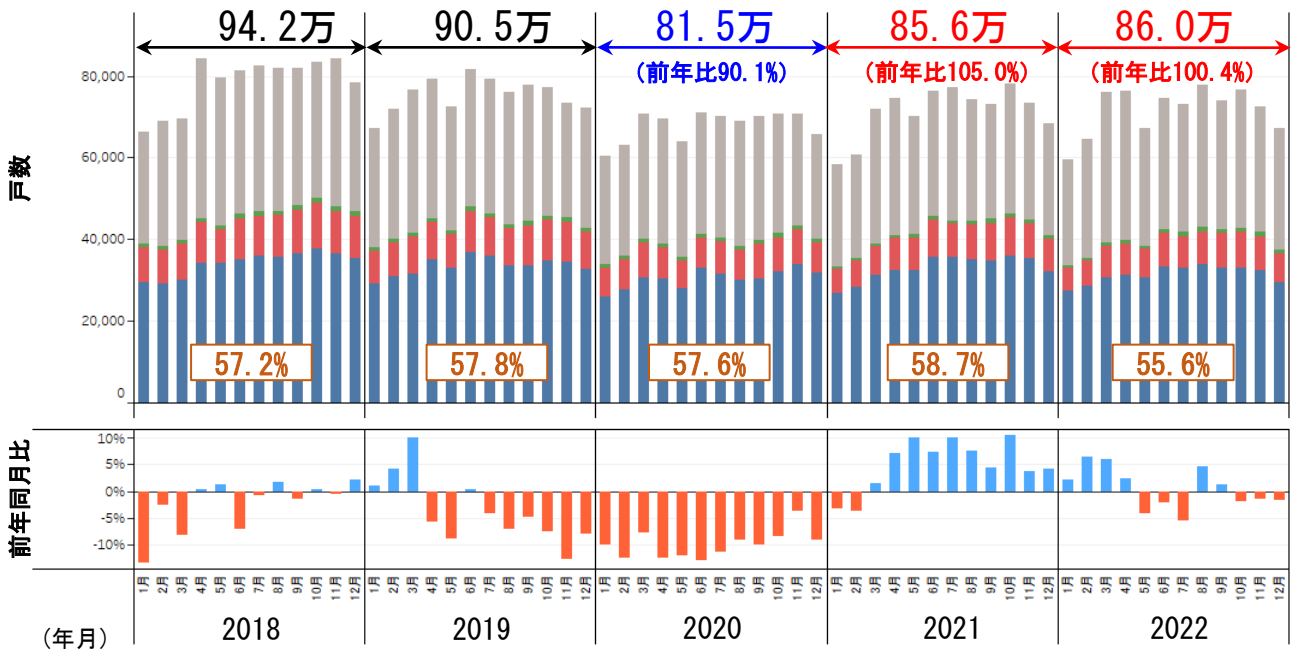


ITTO



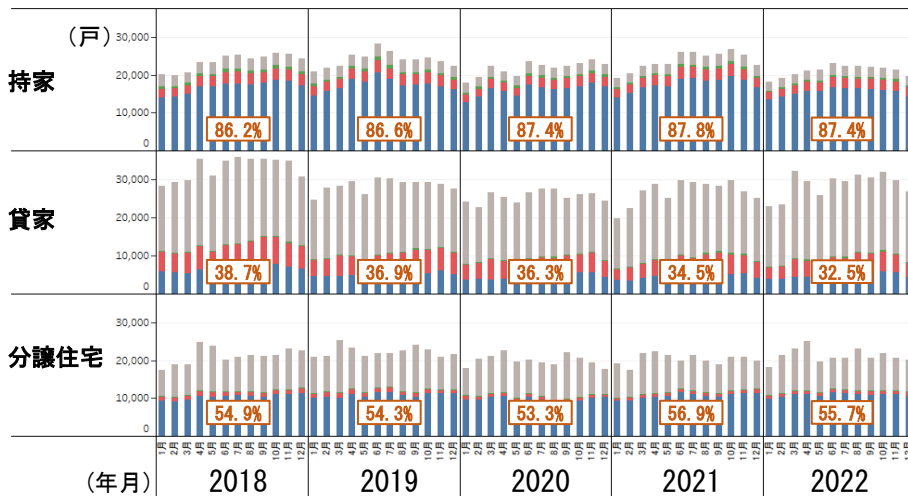
# 基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

- 2022年1～12月の新設住宅着工戸数は、86.0万戸（前年同期比100.4%）、このうち木造住宅は47.8万戸（同95.1%）。



(単位：戸)

構造別の着工戸数	2022年 1～12月	前年 同期	前年 同期比	前々年 同期	前々年 同期比
合計	859,529	856,484	100.4%	815,340	105.4%
■非木造	381,646	354,154	107.8%	346,045	110.3%
■木造	477,883	502,330	95.1%	469,295	101.8%
■木造プレハブ	10,144	10,509	96.5%	10,822	93.7%
■2×4	91,233	96,018	95.0%	93,009	98.1%
■在来軸組	376,506	395,803	95.1%	365,464	103.0%
□木造率	55.6%	58.7%		57.6%	



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工戸数（構造別）

（単位：千戸、％）

年・月	合計	木造									非木造	木造率	戸数			
		計	前年比	在来軸組		2×4		プレハブ		前年比			前年比			
2018年	1	66	87	39	100	29	99	8.6	103	0.9	86	27	73	58.7	856	86
	2	69	97	38	97	29	97	8.3	97	1.0	96	31	98	55.5	926	99
	3	70	92	40	96	30	96	8.7	96	0.9	96	30	87	57.1	895	91
	4	84	100	45	100	34	100	10.2	101	0.9	82	39	101	53.7	992	99
	5	80	101	43	97	34	100	8.5	88	0.9	82	36	107	54.6	996	100
	6	81	93	46	97	35	98	10.1	93	1.2	93	35	88	56.9	915	91
	7	83	99	47	98	36	99	9.8	95	1.1	104	36	100	56.8	958	98
	8	82	102	47	100	36	100	10.2	101	1.0	99	35	104	57.4	957	102
	9	82	99	48	100	37	102	10.6	95	1.1	93	33	96	59.1	943	99
	10	83	100	50	102	38	103	11.3	100	1.3	108	33	97	60.3	950	100
	11	84	99	48	96	37	96	10.3	96	1.1	94	36	104	57.1	957	100
	12	78	102	47	103	35	103	10.4	104	1.1	98	32	101	59.7	961	103
2019年	1	67	101	38	98	29	99	7.9	91	1.0	105	29	106	56.8	872	102
	2	72	104	40	104	31	106	8.3	100	0.9	85	32	104	55.6	967	104
	3	77	110	41	104	31	104	9.1	105	0.9	95	35	118	54.1	989	110
	4	79	94	45	100	35	103	9.0	88	1.1	120	34	88	56.9	931	94
	5	73	91	42	97	33	97	8.2	97	1.0	115	30	84	58.2	900	90
	6	82	100	48	104	37	105	10.0	99	1.2	104	33	96	59.0	922	101
	7	79	96	46	99	36	100	9.4	96	1.1	95	33	92	58.5	910	95
	8	76	93	44	93	34	94	9.0	88	1.0	92	32	93	57.4	891	93
	9	78	95	44	92	34	91	9.9	93	1.0	95	33	100	57.0	897	95
	10	77	93	46	91	35	92	9.9	87	1.1	82	31	95	59.3	879	93
	11	74	87	45	94	34	94	9.8	95	1.1	93	28	78	61.6	834	87
	12	72	92	43	91	33	92	9.2	89	1.0	89	29	93	59.3	852	89
2020年	1	60	90	34	89	26	89	7.0	89	0.8	82	26	91	56.1	813	93
	2	63	88	36	90	28	90	7.3	88	0.8	88	27	85	56.8	871	90
	3	71	92	40	97	31	97	8.7	95	0.9	102	31	87	56.8	905	92
	4	70	88	39	86	30	86	7.7	86	0.8	75	31	90	55.8	801	86
	5	64	88	36	84	28	85	6.8	83	0.9	96	28	93	55.8	809	90
	6	71	87	41	86	33	90	7.3	73	1.0	79	30	89	58.0	790	86
	7	70	89	40	87	32	88	7.8	84	0.9	89	30	91	57.6	828	91
	8	69	91	38	88	30	89	7.5	83	1.0	102	31	95	55.6	819	92
	9	70	90	40	90	30	91	8.6	87	1.0	92	30	90	56.9	815	91
	10	71	92	41	91	32	93	8.2	84	0.9	89	29	93	58.6	802	91
	11	71	96	43	96	34	98	8.6	87	1.0	92	27	97	61.3	820	98
	12	66	91	40	94	32	97	7.6	82	0.9	92	25	87	61.3	784	92
2021年	1	58	97	33	99	27	103	5.9	85	0.6	82	25	95	57.1	801	99
	2	61	96	35	99	28	101	6.6	90	0.7	93	25	93	58.3	808	93
	3	72	101	39	97	31	102	7.0	81	0.8	93	33	107	54.3	880	97
	4	75	107	41	106	32	107	7.8	101	0.8	96	33	109	55.1	883	110
	5	70	110	41	115	33	116	7.9	116	0.8	80	29	103	58.6	875	108
	6	76	107	46	111	36	109	8.9	122	1.1	111	31	102	60.0	866	110
	7	77	110	45	110	36	112	8.3	106	0.8	86	33	109	57.9	926	112
	8	74	108	45	116	35	117	8.7	116	1.0	98	30	97	60.0	855	104
	9	73	104	45	113	35	115	9.2	108	1.1	117	28	93	61.7	845	104
	10	78	110	46	112	36	112	9.4	114	1.1	114	32	108	59.5	892	111
	11	73	104	45	103	35	104	8.5	100	1.0	101	29	104	61.1	848	103
	12	68	104	41	102	32	102	7.8	103	0.8	91	28	108	59.7	838	107
2022年	1	60	102	34	101	27	102	5.9	99	0.6	87	26	104	56.5	820	102
	2	65	106	35	100	29	101	6.2	94	0.7	100	29	115	54.8	872	108
	3	76	106	39	101	31	98	7.9	113	0.8	95	37	113	51.5	927	105
	4	76	102	40	97	31	96	7.6	98	0.8	107	37	109	52.0	885	100
	5	67	96	38	93	31	94	7.2	91	0.7	93	29	99	57.2	828	95
	6	75	98	42	93	33	93	8.1	92	0.9	89	32	105	56.8	845	98
	7	73	95	42	93	33	93	7.6	92	1.0	116	31	96	57.2	825	89
	8	78	105	43	96	34	97	8.0	93	1.0	103	35	117	55.2	903	106
	9	74	101	42	94	33	95	8.4	91	0.9	80	32	113	57.3	858	101
	10	77	98	43	92	33	92	8.9	95	1.0	96	34	107	55.9	867	97
	11	72	99	42	93	33	92	8.2	97	1.0	97	31	107	57.7	842	99
	12	67	98	37	91	29	91	7.1	91	0.8	101	30	108	55.6	846	101
2018年計		942	98	539	99	410	99	117	97	13	94	403	96	57.2	942	97
2019年計		905	96	523	97	402	98	110	94	12	97	382	95	57.8	904	96
2020年計		815	90	469	90	365	91	93	85	11	89	346	91	57.6	821	91
2021年計		856	105	502	107	396	108	96	103	11	97	354	102	58.7	860	105
2022年計		860	100	478	95	377	95	91	95	10	97	382	108	55.6	860	100
2018年	第1四半期	205	92	117	97	89	97	26	99	2.8	93	88	85	57.1	892	92
	第2四半期	245	98	135	98	103	100	29	94	2.9	86	110	98	55.1	968	97
	第3四半期	246	100	142	100	108	100	31	97	3.3	98	104	100	57.8	953	100
	第4四半期	246	101	145	100	110	101	32	100	3.5	100	101	101	59.0	956	101
2019年	第1四半期	216	105	120	102	92	103	25	99	2.7	94	96	109	55.4	942	106
	第2四半期	234	95	135	100	105	102	27	95	3.3	112	98	89	58.0	918	95
	第3四半期	233	95	134	94	103	95	28	92	3.1	94	99	95	57.7	899	94
	第4四半期	223	91	134	92	102	93	29	90	3.1	88	89	88	60.1	855	89
2020年	第1四半期	194	90	110	92	84	92	23	91	2.4	90	84	88	56.6	863	92
	第2四半期	205	88	116	85	91	87	22	80	2.7	83	89	91	56.6	800	87
	第3四半期	210	90	119	88	92	89	24	85	2.9	94	91	92	56.7	821	91
	第4四半期	207	93	125	93	98	96	24	84	2.8	91	82	92	60.4	802	94
2021年	第1四半期	191	98	108	98	86	102	20	85	2.2	89	83	99	56.5	830	96
	第2四半期	221	108	128	111	101	110	25	113	2.6	95	93	105	57.9	875	109
	第3四半期	225	107	134	113	105	114	26	110	2.9	100	90	99	59.8	876	107
	第4四半期	220	106	132	106	104	106	26	105	2.9	102	88	107	60.1	859	107
2022年	第1四半期	200	105	108	100	86	100	20	102	2.0	94	92	111	54.1	873	105
	第2四半期	218	99	120	94	95	94	23	94	2.5	96	98	105	55.2	853	97
	第3四半期															

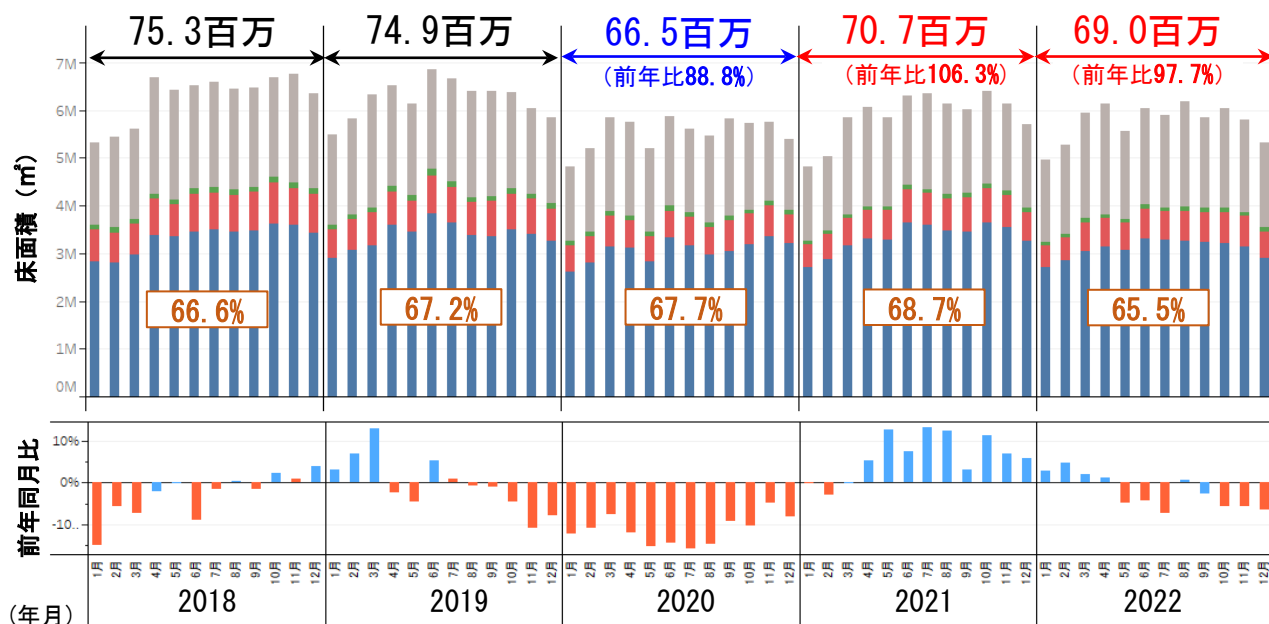
○新設住宅着工戸数（利用關係別・資金別）

（単位：千戸、％）

年・月	合計	利用關係別											資金別						
		持家		貸家		給与		分譲			民間		公的						
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比						
2018年	1	66	87	20	100	28	89	0.4	78	17	73	11	99	7	51	59	85	7	99
	2	69	97	20	94	29	95	0.6	176	19	103	11	99	8	109	62	98	8	94
	3	70	92	21	96	30	88	0.3	36	19	96	11	99	8	93	63	92	7	89
	4	84	100	23	98	35	98	0.6	180	25	105	12	107	13	103	75	99	9	108
	5	80	101	23	98	31	94	1.2	359	24	112	12	106	12	121	72	102	7	95
	6	81	93	25	97	35	97	1.0	202	20	81	12	101	8	64	72	93	9	93
	7	83	99	25	100	36	99	0.4	94	21	99	12	103	9	95	73	98	9	109
	8	82	102	24	100	35	101	0.7	135	21	103	12	104	9	101	73	101	9	111
	9	82	99	25	100	35	94	0.6	118	21	104	12	105	9	104	74	98	8	105
	10	83	100	26	105	35	93	0.8	118	21	109	13	106	9	114	74	100	9	101
	11	84	99	26	103	35	93	0.6	138	23	106	13	100	11	114	75	98	9	109
	12	78	102	24	105	31	92	0.4	83	23	116	13	108	10	129	70	101	8	114
2019年	1	67	101	21	103	25	88	0.5	118	21	120	11	104	10	145	60	102	7	95
	2	72	104	22	110	28	95	0.9	140	21	111	12	112	9	110	64	104	8	105
	3	77	110	22	109	28	96	0.4	162	25	133	12	107	14	169	69	110	8	110
	4	79	94	25	109	30	83	1.0	176	23	94	13	103	11	85	71	95	8	88
	5	73	91	25	106	26	84	0.4	31	21	89	12	100	9	77	64	89	8	112
	6	82	100	28	113	31	88	0.6	66	22	108	13	110	9	105	73	102	8	91
	7	79	96	26	103	30	85	0.6	143	22	105	13	109	9	100	71	97	8	86
	8	76	93	24	98	29	83	0.2	36	23	106	12	102	10	110	68	93	8	91
	9	78	95	24	97	29	83	0.5	75	24	114	12	100	12	133	70	95	8	97
	10	77	93	24	94	29	84	0.3	41	23	107	13	101	10	116	69	93	8	90
	11	74	87	24	93	29	82	0.3	48	21	90	13	101	8	76	65	87	8	93
	12	72	92	22	91	28	90	0.7	167	22	95	12	96	9	94	65	92	8	90
2020年	1	60	90	18	86	24	97	0.3	63	18	85	11	97	7	72	54	89	7	98
	2	63	88	20	89	23	81	0.5	63	20	96	11	92	9	102	56	88	7	86
	3	71	92	22	100	27	93	0.6	145	21	84	12	99	10	71	63	91	8	105
	4	70	88	21	83	25	86	0.6	60	23	96	12	92	11	102	62	88	7	86
	5	64	88	20	79	24	92	0.3	92	20	93	10	87	9	101	58	90	6	70
	6	71	87	24	83	27	87	0.6	94	20	92	12	89	8	97	64	88	7	82
	7	70	89	23	86	28	91	0.5	77	19	88	11	83	8	96	63	89	7	88
	8	69	91	22	91	28	95	0.6	248	19	84	9	77	9	92	63	92	6	81
	9	70	90	22	93	25	85	0.6	137	22	92	10	84	12	100	64	92	6	73
	10	71	92	23	94	26	89	0.9	293	21	90	11	84	10	98	64	93	6	78
	11	71	96	24	102	26	92	0.8	292	20	94	11	90	8	101	64	98	7	83
	12	66	91	23	102	24	88	0.8	115	18	82	11	91	6	69	59	91	7	87
2021年	1	58	97	19	106	20	82	0.4	121	19	107	10	94	9	128	53	99	5	80
	2	61	96	20	104	23	100	0.4	77	17	85	10	96	7	73	55	97	6	88
	3	72	101	22	100	27	103	0.4	59	22	103	11	97	10	110	65	104	7	81
	4	75	107	23	109	29	114	0.3	55	22	100	12	99	11	100	68	109	7	93
	5	70	110	23	116	25	104	0.8	230	21	108	12	114	10	103	63	109	7	119
	6	76	107	26	111	30	112	0.5	81	20	98	13	109	7	84	70	109	7	96
	7	77	110	26	115	29	106	0.4	83	21	111	12	113	9	108	70	111	7	96
	8	74	108	25	115	29	104	0.5	92	20	105	12	125	8	86	67	107	7	113
	9	73	104	26	115	28	113	0.4	64	19	85	12	115	7	61	67	104	6	104
	10	78	110	27	117	30	115	0.5	55	21	101	12	115	9	85	71	110	7	112
	11	73	104	25	105	27	101	0.5	57	21	106	13	110	8	102	67	105	6	91
	12	68	104	23	100	25	103	0.5	66	20	113	13	112	7	114	63	106	6	88
2022年	1	60	102	18	94	23	117	0.3	88	18	95	11	108	7	80	55	103	5	92
	2	65	106	19	94	24	105	0.3	76	21	123	12	111	10	142	59	108	5	87
	3	76	106	20	91	32	119	0.4	112	23	106	12	110	11	102	70	107	7	100
	4	76	102	21	92	30	102	0.5	155	25	112	12	107	13	117	70	104	6	88
	5	67	96	21	93	26	104	0.3	44	20	91	12	101	8	80	62	98	6	79
	6	75	98	23	89	30	102	0.4	90	21	104	13	100	8	111	68	98	6	98
	7	73	95	22	86	30	102	0.3	74	21	96	12	102	8	88	66	94	7	102
	8	78	105	22	89	31	109	1.0	179	23	116	12	105	11	133	71	105	7	101
	9	74	101	22	87	31	108	0.4	86	21	110	12	107	8	115	68	102	6	92
	10	77	98	22	81	32	107	0.9	182	22	105	12	101	9	110	68	96	8	117
	11	72	99	22	85	30	111	0.3	76	21	99	12	99	8	99	65	97	7	113
	12	67	98	20	87	27	106	0.4	85	20	101	12	94	8	114	61	98	6	106
2018年計		942	98	283	100	396	95	7.5	129	255	100	142	103	112	96	842	97	100	102
2019年計		905	96	289	102	342	86	6.4	86	268	105	148	104	119	106	810	96	95	95
2020年計		815	90	261	90	307	90	7.2	113	240	90	131	89	109	91	735	91	80	84
2021年計		856	105	286	109	321	105	5.6	77	244	102	141	108	102	94	779	106	77	96
2022年計		860	100	253	89	345	107	5.7	102	255	105	146	103	109	106	784	101	76	98
2018年	第1四半期	205	92	61	97	87	91	1.3	79	55	89	32	99	23	78	183	92	22	94
	第2四半期	245	98	72	97	101	96	2.7	242	69	99	36	105	33	93	219	98	26	98
	第3四半期	246	100	75	100	107	98	1.7	116	63	102	36	104	27	100	220	99	26	109
	第4四半期	246	101	76	104	101	93	1.7	112	67	110	38	105	29	119	220	100	26	108
2019年	第1四半期	216	105	65	107	81	93	1.8	138	67	121	35	108	32	140	193	105	23	104
	第2四半期	234	95	79	110	86	85	2.0	74	66	96	38	104	29	87	209	95	25	96
	第3四半期	233	95	74	99	89	83	1.3	77	68	108	37	104	31	114	209	95	24	91
	第4四半期	223	91	70	93	86	85	1.3	73	65	97	38	99						

## 基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

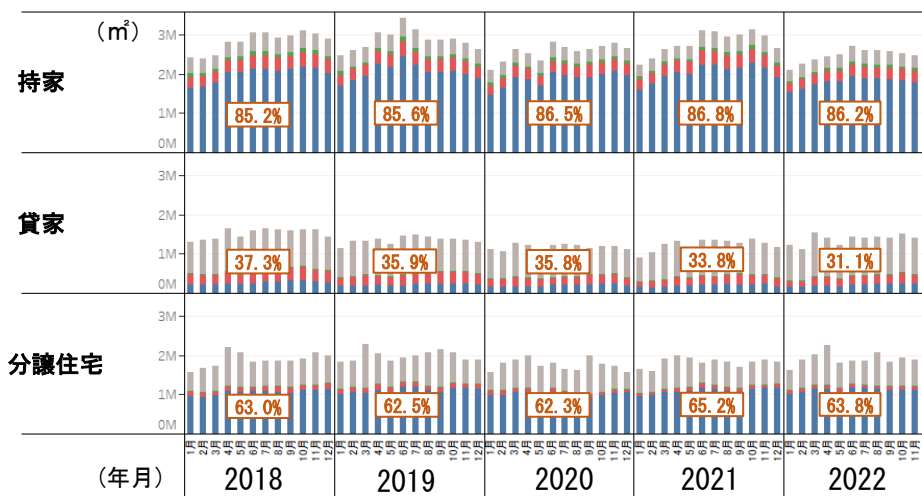
- 2022年1～12月の新設住宅着工床面積は、69.0百万㎡（前年同期比97.7%）、このうち木造住宅は45.2百万㎡（同93.0%）。



(単位：千㎡)

構造別の 着工床面積	2022年 1～12月	前年 同期	前年 同期比	前々年 同期	前々年 同期比
合計	69,010	70,666	97.7%	66,454	103.8%
■ 非木造	23,826	22,102	107.8%	21,463	111.0%
■ 木造	45,184	48,564	93.0%	44,991	100.4%
■ 木造プレハブ	1,004	1,070	93.8%	1,110	90.5%
■ 2×4	7,027	7,523	93.4%	7,111	98.8%
■ 在来軸組	37,153	39,972	92.9%	36,770	101.0%
□ 木造率	65.5%	68.7%		67.7%	

(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工床面積（構造別）

（単位：千㎡、％）

年・月		合計		木造						非木造		木造率	木造1戸当りの床面積 (㎡/戸)		
			前年比	計	前年比	在来軸組	2×4	プレハブ	前年比	前年比					
2018年	1	5,325	85	3,594	99	2,833	99	660	104	101	89	1,731	66	67.5	92.2
	2	5,444	94	3,542	96	2,809	95	624	98	110	93	1,903	92	65.1	92.4
	3	5,600	93	3,718	96	2,968	95	652	97	99	95	1,882	88	66.4	93.6
	4	6,696	98	4,240	101	3,373	101	766	102	101	92	2,456	94	63.3	93.8
	5	6,415	100	4,122	99	3,347	101	677	91	98	86	2,292	103	64.3	95.0
	6	6,510	91	4,362	97	3,463	98	774	94	125	93	2,147	81	67.0	94.3
	7	6,590	98	4,379	99	3,497	100	759	95	123	102	2,211	97	66.4	93.3
	8	6,450	101	4,338	101	3,443	101	781	103	114	100	2,113	100	67.2	92.3
	9	6,478	98	4,397	100	3,481	100	799	99	117	96	2,080	96	67.9	90.8
	10	6,690	102	4,607	103	3,624	103	852	103	131	109	2,083	100	68.9	91.8
	11	6,768	101	4,491	100	3,584	100	790	98	117	95	2,277	103	66.4	93.4
	12	6,343	104	4,353	104	3,438	104	795	105	120	102	1,990	103	68.6	93.0
2019年	1	5,484	103	3,607	100	2,892	102	611	93	105	104	1,877	108	65.8	94.6
	2	5,828	107	3,818	108	3,077	110	645	103	95	87	2,011	106	65.5	95.4
	3	6,320	113	3,954	106	3,169	107	690	106	95	96	2,366	126	62.6	95.4
	4	6,532	98	4,413	104	3,592	106	708	92	112	112	2,119	86	67.6	97.7
	5	6,126	95	4,210	102	3,441	103	666	98	103	105	1,916	84	68.7	99.7
	6	6,849	105	4,760	109	3,840	111	787	102	133	106	2,089	97	69.5	99.0
	7	6,656	101	4,508	103	3,652	104	738	97	118	95	2,148	97	67.7	97.3
	8	6,397	99	4,175	96	3,378	98	696	89	102	89	2,221	105	65.3	95.6
	9	6,412	99	4,204	96	3,359	96	740	93	104	89	2,208	106	65.6	92.6
	10	6,386	95	4,357	95	3,505	97	743	87	109	83	2,030	97	68.2	93.2
	11	6,036	89	4,253	95	3,411	95	735	93	108	92	1,783	78	70.5	93.8
	12	5,850	92	4,040	93	3,258	95	683	86	99	83	1,810	91	69.1	94.3
2020年	1	4,821	88	3,249	90	2,620	91	547	90	81	78	1,572	84	67.4	96.0
	2	5,194	89	3,442	90	2,796	91	563	87	83	87	1,752	87	66.3	96.1
	3	5,848	93	3,886	98	3,142	99	653	95	92	96	1,962	83	66.4	96.8
	4	5,758	88	3,779	86	3,111	87	584	82	83	74	1,980	93	65.6	97.3
	5	5,195	85	3,441	82	2,833	82	516	77	92	89	1,754	92	66.2	96.6
	6	5,861	86	3,997	84	3,325	87	569	72	104	78	1,864	89	68.2	97.0
	7	5,616	84	3,857	86	3,153	86	606	82	97	83	1,760	82	68.7	95.3
	8	5,466	85	3,643	87	2,982	88	567	81	94	93	1,823	82	66.6	94.8
	9	5,825	91	3,784	90	3,040	90	647	87	97	93	2,040	92	65.0	94.8
	10	5,735	90	3,919	90	3,200	91	627	84	92	85	1,816	89	68.3	94.6
	11	5,750	95	4,097	96	3,351	98	645	88	101	94	1,653	93	71.3	94.4
	12	5,385	92	3,899	96	3,218	99	588	86	93	93	1,486	82	72.4	97.0
2021年	1	4,825	100	3,266	101	2,705	103	492	90	69	85	1,559	99	67.7	97.8
	2	5,045	97	3,473	101	2,881	103	522	93	70	84	1,572	90	68.8	98.0
	3	5,838	100	3,818	98	3,176	101	558	85	85	93	2,020	103	65.4	97.9
	4	6,064	105	3,990	106	3,297	106	610	104	83	100	2,074	105	65.8	97.2
	5	5,852	113	3,983	116	3,282	116	623	121	78	85	1,869	107	68.1	96.8
	6	6,295	107	4,445	111	3,635	109	703	124	107	103	1,849	99	70.6	97.2
	7	6,352	113	4,344	113	3,603	114	656	108	85	87	2,008	114	68.4	97.3
	8	6,147	112	4,251	117	3,476	117	675	119	100	106	1,897	104	69.1	95.3
	9	6,012	103	4,267	113	3,463	114	700	108	104	107	1,746	86	71.0	94.6
	10	6,390	111	4,464	114	3,641	114	716	114	108	116	1,925	106	69.9	96.2
	11	6,143	107	4,310	105	3,556	106	656	102	98	97	1,833	111	70.2	96.0
	12	5,702	106	3,953	101	3,258	101	611	104	84	91	1,749	118	69.3	96.7
2022年	1	4,968	103	3,232	99	2,710	100	464	94	58	84	1,736	111	65.1	95.9
	2	5,282	105	3,416	98	2,851	99	493	94	72	103	1,867	119	64.7	96.5
	3	5,953	102	3,728	98	3,053	96	595	107	80	94	2,225	110	62.6	95.0
	4	6,134	101	3,811	96	3,133	95	595	98	83	100	2,323	112	62.1	96.0
	5	5,566	95	3,713	93	3,075	94	563	90	75	96	1,854	99	66.7	96.6
	6	6,029	96	4,034	91	3,311	91	627	89	96	90	1,995	108	66.9	95.2
	7	5,886	93	3,963	91	3,276	91	598	91	88	104	1,923	96	67.3	94.9
	8	6,180	101	3,970	93	3,269	94	606	90	94	94	2,210	116	64.2	92.5
	9	5,848	97	3,948	93	3,225	93	635	91	88	84	1,901	109	67.5	93.1
	10	6,030	94	3,958	89	3,201	88	664	93	93	86	2,072	108	65.6	92.4
	11	5,806	95	3,870	90	3,152	89	625	95	93	96	1,936	106	66.7	92.7
	12	5,328	93	3,543	90	2,896	89	562	92	84	100	1,786	102	66.5	94.8
2018年計		75,309	97	50,144	100	39,860	100	8,929	99	1,356	96	25,165	93	66.6	93.0
2019年計		74,876	99	50,298	100	40,571	102	8,443	95	1,284	95	24,578	98	67.2	95.7
2020年計		66,454	89	44,991	89	36,770	91	7,111	84	1,110	86	21,463	87	67.7	95.9
2021年計		70,666	106	48,564	108	39,972	109	7,523	106	1,070	96	22,102	103	68.7	96.7
2022年計		69,010	98	45,184	93	37,153	93	7,027	93	1,004	94	23,826	108	65.5	94.5
2018年	第1四半期	16,369	91	10,854	97	8,609	96	1,935	100	309	92	5,515	80	66.3	92.7
	第2四半期	19,621	96	12,725	99	10,184	100	2,217	96	324	90	6,896	92	64.9	94.3
	第3四半期	19,518	99	13,114	100	10,421	100	2,339	99	354	100	6,404	97	67.2	92.1
	第4四半期	19,802	102	13,452	102	10,646	103	2,438	102	368	102	6,350	102	67.9	92.7
2019年	第1四半期	17,632	108	11,378	105	9,137	106	1,947	101	295	95	6,254	113	64.5	95.2
	第2四半期	19,507	99	13,383	105	10,873	107	2,161	97	349	108	6,124	89	68.6	98.8
	第3四半期	19,465	100	12,887	98	10,388	100	2,175	93	324	91	6,578	103	66.2	95.2
	第4四半期	18,272	92	12,650	94	10,173	96	2,161	89	316	86	5,622	89	69.2	93.8
2020年	第1四半期	15,863	90	10,577	93	8,558	94	1,763	91	256	87	5,286	85	66.7	96.3
	第2四半期	16,815	86	11,216	84	9,269	85	1,669	77	279	80	5,598	91	66.7	96.9
	第3四半期	16,907	87	11,283	88	9,175	88	1,820	84	289	89	5,623	85	66.7	95.0
	第4四半期	16,870	92	11,915	94	9,769	96	1,859	86	286	91	4,955	88	70.6	95.3
2021年	第1四半期	15,708	99	10,557	100	8,761	102	1,572	89	224	87	5,152	97	67.2	97.9
	第2四半期	18,211	108	12,419	111	10,215	110	1,936	116	268	96	5,792	103	68.2	97.1
	第3四半期	18,512	109	12,862	114	10,541	115	2,031	112	289	100	5,651	100	69.5	95.7
	第4四半期	18,235	108	12,727											

○新設住宅着工床面積（利用關係別・資金別）

（單位：千㎡、％）

年・月	合計	利用關係別								資金別							
		持家	貸家	給与	分讓	民間	公的	持家	貸家	給与	分讓						
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比				
2018年	1	5,325	85	2,412	100	1,304	87	35	103	1,573	68	1,111	98	4,684	84	640	95
	2	5,444	94	2,387	93	1,343	92	53	163	1,662	97	1,096	98	4,757	95	687	91
	3	5,600	93	2,475	94	1,386	87	21	60	1,717	96	1,129	98	4,970	94	630	86
	4	6,696	98	2,821	97	1,635	95	35	134	2,205	100	1,273	106	5,905	98	791	100
	5	6,415	100	2,824	97	1,435	94	81	360	2,075	106	1,230	105	5,724	101	691	95
	6	6,510	91	3,042	96	1,603	95	45	138	1,821	80	1,230	100	5,722	91	788	90
	7	6,590	98	3,063	100	1,642	97	24	68	1,860	98	1,239	102	5,783	97	807	106
	8	6,450	101	2,934	100	1,617	101	38	116	1,862	101	1,239	104	5,729	100	721	103
	9	6,478	98	2,980	99	1,597	90	34	80	1,867	106	1,228	105	5,754	98	723	100
	10	6,690	102	3,098	104	1,630	93	51	128	1,911	109	1,295	105	5,895	102	795	103
	11	6,768	101	3,041	102	1,629	95	37	133	2,061	104	1,299	100	6,000	100	768	106
	12	6,343	104	2,889	104	1,424	93	25	79	2,005	114	1,346	108	5,601	103	742	110
2019年	1	5,484	103	2,477	103	1,144	88	32	92	1,831	116	1,154	104	4,871	104	613	96
	2	5,828	107	2,603	109	1,317	98	53	100	1,855	112	1,229	112	5,139	108	689	100
	3	6,320	113	2,675	108	1,326	96	29	135	2,290	133	1,218	108	5,629	113	692	110
	4	6,532	98	3,052	108	1,392	85	48	140	2,040	93	1,316	103	5,799	98	733	93
	5	6,126	95	2,991	106	1,255	87	32	40	1,848	89	1,238	101	5,392	94	734	106
	6	6,849	105	3,415	112	1,458	91	43	95	1,934	106	1,359	111	6,084	106	765	97
	7	6,656	101	3,147	103	1,482	90	39	162	1,988	107	1,356	110	5,884	102	772	96
	8	6,397	99	2,868	98	1,447	89	20	53	2,062	111	1,271	103	5,691	99	706	98
	9	6,412	99	2,857	96	1,377	86	32	95	2,146	115	1,237	101	5,690	99	722	100
	10	6,386	95	2,894	93	1,385	85	23	46	2,084	109	1,331	103	5,657	96	729	92
	11	6,036	89	2,791	92	1,349	83	23	61	1,873	91	1,323	102	5,331	89	705	92
	12	5,850	92	2,619	91	1,295	91	46	183	1,889	94	1,296	96	5,179	92	671	90
2020年	1	4,821	88	2,110	85	1,127	99	17	52	1,567	86	1,135	98	4,254	87	566	92
	2	5,194	89	2,299	88	1,057	80	31	58	1,807	97	1,133	92	4,601	90	593	86
	3	5,848	93	2,640	99	1,276	96	54	187	1,878	82	1,207	99	5,135	91	714	103
	4	5,758	88	2,512	82	1,214	87	34	70	1,998	98	1,210	92	5,108	88	650	89
	5	5,195	85	2,343	78	1,092	87	29	91	1,732	94	1,082	87	4,644	86	551	75
	6	5,861	86	2,816	82	1,212	83	36	84	1,797	93	1,208	89	5,239	86	622	81
	7	5,616	84	2,694	86	1,253	85	28	71	1,642	83	1,121	83	5,005	85	611	79
	8	5,466	85	2,589	90	1,220	84	33	166	1,624	79	984	77	4,911	86	555	79
	9	5,825	91	2,631	92	1,152	84	50	154	1,992	93	1,042	84	5,288	93	537	74
	10	5,735	90	2,707	94	1,189	86	48	207	1,791	86	1,104	83	5,160	91	575	79
	11	5,750	95	2,801	100	1,198	89	36	160	1,715	92	1,180	89	5,159	97	591	84
	12	5,385	92	2,661	102	1,111	86	39	85	1,574	83	1,180	91	4,811	93	574	86
2021年	1	4,825	100	2,234	106	911	81	23	136	1,656	106	1,064	94	4,332	102	493	87
	2	5,045	97	2,388	104	1,031	97	29	94	1,598	88	1,089	96	4,467	97	579	98
	3	5,838	100	2,634	100	1,261	99	26	49	1,917	102	1,177	97	5,241	102	597	84
	4	6,064	105	2,709	108	1,339	110	24	70	1,992	100	1,202	99	5,477	107	587	90
	5	5,852	113	2,714	116	1,151	105	37	128	1,950	113	1,224	113	5,249	113	603	110
	6	6,295	107	3,104	110	1,351	111	31	88	1,808	101	1,317	109	5,687	109	608	98
	7	6,352	113	3,082	114	1,358	108	25	89	1,888	115	1,275	114	5,748	115	604	99
	8	6,147	112	2,941	114	1,323	108	38	114	1,846	114	1,228	125	5,518	112	629	113
	9	6,012	103	3,000	114	1,285	112	32	65	1,695	85	1,197	115	5,454	103	558	104
	10	6,390	111	3,141	116	1,384	116	35	72	1,829	102	1,278	116	5,763	112	627	109
	11	6,143	107	2,965	106	1,269	106	28	79	1,881	110	1,298	110	5,565	108	578	98
	12	5,702	106	2,647	99	1,175	106	36	92	1,844	117	1,316	112	5,177	108	525	91
2022年	1	4,968	103	2,108	94	1,216	133	23	101	1,620	98	1,135	107	4,513	104	454	92
	2	5,282	105	2,250	94	1,115	108	26	90	1,892	118	1,200	110	4,801	107	481	83
	3	5,953	102	2,371	90	1,531	121	28	108	2,023	106	1,285	109	5,403	103	550	92
	4	6,134	101	2,455	91	1,399	104	32	133	2,248	113	1,286	107	5,617	103	517	88
	5	5,566	95	2,504	92	1,228	107	30	81	1,804	92	1,230	100	5,060	96	506	84
	6	6,029	96	2,715	87	1,423	105	35	112	1,856	103	1,305	99	5,470	96	559	92
	7	5,886	93	2,613	85	1,396	103	27	111	1,850	98	1,284	101	5,287	92	599	99
	8	6,180	101	2,596	88	1,442	109	58	155	2,083	113	1,272	104	5,582	101	598	95
	9	5,848	97	2,575	86	1,404	109	31	96	1,839	108	1,267	106	5,333	98	515	92
	10	6,030	94	2,519	80	1,511	109	51	147	1,949	107	1,278	100	5,327	92	703	112
	11	5,806	95	2,475	83	1,414	111	31	108	1,886	100	1,267	98	5,244	94	561	97
	12	5,328	93	2,269	86	1,259	107	34	95	1,766	96	1,228	93	4,801	93	527	100
2018年計		75,309	97	33,967	99	18,245	93	477	122	22,619	97	14,714	103	66,523	97	8,786	98
2019年計		74,876	99	34,388	101	16,228	89	420	88	23,840	105	15,329	104	66,346	100	8,530	97
2020年計		66,454	89	30,803	90	14,101	87	434	103	21,116	89	13,585	89	59,315	89	7,139	84
2021年計		70,666	106	33,558	109	14,839	105	364	84	21,906	104	14,664	108	63,679	107	6,988	98
2022年計		69,010	98	29,450	88	16,338	110	407	112	22,815	104	15,036	103	62,440	98	6,570	94
2018年	第1四半期	16,369	91	7,275	96	4,033	89	109	107	4,952	85	3,336	98	14,411	91	1,958	91
	第2四半期	19,621	96	8,687	97	4,673	95	160	198	6,101	95	3,732	104	17,351	96	2,270	95
	第3四半期	19,518	99	8,977	100	4,856	96	95	87	5,589	101	3,705	104	17,266	99	2,252	103
	第4四半期	19,802	102	9,028	103	4,683	94	113	114	5,977	109	3,940	104	17,496	102	2,306	106
2019年	第1四半期	17,632	108	7,756	107	3,787	94	114	104	5,976	121	3,602	108	15,638	109	1,994	102
	第2四半期	19,507	99	9,457	109	4,104	88	123	77	5,822	95	3,913	105	17,275	100	2,232	98
	第3四半期	19,465	100	8,872	99	4,306	89	91	96	6,196	111	3,865	104	17,266	100	2,199	98
	第4四半期	18,272	92	8,304	92	4,030	86	92	81	5,846	98	3,950	100	16,166	92	2,106	91
2020年	第1四半期	15,863	90	7,049	91	3,460	91	102	89	5,252	88	3,476	96	13,990	89	1,873	94
	第2四半期	16,815	86	7,671	81	3,518	86	99	80	5,527	95	3,499	89	14,992	87	1,823	82
	第3四半期	16,907	87	7,914	89	3,625	84	110	121	5,258	85	3,147	81	15,204	88	1,703	77
	第4四半期	16,870	92	8,169	98	3,498	87	123	135	5,080	87	3,463	88	15,130	94	1,740	83
2021年	第1四半期	15,708	99	7,256	103	3,204	93	78	77	5,171	98	3,330	96	14,040	100	1,668	89
	第2四半期	18,211	108	8,526	111	3,841	109	93	94	5,751	104	3,743	107	16,413	109	1,798	99
	第3四半期	18,512	109	9,023	114	3,966	109	95	86	5,429	103	3,700	118	16,720	110	1,792	

<参考>非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
				木造		非木造	
					前年比		前年比
2018年	1	3,930	93	309	102	3,621	92
	2	4,359	100	254	91	4,105	101
	3	4,131	117	280	93	3,851	120
	4	4,624	100	338	89	4,286	102
	5	4,193	93	316	91	3,877	93
	6	4,565	95	371	86	4,194	96
	7	4,958	109	372	94	4,585	110
	8	4,204	89	366	87	3,837	89
	9	4,423	93	449	95	3,974	93
	10	4,602	97	412	88	4,189	98
	11	4,151	93	378	93	3,773	93
	12	4,293	115	359	103	3,934	117
2019年	1	3,970	101	259	84	3,711	102
	2	3,700	85	243	96	3,457	84
	3	3,334	81	294	105	3,040	79
	4	4,440	96	354	105	4,085	95
	5	4,170	99	327	103	3,844	99
	6	4,641	102	377	102	4,264	102
	7	4,980	100	452	122	4,527	99
	8	3,987	95	479	131	3,508	91
	9	3,609	82	431	96	3,179	80
	10	3,922	85	409	99	3,513	84
	11	3,750	90	386	102	3,364	89
	12	4,184	97	330	92	3,854	98
2020年	1	2,973	75	228	88	2,745	74
	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10	3,635	93	400	98	3,235	92
	11	3,371	90	346	90	3,025	90
	12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2018年計		52,433	99	4,204	92	48,226	100
2019年計		48,687	93	4,341	103	44,346	92
2020年計		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2018年	第1四半期	12,420	103	843	95	11,577	103
	第2四半期	13,382	96	1,025	89	12,357	97
	第3四半期	13,585	97	1,187	92	12,398	97
	第4四半期	13,046	101	1,149	94	11,896	102
2019年	第1四半期	11,004	89	796	94	10,208	88
	第2四半期	13,251	99	1,058	103	12,193	99
	第3四半期	12,576	93	1,362	115	11,214	90
	第4四半期	11,856	91	1,125	98	10,731	90
2020年	第1四半期	10,296	94	738	93	9,556	94
	第2四半期	11,962	90	918	87	11,043	91
	第3四半期	11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第4四半期	10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

## 基礎的指標-3 木材産業の業況

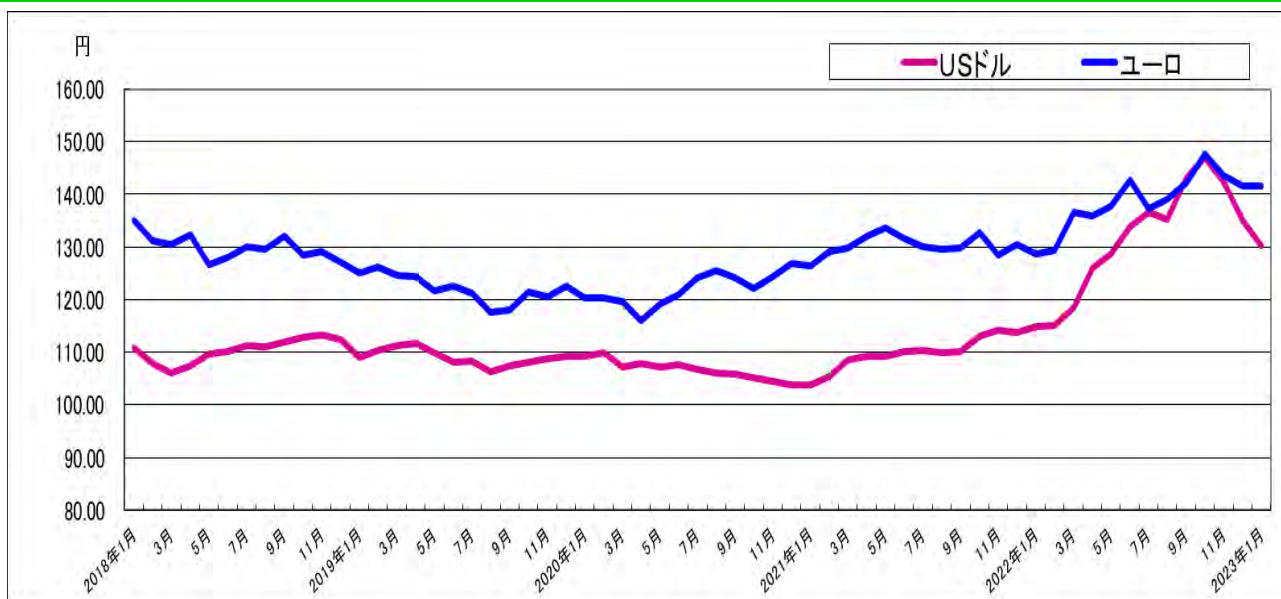
- 2022年は、木材産業の倒産件数が13件（前年比68%）、負債金額が7,645百万円（同177%）。

年・月	企業倒産状況								
	全 企 業				木材・木製品業				
	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	
2019年	1	666	105	168,374	161	0	-	0	-
	2	589	95	195,534	217	1	100	10	2
	3	662	84	97,114	73	1	33	532	51
	4	645	99	106,916	112	2	50	797	111
	5	695	91	107,465	103	3	100	795	313
	6	734	106	86,957	40	1	25	59	8
	7	802	114	93,400	83	5	500	347	694
	8	678	98	87,149	72	3	300	278	150
	9	702	113	112,985	61	6	300	959	3,197
	10	780	107	88,578	75	2	100	91	1
	11	727	101	122,452	101	2	200	470	904
	12	704	113	156,864	192	4	200	543	32
2020年	1	773	116	124,734	74	0	-	0	-
	2	651	111	71,283	36	0	-	0	-
	3	740	112	105,949	109	1	100	300	56
	4	743	115	144,990	136	10	500	1,280	161
	5	314	45	81,336	76	2	67	320	40
	6	780	106	128,816	148	4	400	444	753
	7	789	98	100,821	108	1	20	89	26
	8	667	98	72,416	83	2	67	150	54
	9	565	80	70,740	63	1	17	637	66
	10	624	80	78,342	88	2	100	57	63
	11	569	78	102,101	83	3	150	550	117
	12	558	79	138,518	88	1	25	25	5
2021年	1	474	61	81,388	65	2	-	180	-
	2	446	69	67,490	95	0	-	0	-
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	-	0	-
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
	9	505	89	90,860	128	2	200	230	36
	10	525	84	98,464	126	0	-	0	-
	11	510	90	94,101	92	0	-	0	-
	12	504	90	93,181	67	1	100	100	400
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	-	0	-
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2019年計		8,384	102	1,423,788	96	30	115	4,881	40
2020年計		7,773	93	1,220,046	86	27	90	3,852	79
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2019年	第1四半期	1,917	94	461,022	141	2	33	542	33
	第2四半期	2,074	98	301,338	72	6	55	1,651	99
	第3四半期	2,182	108	293,534	70	14	350	1,584	598
	第4四半期	2,211	107	367,894	115	8	160	1,104	13
2020年	第1四半期	2,164	113	301,966	65	1	50	300	55
	第2四半期	1,837	89	355,142	118	16	267	2,044	124
	第3四半期	2,021	93	243,977	83	4	29	876	55
	第4四半期	1,751	79	318,961	87	6	75	632	57
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240	27
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100	16
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」



- 2023年1月の為替相場は、1ドル130.20円、1ユーロ141.56円。



(単位:円)

年月	USDドル	ユーロ
2018年1月	110.77	135.08
2月	107.82	131.28
3月	106.00	130.52
4月	107.43	132.39
5月	109.69	126.73
6月	110.03	127.91
7月	111.37	129.93
8月	111.06	129.56
9月	111.89	132.14
10月	112.78	128.43
11月	113.37	129.19
12月	112.45	127.00
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95

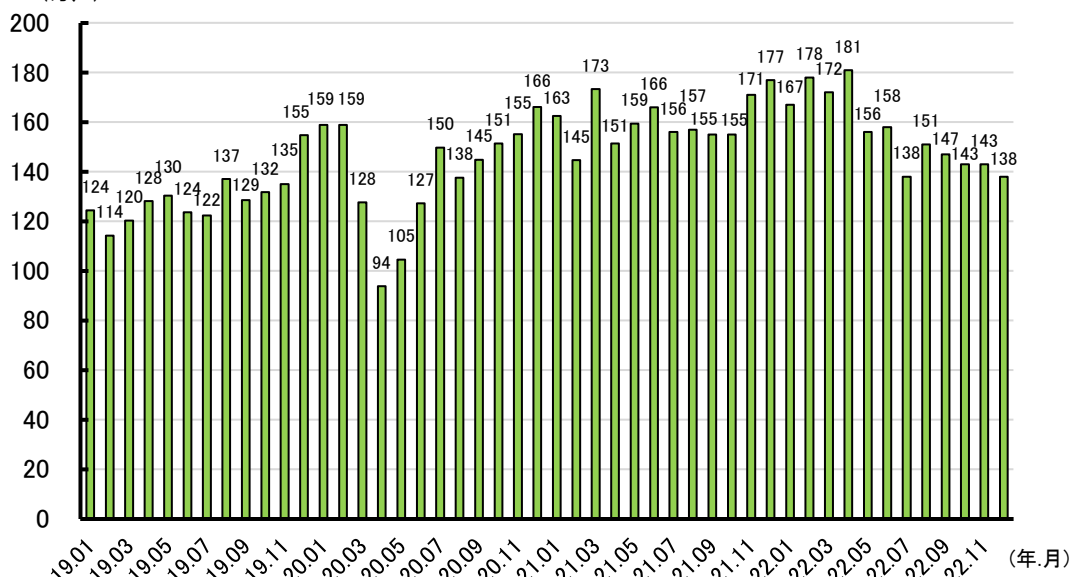
(単位:円)

年月	USDドル	ユーロ
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落した。その後、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、2020年5月から増加傾向が続き、2022年4月には181万戸(年率換算)を記録。2022年5月からは、住宅ローン金利が急騰したことにより、下落傾向が続き、2022年12月は138万戸となった。
- 世界的なコンテナ不足により、海上輸送運賃が急激に上昇。日本向けコンテナ運賃は、2020年11月頃から急上昇し、その後は欧州発、米国発ともに高値を維持していたが、2022年7月以降は下落傾向が続いている。

○米国における住宅着工戸数  
(万戸)

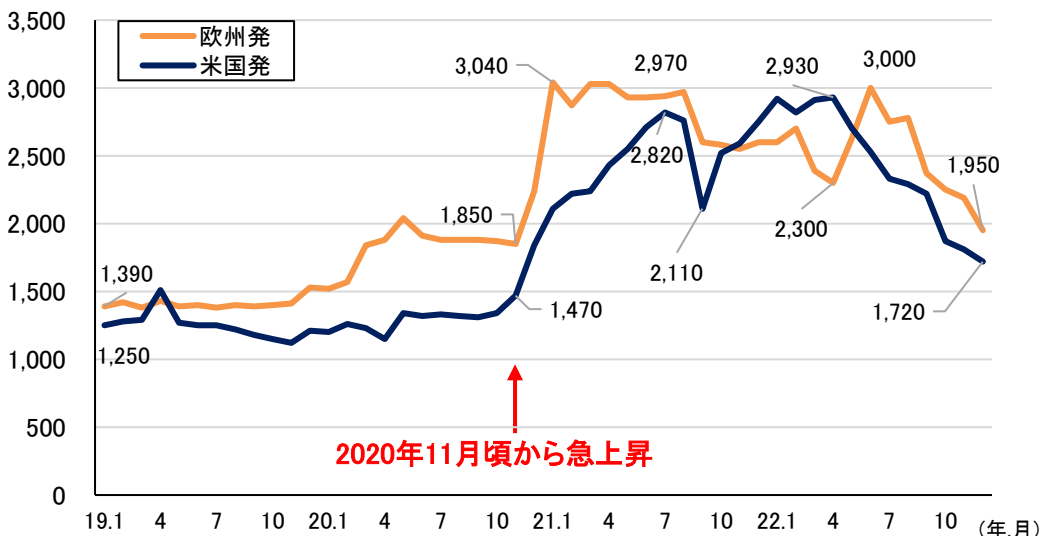


資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移

(米ドル/個)

※出典元のDrewry社集計データの一部(2021年8月~2022年6月の欧州発コンテナ運賃)が修正されたため、それに併せてグラフデータを修正しました(2022年6月以降)。



2020年11月頃から急上昇

注：40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

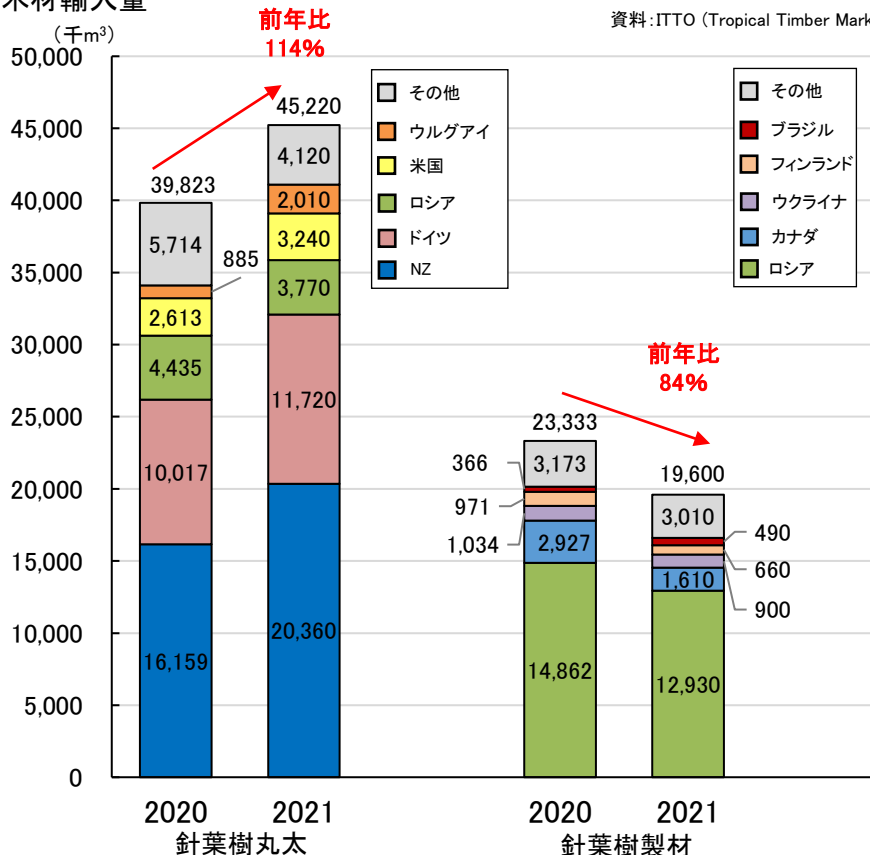
出典：Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

- 中国では、木材需要が継続して増加。2021年の針葉樹丸太輸入量は、前年同期比114%の4,522万m<sup>3</sup>。一方、針葉樹製材輸入量は、前年同期比84%の1,960万m<sup>3</sup>。木材輸入の形態が製材から丸太へシフト。
- EUでは、コロナ禍により、2020年春に建設活動が急激に低下したが、同年夏以降は回復して、以後、堅調に推移。

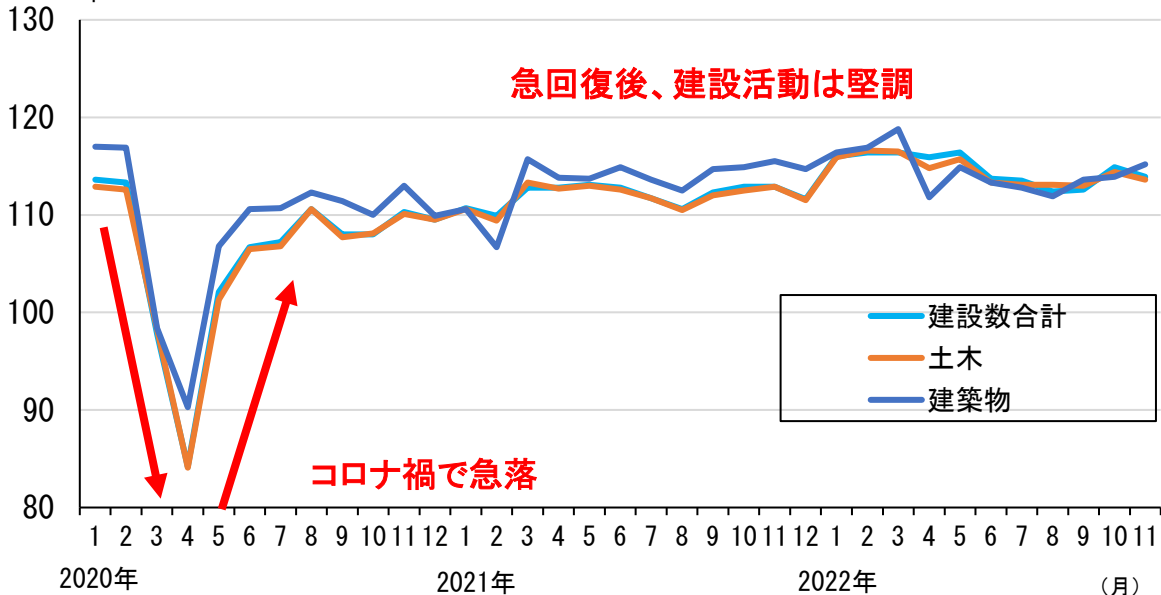
○中国の木材輸入量

資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5))



○EUにおける建設活動水準 (2015年比)

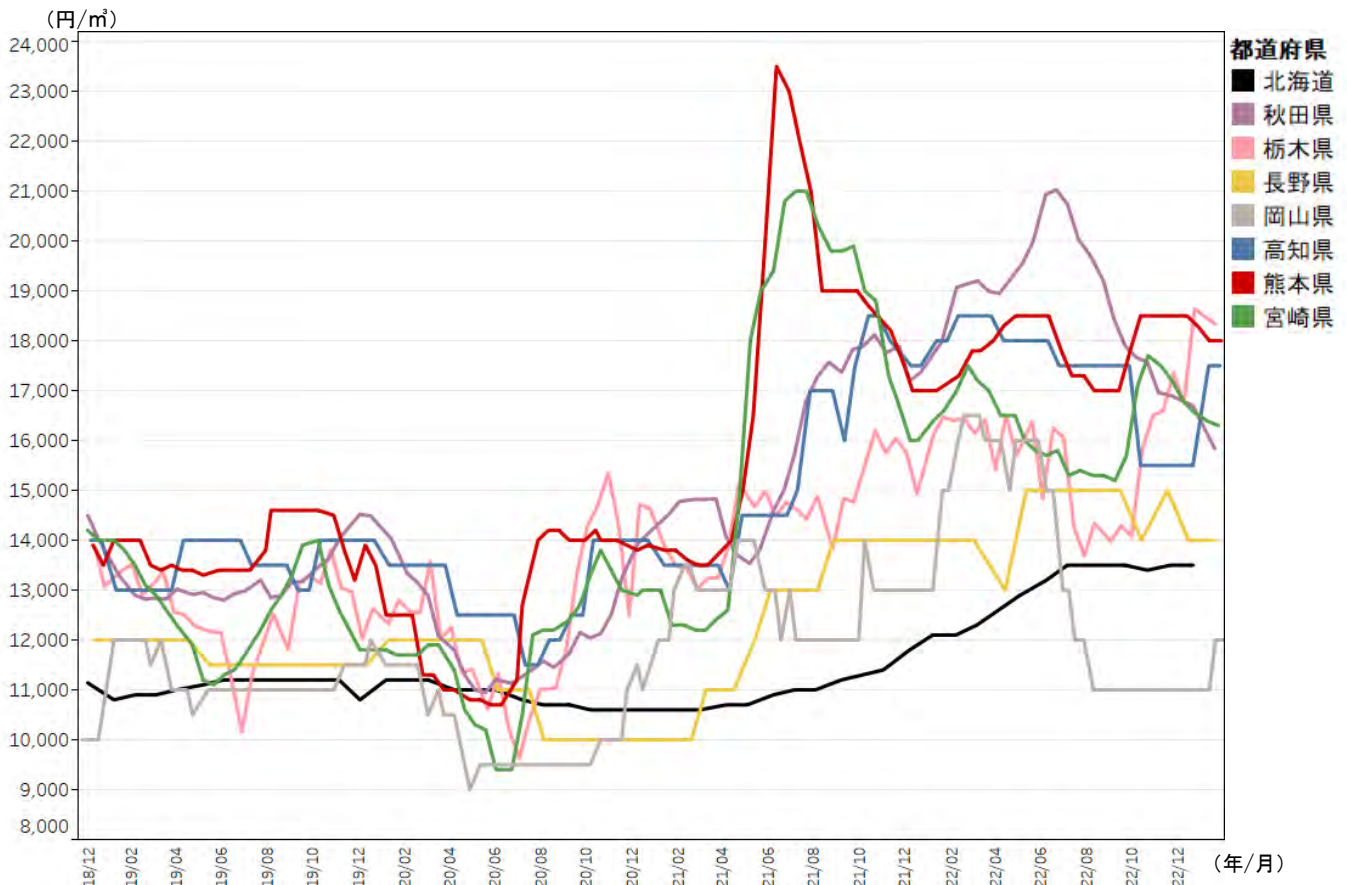
2015年=100



資料: Eurostat (Production in construction - monthly data)

## 木材価格情報-1 スギ原木の主要市場価格

- 2021年4月以降、いわゆるウッドショックにより価格が大きく上昇し、その後一部の地域で下落したが、全般的には、2021年3月以前と比較すると高い水準で推移。
- 直近のスギ原木価格は、12,000円～18,330円/m<sup>3</sup>となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

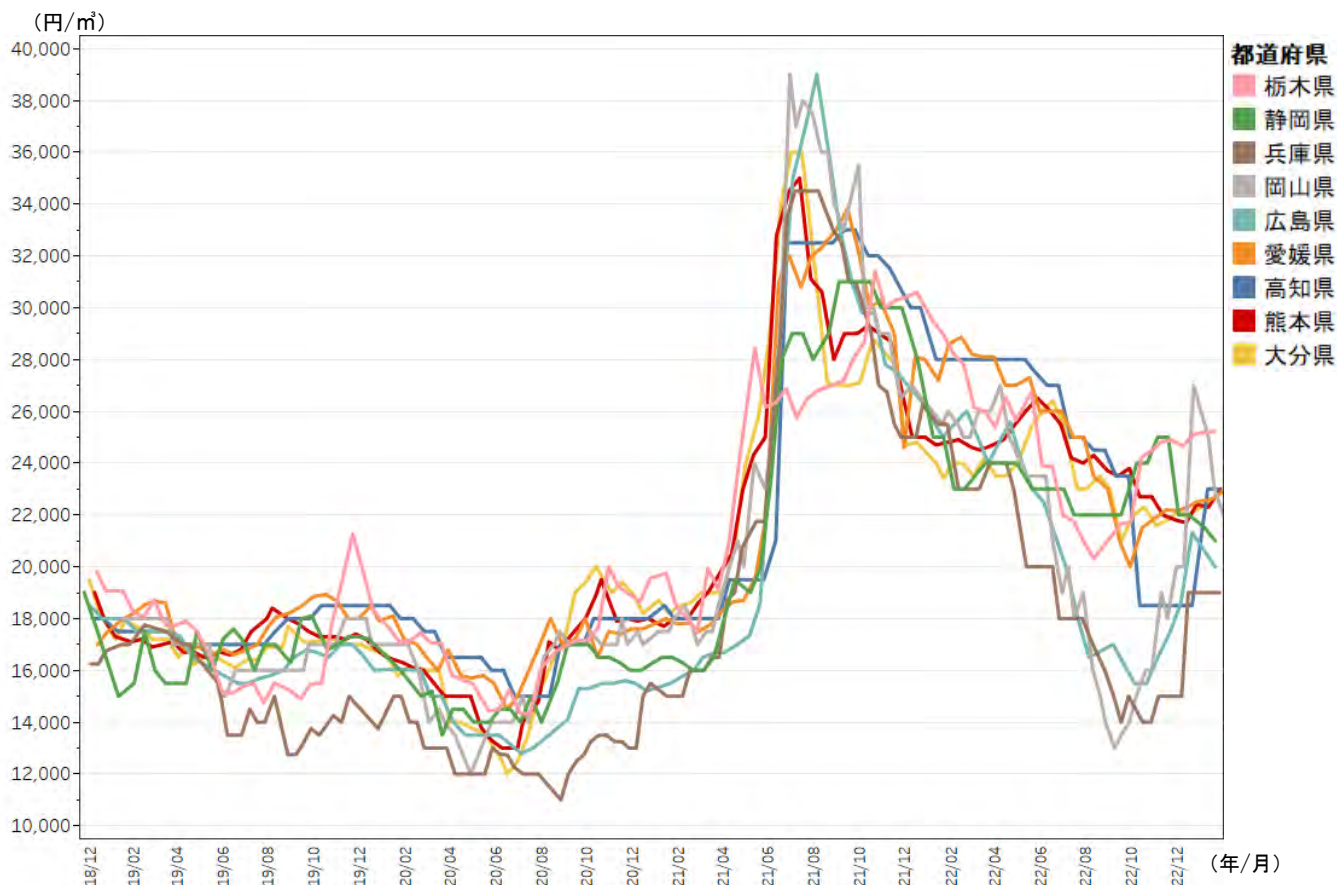
（単位：円/m<sup>3</sup>）

都道府県	2022年直近*	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,500	11,800	114%
■ 秋田県	15,840	17,980	88%
■ 栃木県	18,330	16,470	111%
■ 長野県	14,000	14,000	100%
■ 岡山県	12,000	15,000	80%
■ 高知県	17,500	18,000	97%
■ 熊本県	18,000	17,000	106%
■ 宮崎県	16,300	16,600	98%

※北海道については12月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については1月の値を使用。

## 木材価格情報-1 ヒノキ原木の主要市場価格

- ヒノキにおいてもスギと同様に、2021年4月以降、価格が大きく上昇。その後下落傾向に転じているが、2021年3月以前と比較すると全般的に高い水準で推移。
- 直近のヒノキ原木価格は、19,000円～25,230円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）

注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2022年直近※	前年同期	前年同期比
栃木県	25,230	29,000	87%
静岡県	21,000	25,000	84%
兵庫県	19,000	25,500	75%
岡山県	22,000	26,000	85%
広島県	20,000	25,000	80%
愛媛県	22,900	28,600	80%
高知県	23,000	28,000	82%
熊本県	23,000	24,700	93%
大分県	22,500	24,000	94%

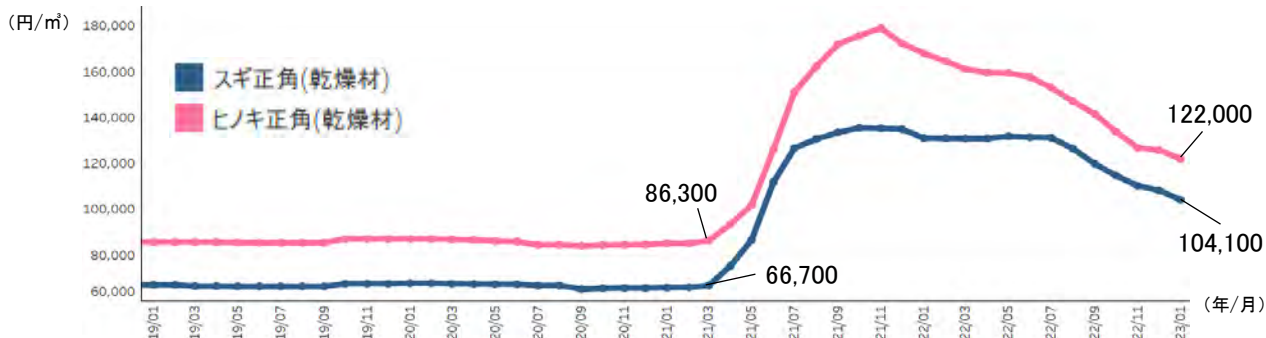
※各県1月の値を使用。

## 木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

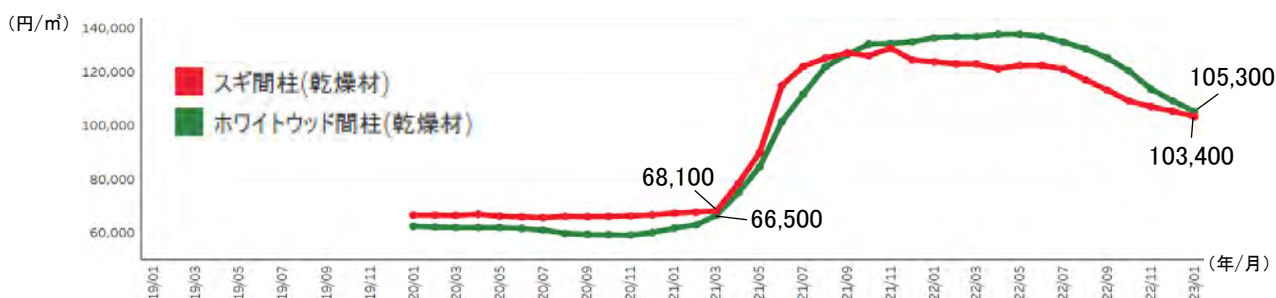
- 主な製材品及び針葉樹合板の全国平均価格は、いわゆるウッドショック以前（2021年3月以前）と比較すると、引き続き高い水準で推移。
- 2023年1月の正角（乾燥材）の価格について、スギは104,100円/m<sup>3</sup>（前年同期比79%）、ヒノキは122,000円/m<sup>3</sup>（同73%）。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは103,400円/m<sup>3</sup>（前年同期比83%）、ホワイトウッドは105,300円/m<sup>3</sup>（同79%）。
- 2022年12月の針葉樹合板の価格は、2,320円/枚（前年同期比134%）。

### ■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

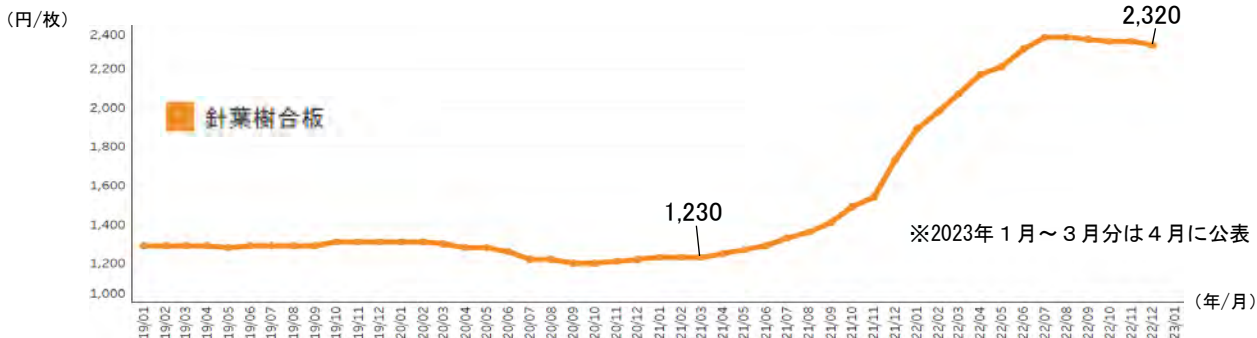
○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

2 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。

3 2022年は「木材価格」に拠る速報値、2021年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(1) 全国平均価格

年次	月	丸太								製材品													
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		米ツガ		スギ		ホワイトウッド	
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(合板用)		正角		正角(乾燥材)		正角		正角(乾燥材)		正角(防腐処理材)		間柱(乾燥材)		間柱(乾燥材)	
		14-22cm 3.65-4m (円/m <sup>3</sup> )	対前年 比(%)	14-22cm 3.65-4m (円/m <sup>3</sup> )	対前年 比(%)	14-28cm 3.65-4m (円/m <sup>3</sup> )	対前年 比(%)	18cm上	対前年 比(%)	10.5cm角 3.0m (円/m <sup>2</sup> )	対前年 比(%)	10.5cm角 3.0m (円/m <sup>2</sup> )	対前年 比(%)	10.5cm角 3.0m (円/m <sup>2</sup> )	対前年 比(%)	10.5cm角 3.0m (円/m <sup>2</sup> )	対前年 比(%)	10.5cm角 4.0m (円/m <sup>2</sup> )	対前年 比(%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m <sup>2</sup> )	対前年 比(%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m <sup>2</sup> )	対前年 比(%)
2020年	1	13,000	92	18,700	98	12,700	105	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,900		66,600		62,400	
	2	13,100	94	18,500	98	12,800	106	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,800		66,600		62,100	
	3	12,800	93	17,800	96	12,700	102	11,300	100	62,700	102	67,500	102	79,000	103	86,800	101	79,800		66,500		61,900	
	4	12,300	92	16,800	92	12,700	105	11,200	99	62,700	102	67,400	102	77,400	101	86,600	101	79,800		66,900		61,900	
	5	12,000	91	16,200	91	12,600	103	11,200	99	62,500	101	67,300	102	77,400	101	86,100	101	79,700		66,200		61,900	
	6	11,600	90	15,900	91	12,500	102	11,100	98	62,500	101	67,300	102	78,600	103	85,900	101	79,600		65,900		61,600	
	7	11,900	92	15,400	88	12,400	101	11,000	98	62,200	101	66,700	101	77,200	101	84,400	99	79,500		65,600		61,000	
	8	12,800	97	16,000	92	12,400	98	10,800	96	62,200	101	66,700	101	76,700	100	84,400	99	79,500		66,100		59,700	
	9	12,800	96	17,000	97	12,500	99	10,700	96	62,200	101	65,100	98	76,700	100	84,000	98	79,300		66,000		59,300	
	10	13,100	96	17,500	97	12,400	97	10,800	95	62,200	99	65,500	97	76,700	98	84,300	97	79,300		66,100		59,200	
	11	13,400	99	18,200	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,700	98	84,400	97	79,300		66,300		59,100	
	12	13,400	99	18,300	98	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	77,200	99	84,500	97	79,300		66,700		60,000	
2021年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100	67,300	101	61,700	99
	2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	11,000	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100	67,700	102	62,900	101
	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102	68,100	102	66,500	107
	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110	78,400	117	74,900	121
	5	15,500	129	21,400	132	12,500	99	11,400	102	65,400	105	86,600	129	83,700	108	101,800	118	94,300	118	90,000	136	84,700	137
	6	17,500	151	25,200	158	13,100	105	11,900	107	70,100	112	111,800	166	87,900	112	126,100	147	103,600	130	115,000	175	101,500	165
	7	17,800	150	30,100	195	13,400	108	12,000	109	71,400	115	126,700	190	98,000	127	151,200	179	118,200	149	122,200	186	111,800	183
	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	12,300	114	68,900	-	130,600	196	93,700	-	162,300	192	126,700	159	125,200	189	122,000	204
	9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	12,400	116	68,900	-	133,500	205	99,700	-	172,000	205	135,300	171	127,200	193	126,600	213
	10	18,000	137	33,000	189	13,900	112	12,700	118	69,000	-	135,500	207	96,200	-	175,700	208	136,600	172	126,200	191	130,500	220
	11	17,500	131	32,000	176	14,000	113	13,400	123	68,900	-	135,300	206	96,200	-	179,000	212	136,100	172	129,000	195	130,700	221
	12	17,200	128	29,100	159	14,000	113	13,900	128	67,800	-	134,900	206	95,500	-	172,300	204	136,100	172	124,600	187	131,400	219
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	-	131,000	199	94,800	-	168,000	197	139,200	175	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	139,300	175	123,100	182	133,300	212
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	139,300	171	123,100	181	133,300	200
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	141,400	162	121,300	155	134,200	179
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	142,100	151	122,600	136	134,200	158
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	143,100	138	122,600	107	133,400	131
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	143,500	121	121,200	99	131,300	117
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	143,100	113	117,200	94	128,800	106
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	142,400	105	113,300	89	125,300	99
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	141,800	104	109,300	87	120,500	92
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	141,200	104	107,100	83	113,700	87
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	140,700	103	105,500	85	109,400	83
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	63,000	89	104,100	79	85,000	89	122,000	73	142,000	103	103,400	83	105,300	79
2020年		12,700	94	17,200	95	12,500	101	11,100	98	62,400	101	66,700	100	77,600	101	85,500	100	79,600		66,300		60,800	
2021年		16,100	127	25,900	151	13,200	106	12,000	108	65,200	-	105,700	158	92,000	-	132,500	155	109,600	138	103,400	156	100,400	165
2022年		17,800	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	-	124,800	118	90,700	-	149,900	113	141,400	129	117,500	114	127,500	127
2020年	第1四半期	13,000	94	18,300	97	12,700	104	11,400	101	62,700	102	67,600	101	79,000	103	86,900	101	79,800		66,600		62,100	
	第2四半期	12,900	91	16,300	92	12,600	103	11,200	99	62,600	102	67,300	102	77,800	102	86,200	101	79,700		66,300		61,800	
	第3四半期	12,500	95	16,100	92	12,400	99	10,800	96	62,200	101	66,200	100	76,900	101	84,300	99	79,400		65,900		60,000	
	第4四半期	13,300	98	18,000	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,900	99	84,400	97	79,300		66,400		59,400	
2021年	第1四半期	13,400	103	18,600	102	12,400	98	11,000	96	62,300	99	66,100	98	78,000	99	85,500	98	80,200	101	67,700	102	63,700	103
	第2四半期	15,500	129	22,100	136	12,700	101	11,500	103	66,700	107	91,200	136	83,700	108	107,100	124	95,100	119	94,500	143	87,000	141
	第3四半期	18,000	144	31,500	196	13,600	110	12,200	113	68,000	-	130,300	197	96,000	-	161,800	192	126,700	160	124,900	190	120,100	200
	第4四半期	17,600	132	31,400	174	14,000	113	13,300	122	68,600	-	135,20											

年次	月	構造用集成材						合板		チップ							
		スギ集成管柱 国産、無化粧			ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		10.5角×2.98~3m JAS			10.5角×2.98~3m JAS			1.2×91.0cm		針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		(円/m <sup>3</sup> ) (参考値:注4)	(円/本)	対前 年比 (%)	(円/m <sup>3</sup> ) (参考値:注4)	(円/本)	対前 年比 (%)	1.82m /枚	(円/本)	(円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	(円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	(円/t)	対前 年比 (%)	(円/t)	対前 年比 (%)
2020年	1	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	103	14,900	105	19,400	102
	2	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	3	63,492	2,100		60,469	2,000		1,300	101	6,500	105	9,400	101	14,900	105	19,400	102
	4	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	99	6,500	105	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	5	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	100	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	6	60,469	2,000		60,469	2,000		1,260	98	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	7	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	95	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	8	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	95	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	9	63,492	2,100		60,469	2,000		1,200	93	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	10	60,469	2,000		60,469	2,000		1,200	92	6,500	102	9,500	100	14,800	101	19,300	100
	11	60,469	2,000		60,469	2,000		1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
	12	60,469	2,000		57,445	1,900		1,220	93	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	1	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	1,230	95	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	1,250	98	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	1,270	99	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	1,290	102	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	1,330	109	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	1,360	111	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	1,410	118	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	1,490	124	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
	11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,540	127	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	101
	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	268	1,730	142	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	101
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63 <sup>注1)</sup>			7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
2020年		60,469	2,000		60,469	2,000		1,250	97	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
2021年		81,633	2,700	135	102,797	3,400	170	1,360	109	6,600	102	9,500	100	14,700	99	19,300	99
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2020年	第1四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	第2四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,270	98	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	第3四半期	63,492	2,100		60,469	2,000		1,210	94	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	第4四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	第1四半期	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	第2四半期	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	1,270	100	6,600	102	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	第3四半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	1,370	113	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	第4四半期	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,590	131	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,300	145	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

- 2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成材工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。
- 3 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にとっては店頭渡し価格である。
- 4 構造用集成材のm3当たりの価格は、1本を0.033075m3に換算して算出した。
- 5 2022年は「木材価格」に拠る速報値、2021年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）



(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,100	12,100	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	15,400	16,100	16,400	16,700	17,400	17,900	17,800	17,800	17,500	17,500	17,300	17,300
宮城	15,400	15,600	16,200	17,000	17,000	15,900	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800
秋田	13,500	14,600	14,700	14,900	15,100	15,100	15,100	15,200	15,000	14,700	14,700	14,500
山形	17,100	17,200	17,200	18,100	18,400	18,400	19,400	19,400	19,300	19,200	19,200	20,500
福島	14,600	14,600	14,600	13,400	13,200	13,500	14,100	13,400	13,200	13,000	13,200	13,000
栃木	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	16,500
岐阜	16,600	16,600	16,600	17,700	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
静岡	18,200	18,500	18,800	18,900	19,300	19,300	18,900	18,300	18,400	19,000	19,200	18,900
三重	17,100	17,300	17,400	18,100	18,600	18,200	17,400	16,600	15,900	16,000	15,900	16,400
奈良	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900	17,400	16,900	16,900	15,800	14,300	14,800
岡山	13,800	13,800	13,800	13,800	15,300	15,300	14,300	14,000	14,000	14,000	14,000	14,300
徳島	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	16,700	16,700
愛媛	18,600	20,800	22,900	23,000	22,900	22,900	20,800	20,800	20,800	19,700	18,700	18,700
佐賀	17,000	17,000	17,600	17,600	17,600	17,600	17,100	17,100	17,100	17,100	17,000	17,000
熊本	19,400	21,400	21,400	19,000	21,300	21,700	21,400	21,600	22,200	25,800	21,900	21,400
大分	18,800	19,500	18,600	17,800	18,000	17,700	17,500	17,900	18,500	18,300	18,500	17,900
宮崎	17,200	17,800	18,000	17,700	17,700	17,700	17,500	16,800	16,900	17,900	19,000	18,000
鹿児島	18,800	18,300	18,300	18,300	18,800	18,700	18,700	18,500	17,600	18,300	18,800	18,800

・2023年

都道府県	1月
青森	14,400
岩手	17,300
宮城	14,800
秋田	14,300
山形	20,500
福島	13,200
栃木	16,500
岐阜	18,300
静岡	18,600
三重	16,600
奈良	15,800
岡山	14,000
徳島	16,700
愛媛	18,700
佐賀	16,500
熊本	20,800
大分	17,900
宮崎	17,900
鹿児島	18,800

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	35,500	34,900	34,400	32,800	32,800	30,600	27,400	25,100	21,500	21,400	22,900	23,000
茨城	29,400	28,300	28,000	28,000	27,800	26,800	24,500	21,900	21,000	21,200	21,800	22,300
栃木	31,100	31,000	30,000	29,700	29,700	28,700	28,700	26,400	26,400	26,500	26,500	25,500
岐阜	30,500	28,900	28,900	28,900	27,600	27,000	26,600	25,600	24,400	24,400	23,600	23,600
静岡	33,300	31,000	29,400	29,400	28,900	28,500	27,600	27,500	26,200	25,900	27,200	26,000
三重	25,600	26,900	27,000	27,200	26,200	24,500	22,800	22,300	22,000	21,500	22,500	22,600
兵庫	33,000	32,900	30,700	30,600	30,600	30,500	27,200	27,200	27,100	24,900	25,000	25,000
奈良	29,900	29,900	30,000	28,900	27,800	26,800	23,800	21,800	19,800	19,800	20,900	23,900
和歌山	25,900	25,900	25,900	25,900	25,500	25,500	23,700	22,900	22,900	22,200	22,200	21,900
岡山	22,300	22,000	26,200	27,900	24,900	24,400	23,900	22,500	16,500	17,000	21,300	21,700
広島	35,900	28,900	28,600	28,200	27,300	26,700	26,800	26,200	21,500	20,400	19,400	19,800
愛媛	30,100	29,000	28,200	27,200	28,100	28,200	27,700	24,900	22,000	21,300	19,900	19,900
高知	29,900	29,100	27,200	27,400	27,200	26,400	26,800	26,500	22,600	21,200	20,200	20,400
熊本	30,300	27,600	27,500	27,100	28,100	28,200	26,800	25,400	25,600	25,400	25,500	24,600
大分	27,300	25,100	23,400	19,800	17,600	15,400	19,000	18,700	18,700	18,700	18,400	17,500
宮崎	31,200	30,100	27,500	25,300	24,800	25,000	23,900	22,100	22,000	22,600	23,700	23,000

・2023年

都道府県	1月
福島	25,600
茨城	23,300
栃木	25,700
岐阜	22,300
静岡	24,900
三重	23,500
兵庫	25,000
奈良	26,900
和歌山	22,000
岡山	25,900
広島	22,800
愛媛	20,000
高知	21,700
熊本	25,700
大分	18,400
宮崎	21,900

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	13,700	13,600	13,800	14,000	14,500	15,800	15,500	15,700	15,500	15,600	15,600	15,800
岩手	21,200	23,900	25,300	25,500	31,500	32,000	32,200	30,500	30,500	30,100	28,200	25,700

・2023年

都道府県	1月
北海道	15,500
岩手	25,700

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	12,600	13,300	14,100	14,100	14,100	15,100	14,500	13,800	13,800	13,800	13,800	13,100
宮城	15,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
秋田	14,100	16,700	17,200	17,900	17,800	17,800	18,100	17,800	17,100	16,900	16,200	16,200
島根	14,300	14,900	15,000	15,300	15,600	15,500	15,700	15,400	15,300	15,400	15,200	15,200

・2023年

都道府県	1月
岩手	13,100
宮城	16,400
秋田	16,100
島根	15,000

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			88,000			88,000			77,300			77,300
東京			58,800			58,800			57,300			53,500
大阪			103,100			103,100			103,100			103,100
福岡			58,600			60,500			58,600			56,700

・2023年

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	125,700	125,200	125,200	125,500	125,500	124,400	123,700	112,200	109,800	96,100	95,700	95,400
千葉	146,100	146,100	146,100	140,800	140,800	140,800	140,800	135,500	135,500	134,700	132,400	131,600
東京	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,800	148,800	132,800	132,400	126,800	121,000
神奈川	153,100	153,000	153,000	153,000	153,000	152,300	151,600	151,500	146,300	139,800	134,000	134,000
愛知	116,100	116,100	114,800	114,800	120,100	120,100	120,100	117,300	114,400	110,500	109,700	108,300
大阪	111,900	111,900	111,900	112,500	122,300	121,700	121,700	111,900	111,900	110,000	105,200	105,200
兵庫	142,900	142,900	142,900	142,900	146,000	143,700	143,700	134,300	131,200	128,000	122,600	119,400
福岡	120,400	120,400	120,400	120,400	120,400	120,300	120,300	117,600	113,800	110,100	102,800	102,800

・2023年

都道府県	1月
埼玉	94,400
千葉	130,800
東京	109,800
神奈川	128,700
愛知	106,900
大阪	99,700
兵庫	111,600
福岡	102,800

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2021年8月より、東京都の調査対象が変更になったことから、2021年7月及び8月の東京都のスギ正角の数値は接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注4：スギ正角の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			98,200			98,100			92,000			91,000
東京			x			x			x			x
愛知			94,800			94,800			93,500			93,500
大阪			119,700			112,100			107,900			100,300
兵庫			116,300			114,300			106,300			95,500
福岡			82,500			86,600			84,200			82,500

・2023年

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	145,600	142,500	142,500	142,500	142,500	141,800	139,800	128,600	122,800	110,100	109,700	109,700
千葉	171,400	169,100	169,100	164,800	164,800	164,800	164,800	158,100	158,100	156,100	150,200	150,200
東京	175,500	175,400	175,400	175,500	175,500	175,500	175,200	175,200	164,600	164,200	153,400	153,400
神奈川	187,400	185,300	185,300	185,300	185,300	181,900	178,600	173,300	167,300	151,900	146,500	145,600
愛知	159,400	159,400	151,900	149,700	149,700	149,700	137,000	131,600	130,700	124,600	117,000	115,100
大阪	176,400	169,900	163,600	162,600	161,700	159,800	154,400	152,600	147,000	137,800	130,600	130,600
兵庫	184,800	178,400	173,900	168,100	168,100	161,200	156,600	143,000	138,400	131,500	117,900	113,300

・2023年

都道府県	1月
埼玉	108,400
千葉	150,200
東京	153,200
神奈川	138,900
愛知	114,900
大阪	118,900
兵庫	112,600

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級）

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道			135,700			138,000			138,000			138,000
埼玉			144,700			148,800			151,900			147,200
千葉			139,800			142,400			142,400			140,700
東京			154,400			154,400			154,400			154,000
神奈川			142,200			143,100			143,100			140,800
愛知			158,300			158,300			145,500			143,000
大阪			121,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,500			141,800			141,800			145,000

・2023年

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	115,400	113,300	113,300	116,600	120,600	120,100	116,900	111,200	103,800	99,500	96,100	96,100
千葉	120,300	120,300	120,300	120,200	120,200	120,200	120,200	115,200	110,300	107,500	103,600	102,800
東京	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	122,200	122,200	120,900	115,400	107,500	104,800
神奈川	134,400	132,900	132,900	132,900	132,900	131,800	131,300	128,900	122,200	117,500	116,100	114,900
愛知	121,800	119,300	119,300	119,300	120,500	120,500	120,500	113,700	110,300	106,900	106,500	102,400
大阪	112,200	112,200	112,200	112,200	121,000	118,800	118,800	110,000	110,000	110,000	105,600	101,200
兵庫	137,000	137,000	137,000	137,200	142,400	142,400	137,200	131,900	126,600	121,200	121,100	115,700
広島	167,200	167,200	167,200	141,900	138,100	140,800	140,800	140,800	138,500	127,300	127,300	125,300
福岡	107,100	107,100	107,100	107,100	106,900	106,900	106,900	105,900	105,900	104,900	104,900	104,900

・2023年

都道府県	1月
埼玉	95,000
千葉	102,400
東京	96,800
神奈川	111,200
愛知	97,700
大阪	95,700
兵庫	110,500
広島	124,700
福岡	104,500

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	111,300	111,300	111,300	121,000	122,400	122,400	119,000	114,700	111,500	107,800	99,900	95,200
千葉	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	145,600	143,800	134,800	134,600	127,700
東京	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	144,400	131,300	130,000	122,900
神奈川	139,200	137,800	137,800	137,800	138,500	139,000	136,700	136,000	133,000	125,300	121,700	121,700
愛知	126,900	128,100	128,100	127,900	127,900	127,200	126,900	126,500	122,200	115,200	106,700	101,200
大阪	132,000	132,000	132,000	132,000	132,000	126,900	121,600	115,500	110,600	110,000	104,500	99,000
兵庫	140,400	143,200	143,200	143,200	143,200	143,200	140,400	137,500	134,600	134,600	115,700	112,900
広島	126,300	126,300	126,300	125,600	121,500	125,600	125,400	124,300	122,400	122,400	119,700	117,600

・2023年

都道府県	1月
埼玉	94,700
千葉	125,000
東京	121,200
神奈川	118,700
愛知	97,400
大阪	93,500
兵庫	104,500
広島	112,300

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

・2022年

単位：円/本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	x	4,700	4,400	4,400	4,300	4,200	4,000	4,000	4,000	3,800	3,600	3,700
宮崎	4,200	4,300	4,300	4,300	4,300	4,400	4,400	4,400	4,200	4,200	4,000	4,000

・2023年

都道府県	1月
秋田	3,500
宮崎	3,500

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

・2022年

単位：円/本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岡山	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	4,900	4,700	4,500	4,400	4,200	4,000

・2023年

都道府県	1月
岡山	3,600

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉			2,220			2,420			2,390			2,350
東京			2,140			2,420			2,410			2,410
大阪			1,840			1,990			2,220			2,130

・2023年

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：針葉樹合板の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

## ○チップ用丸太（針葉樹）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	7,000	7,000	7,000	7,100	7,100	7,300	7,200	7,300	7,300	7,300	7,400	7,400
青森	6,500	6,500	6,500	6,800	6,800	6,800	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
宮城	5,600	5,600	5,600	5,700	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
秋田	6,700	6,700	6,700	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	5,400	5,400	6,100	6,200	6,200	6,100	6,100	5,900	6,600	6,300	6,400	5,700
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	6,800	6,600	7,000	7,100	6,900	7,200	7,300	7,700	7,800	7,400	7,400	7,500
長野	6,800	6,700	6,700	6,700	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	7,200
京都	8,600	8,600	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
島根	9,700	9,200	9,200	9,700	9,600	9,700	10,100	10,100	10,200	9,600	9,800	9,800
広島	5,000	5,000	5,000	5,600	6,000	6,300	6,400	6,500	6,400	6,300	5,900	6,100
高知	5,400	5,600	5,500	5,700	5,800	5,400	5,700	5,600	5,600	5,900	6,000	5,600
熊本	7,300	7,100	7,000	7,000	7,000	7,800	7,000	6,800	7,100	7,400	7,600	7,400
宮崎	7,400	7,400	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,900	7,900	8,000	8,000
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2023年

都道府県	1月
北海道	7,400
青森	7,000
岩手	7,300
宮城	6,000
秋田	7,000
山形	6,200
福島	6,800
栃木	5,300
山梨	7,700
長野	7,200
京都	8,900
兵庫	7,200
島根	9,400
広島	6,100
高知	5,600
熊本	8,200
宮崎	8,000
鹿児島	8,200

## ○チップ用丸太（広葉樹）

・2022年

単位：円/m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,700	9,700	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
青森	11,600	11,600	11,600	11,900	11,900	11,900	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	11,000	11,000	11,000	11,100	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,400
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
秋田	11,800	11,800	11,800	12,000	12,000	12,400	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,700	8,900	8,900	8,900	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	9,000	9,400	9,400
山梨	6,600	6,600	6,500	6,500	6,800	6,800	7,000	7,500	7,500	7,500	7,400	7,400
島根	10,500	10,300	10,400	10,600	10,600	10,500	10,700	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800
広島	6,000	6,100	6,100	6,100	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,100	6,000	6,000
熊本	8,200	8,500	8,400	8,800	9,100	9,000	8,800	8,900	9,100	8,900	9,100	8,900
宮崎	8,200	8,200	8,200	8,100	8,500	8,500	8,300	8,300	8,300	8,300	8,400	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2023年

都道府県	1月
北海道	9,900
青森	12,100
岩手	11,400
宮城	9,000
秋田	12,500
山形	9,700
福島	8,900
山梨	7,500
島根	10,700
広島	6,000
熊本	8,700
宮崎	8,400
鹿児島	9,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○木材チップ（針葉樹）

・2022年

単位：円／t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,900	14,900	14,900	14,900	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,200	15,400	15,400
青森	15,600	15,600	15,600	16,200	16,300	16,300	16,700	16,700	16,700	17,000	17,200	17,200
岩手	15,800	15,800	15,800	15,900	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	17,100	17,100
宮城	18,600	18,600	18,600	18,800	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,800	19,800
秋田	15,900	16,400	16,400	16,500	16,700	16,800	16,800	16,300	16,300	16,500	16,700	16,700
福島	18,100	18,100	18,100	18,100	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	19,300	21,200
茨城	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	18,000	18,000
京都	19,200	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	21,900	21,900	22,000
兵庫	17,100	17,100	17,100	18,700	18,800	18,800	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300
岡山	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	15,300	15,300	15,600	15,600	15,600	15,800	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	16,000
徳島	20,900	20,900	20,900	20,900	21,300	21,300	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,300	19,300	19,300	19,200	19,500	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	20,900
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,200	18,300	18,600
大分	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	12,500	12,500	12,500
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100
鹿児島	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000

・2023年

都道府県	1月
北海道	15,400
青森	17,700
岩手	17,100
宮城	19,800
秋田	16,800
福島	21,200
茨城	7,500
栃木	12,800
富山	18,100
静岡	18,000
京都	22,000
兵庫	19,300
岡山	14,600
広島	16,000
徳島	21,600
愛媛	12,900
高知	20,900
熊本	18,600
大分	12,500
宮崎	11,100
鹿児島	13,000

## ○木材チップ（広葉樹）

・2022年

単位：円／t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	20,400	20,400	20,400	20,700	20,700	20,700	20,800	20,800	20,800	20,900	21,100	21,200
青森	18,500	18,500	18,500	18,800	18,800	18,800	19,100	19,100	19,100	19,300	19,500	19,500
岩手	18,600	18,600	18,600	18,700	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,600	19,700
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800	20,500	20,500
秋田	20,300	20,300	20,300	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
福島	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	21,400
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,200	15,600	15,600	15,600	15,900	15,900	16,000	17,400	17,400	17,400	17,400	17,400
島根	20,800	20,800	20,800	21,700	22,400	22,400	22,400	22,400	22,600	22,600	22,600	22,600
広島	19,700	19,800	19,800	19,700	19,700	19,700	19,700	19,800	19,800	19,800	19,900	20,300
熊本	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,600	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800
宮崎	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,500	20,500	20,500	20,900	20,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2023年

都道府県	1月
北海道	21,200
青森	19,800
岩手	19,700
宮城	20,500
秋田	22,000
福島	21,400
栃木	16,400
山梨	17,400
島根	22,600
広島	20,300
熊本	22,800
宮崎	21,000
鹿児島	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## 木材需給情報-1 木材需要の動向（2021年木材需給表）

- 木材の総需要量は、82,132千 $m^3$ （対前年比110.3%）となった。内訳は、用材が67,142千 $m^3$ （同109.4%）、しいたけ原木が246千 $m^3$ （同101.7%）、燃料材が14,744千 $m^3$ （同115.1%）である。
- 国内消費量は、78,881千 $m^3$ （対前年比110.4%）となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、パルプ・チップ用材の+2,629千 $m^3$ （同110.6%）、燃料材の+1,940千 $m^3$ （同115.2%）である。
- 輸出量は、3,251千 $m^3$ （対前年比108.0%）となった。この中で、前年に比べて増加したものは、丸太（用材）の+75千 $m^3$ （同105.4%）、製材品等の+60千 $m^3$ （同121.8%）、合板等の+58千 $m^3$ （同132.4%）、木材パルプ・チップ等の+50千 $m^3$ （同104.3%）である。

### 木 材 需 要 の 動 向

区 分			2021年		2020年		対前年 増減量 (千 $m^3$ )	対前年 比 (%)
			数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)	数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)		
総 需 要 量	用 材	製材用材	26,179	31.9	24,597	33.0	1,582	106.4
		合板用材	10,294	12.5	8,919	12.0	1,375	115.4
		パルプ・チップ用材	28,743	35.0	26,064	35.0	2,679	110.3
		その他用材	1,926	2.3	1,812	2.4	114	106.3
		小計	67,142	81.7	61,392	82.5	5,750	109.4
	しいたけ原木	246	0.3	242	0.3	4	101.7	
	燃料材	14,744	18.0	12,805	17.2	1,939	115.1	
計			82,132	100.0	74,439	100.0	7,693	110.3
国 内 消 費	用 材	製材用材	25,844	32.8	24,321	34.0	1,523	106.3
		合板用材	10,056	12.7	8,741	12.2	1,315	115.0
		パルプ・チップ用材	27,529	34.9	24,900	34.9	2,629	110.6
		その他用材	466	0.6	426	0.6	40	109.4
		小計	63,895	81.0	58,387	81.7	5,508	109.4
	しいたけ原木	246	0.3	242	0.3	4	101.7	
	燃料材	14,740	18.7	12,800	17.9	1,940	115.2	
計			78,881	100.0	71,430	100.0	7,451	110.4
輸 出	用 材	丸太	1,459	44.9	1,384	46.0	75	105.4
		製材品等	335	10.3	275	9.2	60	121.8
		合板等	237	7.3	179	5.9	58	132.4
		木材パルプ・チップ等	1,214	37.3	1,164	38.7	50	104.3
		その他	2	0.1	3	0.1	△1	66.7
	小計	3,247	99.9	3,005	99.8	242	108.1	
	燃料材	4	0.1	5	0.2	△1	80.0	
計			3,251	100.0	3,009	100.0	242	108.0

資料：林野庁「木材需給表」

注：1）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

2）輸出の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウツパネル、加工材等である。

3）輸出の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。

4）輸出の木材パルプ・チップ等は、木材パルプ、木材チップ、再生木材である。

5）輸出の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。

6）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

## 木材需給情報-1 木材供給の動向（2021年木材需給表）

- 木材の総供給量は、82,132千 $m^3$ （対前年比110.3%）となった。内訳は、用材が67,142千 $m^3$ （同109.4%）、しいたけ原木が246千 $m^3$ （同101.7%）、燃料材が14,744千 $m^3$ （同115.1%）である。
- 国内生産量は、33,723千 $m^3$ （対前年比108.3%）となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、丸太（用材）の+2,092千 $m^3$ （同109.6%）である。
- 輸入量は、48,409千 $m^3$ （対前年比111.8%）となった。この中で、前年に比べ増加量が大きかったものは、木材チップ等の+2,538千 $m^3$ （同115.2%）、燃料材の+1,516千 $m^3$ （同139.1%）である。一方で、製材品等は $\Delta$ 218千 $m^3$ （同97.8%）、木材パルプは $\Delta$ 199千 $m^3$ （同96.0%）と減少した。

### 木材供給の動向

区 分			2021年		2020年		対前年 増減量 (千 $m^3$ )	対前年 比 (%)	
			数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)	数量 (千 $m^3$ )	構成比 (%)			
総供給量	用材	丸太	27,845	33.9	25,180	33.8	2,665	110.6	
		林地残材	161	0.2	106	0.1	55	151.9	
		輸入木材製品	39,136	47.6	36,106	48.5	3,030	108.4	
		小計	67,142	81.7	61,392	82.5	5,750	109.4	
	しいたけ原木	246	0.3	242	0.3	4	101.7		
	燃料材	14,744	18.0	12,805	17.2	1,939	115.1		
	計	82,132	100.0	74,439	100.0	7,693	110.3		
国内生産	用材	丸太	23,966	71.1	21,874	70.2	2,092	109.6	
		林地残材	161	0.5	106	0.3	55	151.9	
		小計	24,127	71.5	21,980	70.6	2,147	109.8	
	しいたけ原木	246	0.7	242	0.8	4	101.7		
	燃料材	9,350	27.7	8,927	28.7	423	104.7		
計	33,723	100.0	31,149	100.0	2,574	108.3			
輸入	用材	丸太	3,879	8.0	3,306	7.6	573	117.3	
		製材品等	製材品等	9,903	20.5	10,121	23.4	$\Delta$ 218	97.8
			合板等	5,201	10.7	4,293	9.9	908	121.2
			木材パルプ	4,798	9.9	4,997	11.5	$\Delta$ 199	96.0
			木材チップ等	19,184	39.6	16,646	38.5	2,538	115.2
			その他	49	0.1	49	0.1	0	100.0
	小計	39,136	80.8	36,106	83.4	3,030	108.4		
	燃料材	5,394	11.1	3,878	9.0	1,516	139.1		
計	48,409	100.0	43,290	100.0	5,119	111.8			

資料：林野庁「木材需給表」

注：1）林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたものである。

2）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

3）輸入の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウツパネル、加工材等である。

4）輸入の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。

5）輸入の木材チップ等は、木材チップ、再生木材である。

6）輸入の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。

7）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。



## 木材需給情報-1 木材自給率の動向（2021年木材需給表）

- 建築用材等の自給率は、製材用材の国内生産が大きく増加したこと等により、対前年比で0.8ポイント上昇し、48.0%となった。
- 非建築用材等の自給率は、パルプ・チップ用材及び燃料材の輸入が大きく増加したこと等により、対前年比で2.0ポイント低下し、35.5%となった。
- これらを合わせた総数での自給率は、対前年比で0.7ポイント低下し、41.1%となった。

【参考】木材自給率（%）＝ 国内生産量 ÷ 総需要量（※） × 100  
 ※「総需要量」は「国内消費量」に「輸出量」を加えたもの。

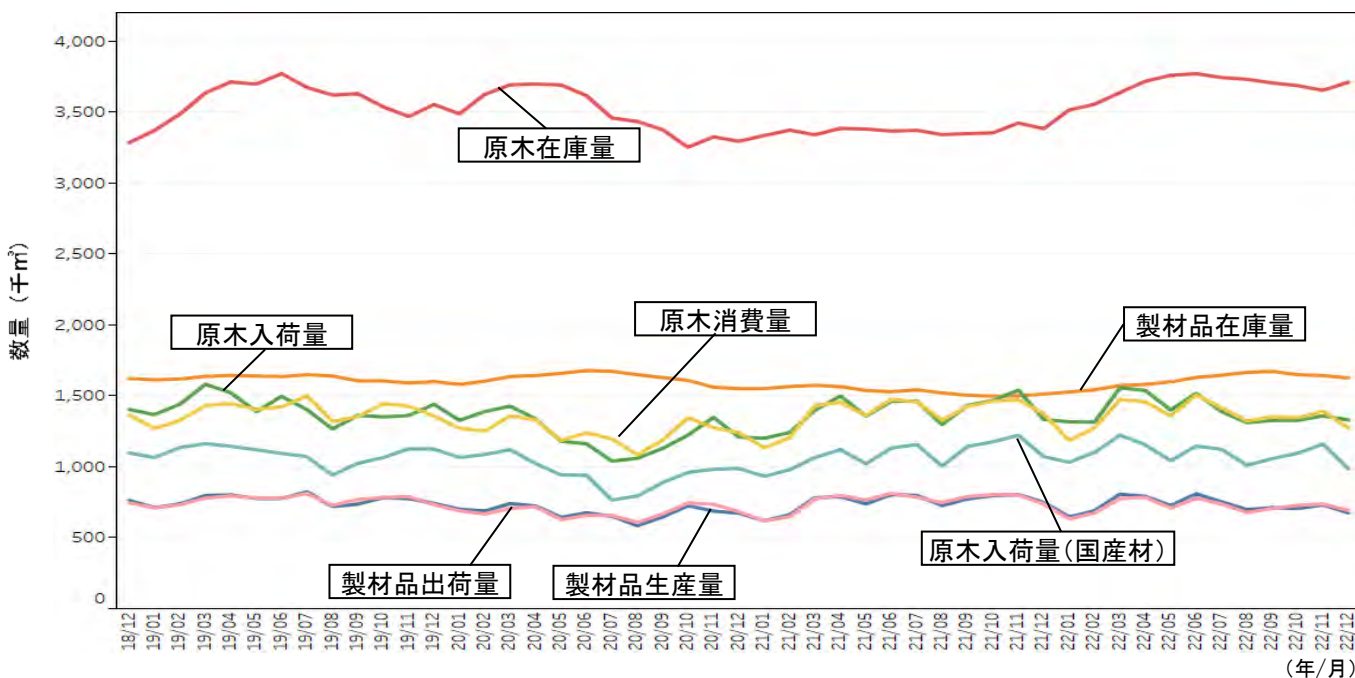
### 木材自給率の動向

区 分		2021年	2020年	対前年 増減量 (千m <sup>3</sup> )	対前年比 (%)	
		数量 (千m <sup>3</sup> )	数量 (千m <sup>3</sup> )			
建築用材等	国内生産	17,522	15,810	1,712	110.8	
	輸入	18,951	17,706	1,245	107.0	
	総需要量	36,473	33,516	2,957	108.8	
	自給率	48.0%	47.2%	0.8ポイント		
用材	製材用材	国内生産	12,861	11,615	1,246	110.7
		輸入	13,318	12,982	336	102.6
	総需要量	26,179	24,597	1,582	106.4	
	自給率	49.1%	47.2%	1.9ポイント		
合板用材	国内生産	4,661	4,195	466	111.1	
	輸入	5,633	4,724	909	119.2	
総需要量	10,294	8,919	1,375	115.4		
自給率	45.3%	47.0%	△ 1.7ポイント			
非建築用材等	国内生産	16,201	15,339	862	105.6	
	輸入	29,458	25,584	3,874	115.1	
	総需要量	45,659	40,923	4,736	111.6	
	自給率	35.5%	37.5%	△ 2.0ポイント		
用材	パルプ・チップ用材	国内生産	4,744	4,420	324	107.3
		輸入	24,000	21,644	2,356	110.9
	総需要量	28,743	26,064	2,679	110.3	
	自給率	16.5%	17.0%	△ 0.5ポイント		
その他用材	国内生産	1,862	1,750	112	106.4	
	輸入	65	62	3	104.8	
総需要量	1,926	1,812	114	106.3		
自給率	96.6%	96.6%	0.0ポイント			
しいたけ原木	国内生産	246	242	4	101.7	
	輸入	-	-	-	-	
	総需要量	246	242	4	101.7	
自給率	100.0%	100.0%	0.0ポイント			
燃料材	国内生産	9,350	8,927	423	104.7	
	輸入	5,394	3,878	1,516	139.1	
	総需要量	14,744	12,805	1,939	115.1	
自給率	63.4%	69.7%	△ 6.3ポイント			
総 数	国内生産	33,723	31,149	2,574	108.3	
	輸入	48,409	43,290	5,119	111.8	
	総需要量	82,132	74,439	7,693	110.3	
	自給率	41.1%	41.8%	△ 0.7ポイント		
うち 用材の計	国内生産	24,127	21,980	2,147	109.8	
	輸入	43,015	39,412	3,603	109.1	
	総需要量	67,142	61,392	5,750	109.4	
	自給率	35.9%	35.8%	0.1ポイント		

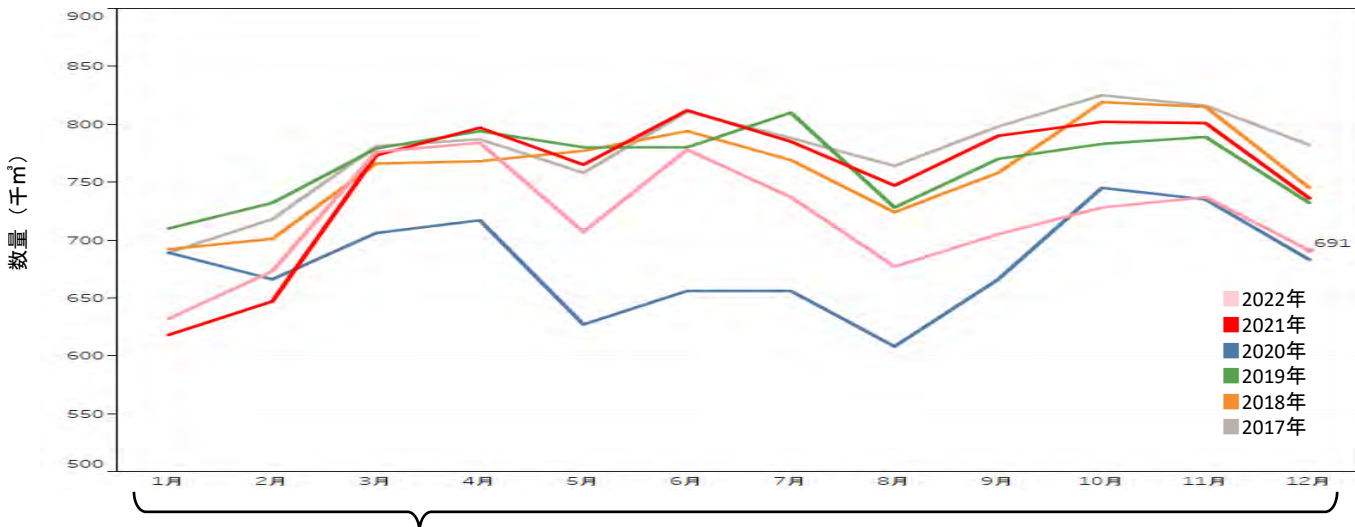
資料：林野庁「木材需給表」

注) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

- 2022年1～12月の原木の入荷量は16,677千 $m^3$ （2019年比 98%）。
- 同様に製材品の出荷量は8,625千 $m^3$ （2019年比 94%）。



○製材品出荷量の月別推移（全国）

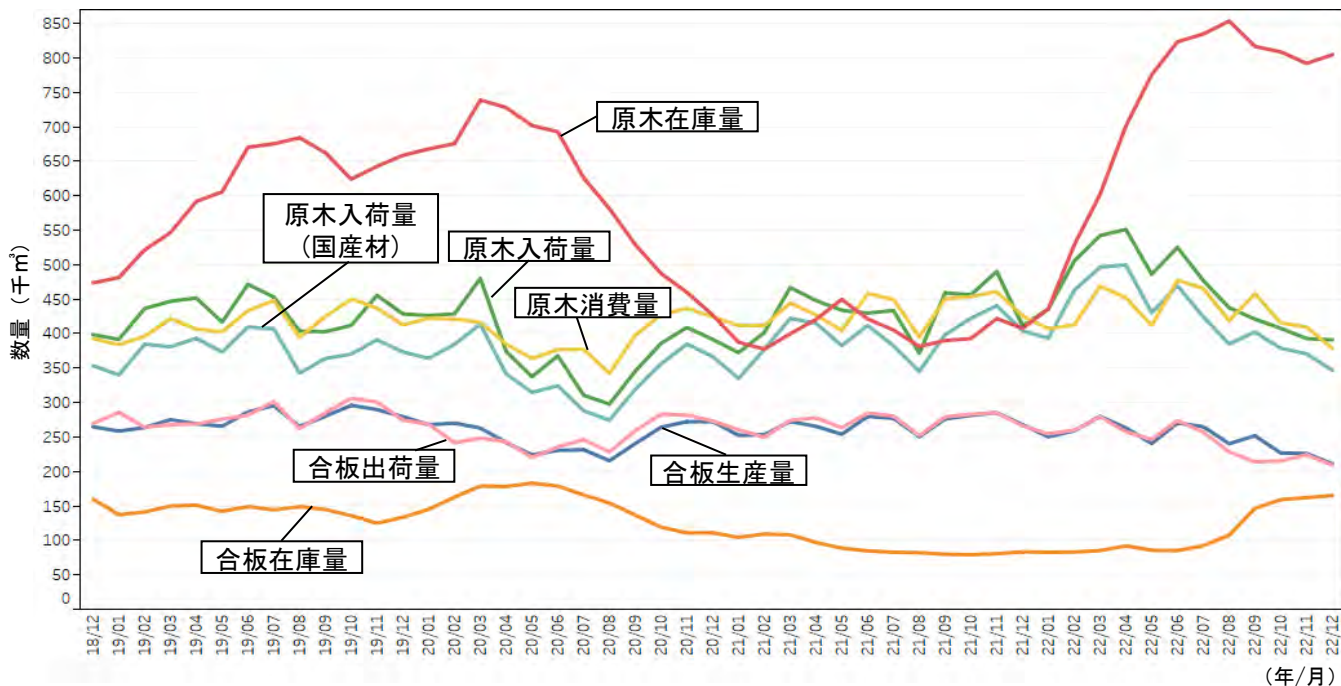


	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
1～12月原木入荷量合計(千 $m^3$ )	16,508	16,679	16,974	14,824	16,685	<b>16,677</b>
2019年との比較*	97%	98%	—	87%	98%	<b>98%</b>
1～12月出荷量合計(千 $m^3$ )	9,317	9,128	9,187	8,154	9,073	<b>8,625</b>
2019年との比較*	101%	99%	—	89%	99%	<b>94%</b>

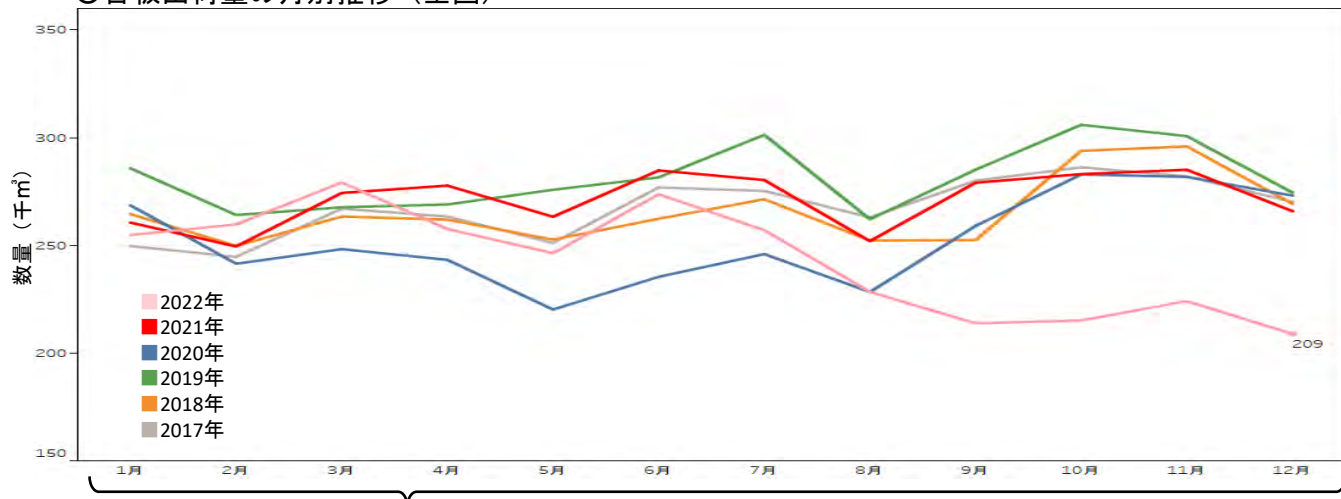
※2019年の数値を100%とした比較

# 木材需給情報-3 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2022年1～12月の原木の入荷量は5,572千 $m^3$ （2019年比 108%）。
- 同様に合板の出荷量は2,919千 $m^3$ （2019年比 87%）。



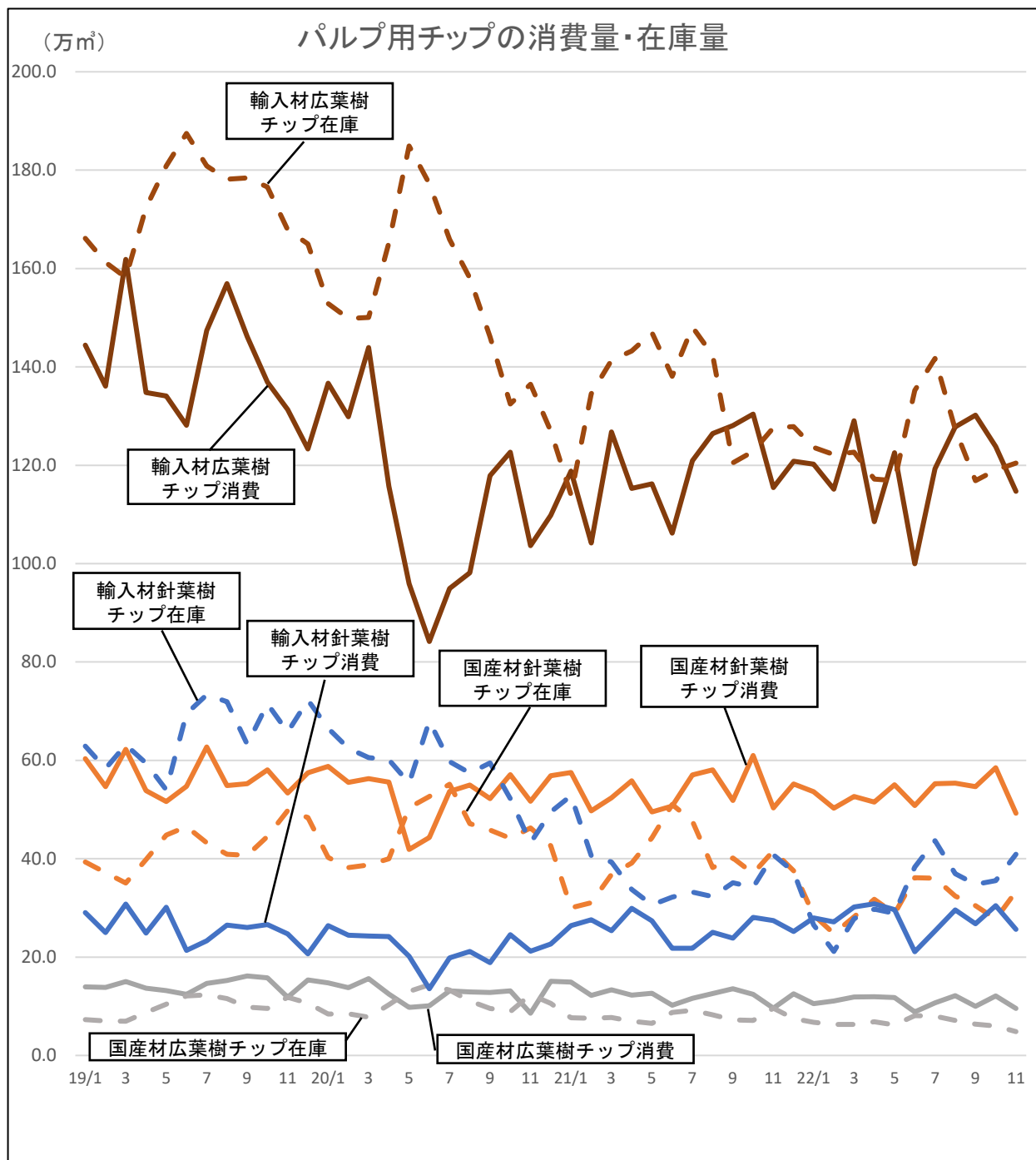
○合板出荷量の月別推移（全国）



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
1～12月原木入荷量 合計(千 $m^3$ )	4,587	4,930	5,169	4,554	5,173	<b>5,572</b>
2019年との比較*	89%	95%	—	88%	100%	<b>108%</b>
1～12月出荷量 合計(千 $m^3$ )	3,209	3,190	3,374	3,028	3,256	<b>2,919</b>
2019年との比較*	95%	95%	—	90%	97%	<b>87%</b>

※2019年の数値を100%とした比較

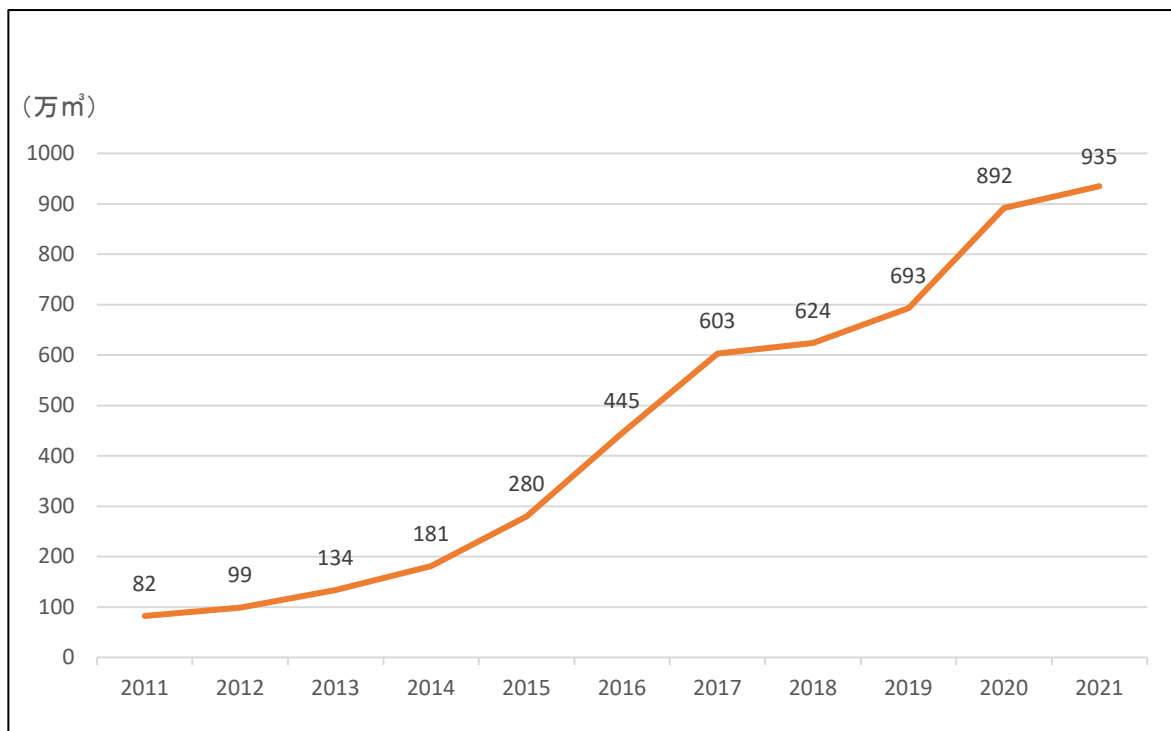
- パルプ用チップの消費について、輸入広葉樹チップの消費量は2020年4月から6月まで激減した。その後は回復傾向。国産針葉樹チップの消費量は、2020年5月に大きく減少したが、その後回復した。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約11倍)。
- 紙の生産高は2020年6月に減少したが、その後一定程度回復している。

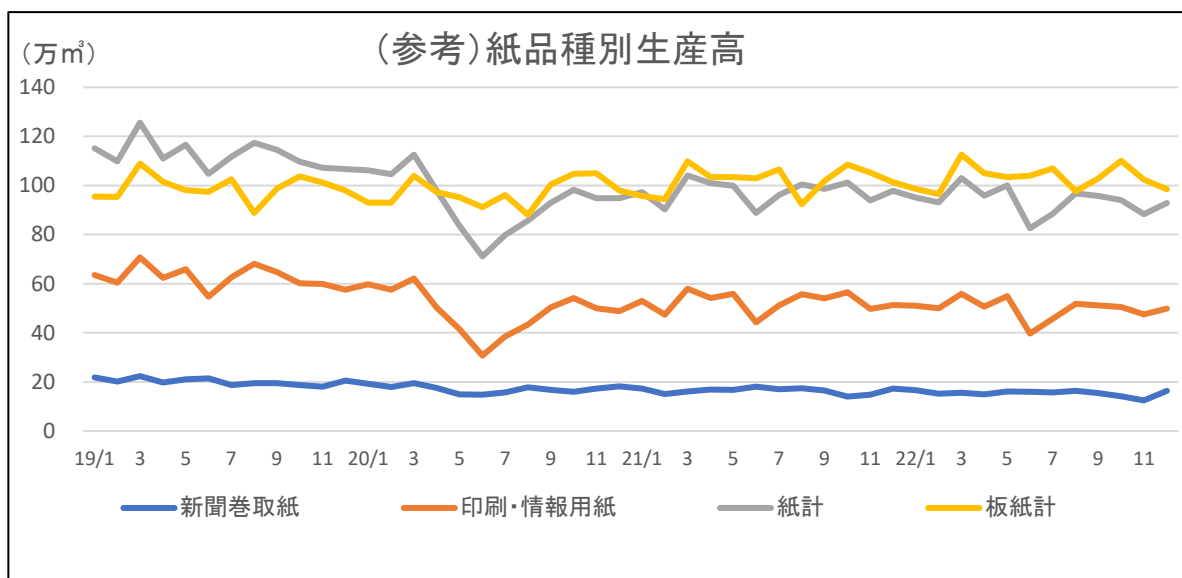
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ(～2014年)、林野庁「木材需給表」(2015年～)

注：利用量には輸出力は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

## 木材需給情報-6 素材生産量（2021年）

- 2021年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量は2,185万m<sup>3</sup>。

単位：千m<sup>3</sup>

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
					スギ		
全 国	21,847	12,861	4,661	4,325	20,088	12,917	1,759
北 海 道	3,163	1,630	652	881	2,615	63	548
青 森	971	360	397	214	924	812	47
岩 手	1,431	525	547	359	1,228	770	203
宮 城	627	218	292	117	588	538	39
秋 田	1,183	486	554	143	1,109	1,095	74
山 形	305	223	75	7	302	291	3
福 島	890	444	64	382	756	568	134
茨 城	401	320	4	77	374	254	27
栃 木	658	463	5	190	571	396	87
群 馬	252	162	31	59	240	179	12
埼 玉	67	31	x	x	43	25	24
千 葉	50	16	4	30	35	28	15
東 京	64	17	8	39	58	37	6
神 奈 川	10	8	x	x	9	6	1
新 潟	119	81	23	15	112	111	7
富 山	112	57	21	34	96	90	16
石 川	108	52	37	19	98	85	10
福 井	122	57	30	35	120	114	2
山 梨	125	27	x	x	104	27	21
長 野	460	188	207	65	453	106	7
岐 阜	385	256	80	49	381	211	4
静 岡	608	199	99	310	608	248	0
愛 知	139	96	28	15	127	76	12
三 重	277	189	81	7	276	122	1
滋 賀	72	15	14	43	57	40	15
京 都	159	51	41	67	140	98	19
大 阪	x	7	-	x	10	6	x
兵 庫	301	98	143	60	287	189	14
奈 良	125	107	x	x	125	67	0
和 歌 山	206	138	24	44	201	129	5
鳥 取	232	83	101	48	211	163	21
鳥 根	346	120	124	102	289	204	57
岡 山	427	348	23	56	389	100	38
広 島	347	152	81	114	267	136	80
山 口	221	123	46	52	198	135	23
徳 島	333	175	x	x	321	263	12
香 川	13	5	-	8	8	1	5
愛 媛	563	528	3	32	563	342	-
高 知	519	x	x	94	516	254	3
福 岡	402	343	7	52	395	353	7
佐 賀	130	109	1	20	119	66	11
長 崎	139	77	12	50	120	59	19
熊 本	938	752	123	63	907	686	31
大 分	1,129	892	210	27	1,116	929	13
宮 崎	2,042	1,830	164	48	2,026	1,931	16
鹿 児 島	664	417	132	115	596	514	68
沖 縄	x	x	-	x	0	-	x

資料：農林水産省「令和3年木材統計」

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

## 木材需給情報-7 木材生産の産出額（2020年）

- 2020年の木材生産の都道府県別木材生産の産出額の合計は1,944億円。

単位：千万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
		スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ			
北海道	2,793	2,318	30	-	-	2,260	475	-
青森	744	679	540	0	43	60	65	-
岩手	1,307	1,035	551	0	155	329	259	-
宮城	438	406	375	4	21	4	30	2
秋田	1,002	905	871	-	2	28	95	-
山形	245	240	228	0	2	9	5	0
福島	688	606	478	71	26	28	80	-
茨城	392	368	252	114	1	0	24	-
栃木	587	551	363	185	1	1	30	2
群馬	172	168	115	19	1	31	4	-
埼玉	45	28	18	10	0	0	17	-
千葉	41	26	21	4	-	-	12	3
東京	19	16	7	9	-	0	2	-
神奈川	11	10	5	5	-	0	1	-
新潟	103	96	96	0	0	0	6	0
富山	71	67	64	1	1	1	4	-
石川	132	115	93	6	8	1	16	0
福井	102	97	94	1	1	0	5	0
山梨	104	86	21	9	15	34	13	-
長野	463	436	59	95	32	240	17	-
岐阜	456	444	250	179	3	11	11	-
静岡	307	304	135	165	1	2	2	-
愛知	208	207	99	90	0	15	2	-
三重	320	316	131	182	0	-	4	-
滋賀	44	36	26	10	0	0	7	1
京都	116	94	66	23	0	-	17	5
大阪	5	5	3	2	0	-	0	-
兵庫	204	193	124	65	1	0	11	0
奈良	147	147	72	74	0	-	0	0
和歌山	140	134	73	61	0	-	4	2
鳥取	226	211	167	39	4	0	16	-
島根	397	321	255	52	14	0	76	-
岡山	446	435	68	363	3	-	8	3
広島	274	232	115	106	11	0	41	-
山口	230	209	140	67	2	-	20	1
徳島	281	275	214	60	1	-	6	0
香川	8	7	2	5	0	-	-	1
愛媛	550	549	260	287	2	-	-	0
高知	500	496	243	250	3	-	3	1
福岡	187	177	128	48	1	-	9	1
佐賀	125	115	67	48	0	-	9	0
長崎	100	81	30	52	-	-	18	-
熊本	1,142	1,108	739	366	3	-	26	8
大分	1,038	1,020	833	186	0	-	7	5
宮崎	1,977	1,950	1,814	131	4	-	26	-
鹿児島	548	475	405	62	1	-	58	15
沖縄	2	0	-	-	-	-	2	-
合計	19,437	17,796	10,739	3,506	364	3,055	1,541	49

資料：農林水産省「令和2年林業産出額」

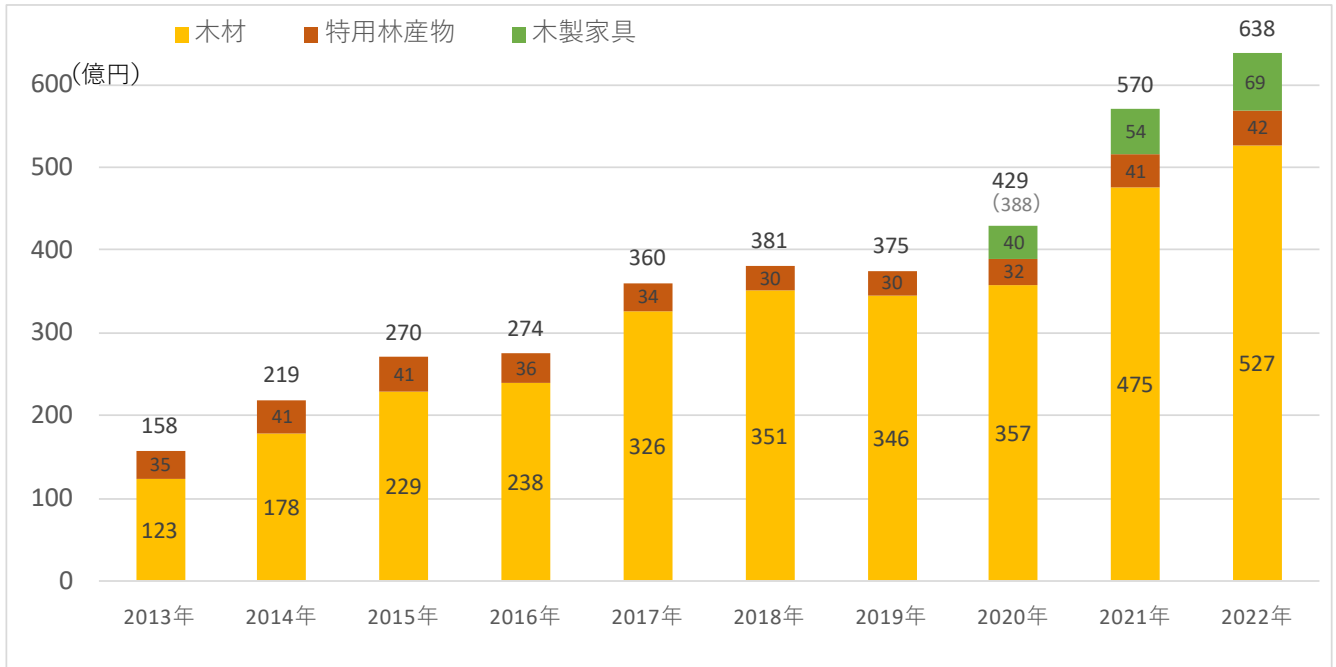
注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場に直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額を含まない。

また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。

# 林産物輸出入情報-1 林産物輸出額

- 令和4年12月の林産物の輸出額は56億円（前年同月比112%）となった。
- 内訳としては木材が45億円（同96%）、特用林産物が4億円（同96%）、木製家具が7億円（同138%）となった。
- 1～12月の累計は、638億円（前年比112%）となった。

## ○林産物輸出の推移



資料：財務省「貿易統計」

※特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

## ○林産物の月別輸出額

(億円)

	2021年				2022年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	31	25	3	3	37	119%	157%	31	3	4
2月	41	34	4	3	50	121%	164%	43	3	4
3月	51	42	4	5	61	121%	192%	51	4	6
4月	55	47	3	5	51	92%	138%	42	3	5
5月	49	42	3	4	55	113%	176%	46	3	5
6月	54	46	3	5	58	107%	154%	48	4	6
7月	52	45	3	4	58	111%	156%	48	4	7
8月	37	30	3	5	56	149%	165%	46	3	6
9月	45	37	3	5	48	107%	130%	39	4	6
10月	52	42	4	5	54	104%	118%	44	4	6
11月	48	39	4	5	55	115%	139%	45	4	7
12月	55	46	4	5	56	100%	125%	45	4	7
12月累計	570	475	41	54	638	112%	149%	527	42	69

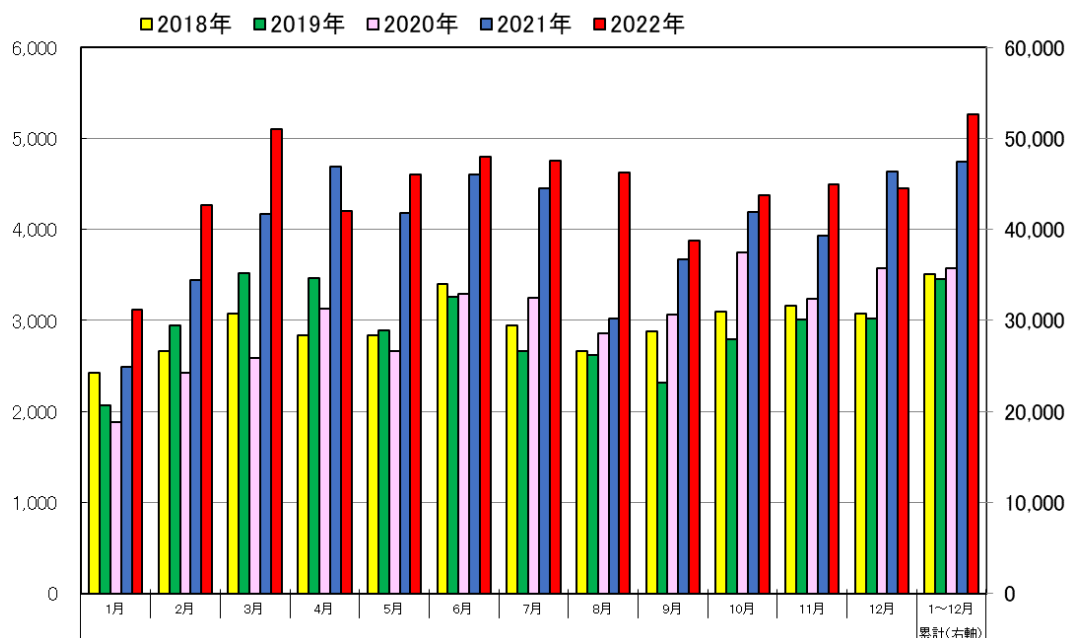
資料：財務省貿易統計



## 林産物輸出入情報- 2 木材輸出額

- 令和4年(2022年)12月の輸出額は44.5億円(前年同月比96%)となった。2022年の累計は527億円(前年同期比111%)となった。
- 特に製材輸出については、フィリピン向け輸出が減少している。また合板については、国内価格が高値で推移していることも影響し、高い輸出額となっている。

### ○木材輸出額の推移(月別)



### ○木材輸出額の推移(主な国別・品目別)

輸出先	単月 12月					累計1~12月				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	1,827	94%	1,306 90%	102 69%	27 63%	21,724	98%	16,673 98%	1,554 99%	354 61%
韓国	305	91%	198 116%	42 64%	0 4%	3,676	99%	2,101 102%	579 86%	37 73%
台湾	270	95%	155 83%	41 92%	0 0%	2,836	116%	1,499 100%	684 124%	3 12%
米国	447	84%	0 —	175 80%	0 —	6,157	117%	0 —	2,915 84%	11 161%
フィリピン	1,276	102%	0 —	102 19%	1,121 166%	14,514	141%	0 —	2,882 103%	10,588 156%
その他	326	111%	9 281%	56 82%	2 119%	3,787	104%	287 8599%	576 82%	61 96%
総計	4,451	96%	1,668 92%	518 49%	1,151 157%	52,693	111%	20,559 98%	9,191 94%	11,054 147%

※資料：財務省貿易統計(第44類を集計)、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。  
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



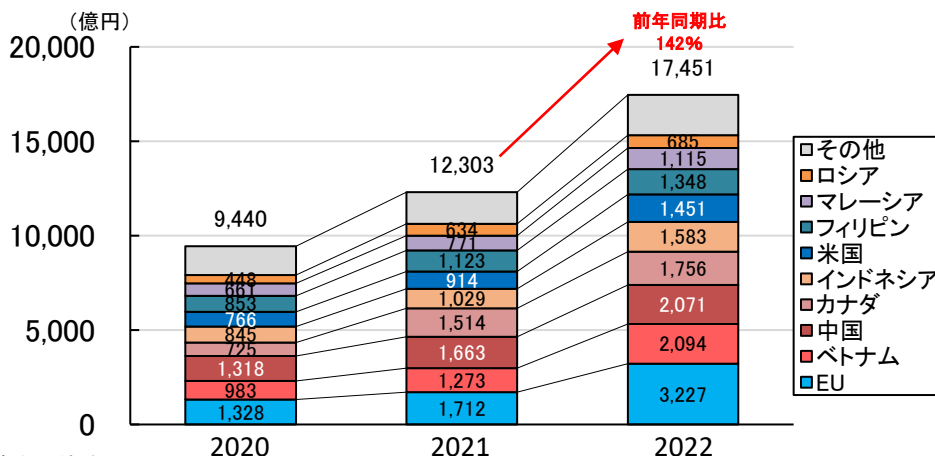
# 林産物輸出入情報-3 木材輸入額

- 2022年12月の木材輸入額は、前月比90%、前年同月比は増減なしの1,250億円となった。
- 国別に、前月比で見ると、EU（前年輸入額に占めるシェア14%）が95%、中国（同14%）が88%、カナダ（同12%）が77%、ベトナム（同10%）が95%、フィリピン（同9%）が89%、インドネシア（同8%）が84%、米国（同7%）が82%と軒並み減少した。
- 前年同月比で見ると、EUが69%、中国が95%、カナダが78%、フィリピンが98%、インドネシアが88%と減少する一方、ベトナムが150%、米国が142%と増加した。

(単位:億円)

年 国名	2021年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2022年 11月	2022年 12月	前月比	前年 同月比	2021年 1～12月	2022年 1～12月	前年 同期比
世界計	12,303	1,386	1,250	90%	100%	12,303	17,451	142%
E U	1,712	177	169	95%	69%	1,712	3,227	188%
(フィンランド)	557	58	64	110%	73%	557	1,080	194%
(スウェーデン)	399	41	37	91%	61%	399	688	173%
中 国	1,663	178	156	88%	95%	1,663	2,071	124%
カナダ	1,514	132	102	77%	78%	1,514	1,756	116%
ベトナム	1,273	200	191	95%	150%	1,273	2,094	165%
フィリピン	1,123	121	108	89%	98%	1,123	1,348	120%
インドネシア	1,029	129	108	84%	88%	1,029	1,583	154%
米 国	914	133	108	82%	142%	914	1,451	159%
マレーシア	771	87	86	99%	125%	771	1,115	145%
ロシア	634	30	20	67%	25%	634	685	108%
その他	1,669	197	201	102%	162%	1,669	2,123	127%
我が国の総輸入額	845,898	108,697	102,390	94%	121%	845,898	1,181,642	140%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.45%	1.27%	1.22%			1.45%	1.48%	

○2020～2022年の1～12月における木材輸入額(累計)



資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

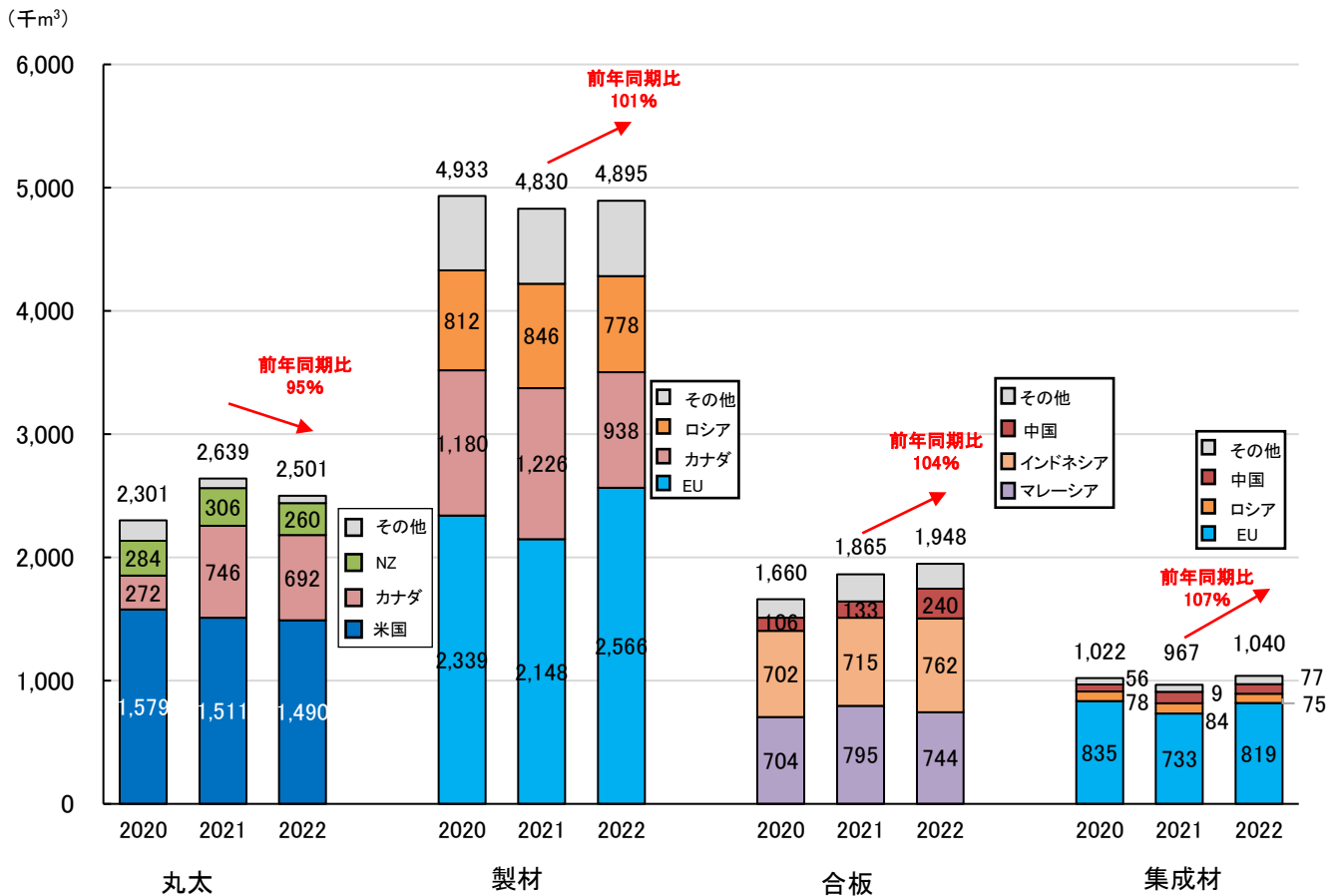
2：EUに英国は含まない。

3：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-3 木材輸入量（累計）

- 2022年1～12月における品目別の輸入量は、前年同期比で丸太が95%と減少する一方で、製材が101%、合板が104%、集成材が107%と、増加した。
- なお、2020年同期比では、丸太が109%、製材が99%、合板が117%、集成材が102%となった。

○2020～2022年の1～12月における品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計

注：2022年2月のエクアドルからの丸太(4403.99-990号)輸入量については、財務省に数値の確認中のため、集計からは除外している。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2022年12月の丸太輸入量は、前月比119%、前年同月比112%の20万<sup>3</sup>となった。
- 国別に、前月比で見ると、ニュージーランド（前年輸入量に占めるシェア12%）が69%と減少する一方、米国（同57%）が107%、カナダ（同28%）が174%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ニュージーランドが92%と減少する一方、米国が106%、カナダが123%と増加した。

（単位：千<sup>3</sup>）

材種 国名	年 2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2022年 11月	2022年 12月	前月比	前年 同月比	2021年 1～12月	2022年 1～12月	前年 同期比
合計	[100%] 2,639	[100%] 165	[100%] 197			[100%] 2,639	[100%] 2,501	
米材	[86%] 2,257	[80%] 133	[83%] 164			[86%] 2,257	[87%] 2,182	
米国	[57%] 1,511	[60%] 99	[54%] 106			[57%] 1,511	[60%] 1,490	
カナダ	[28%] 746	[20%] 34	[30%] 58			[28%] 746	[28%] 692	
南洋材	[1%] 21	[2%] 3	[6%] 12			[1%] 21	[1%] 29	
インドネシア	[0%] 0	[0%] 0	- -			[0%] 0	[0%] 0	
マレーシア	[0%] 8	[1%] 2	[3%] 6			[0%] 8	[1%] 22	
パプアニューギニア	[0%] 13	[1%] 1	[3%] 6			[0%] 13	[0%] 7	
ロシア材	[1%] 35	- -	- -			[1%] 35	[0%] 7	
ニュージーランド材	[12%] 306	[18%] 30	[10%] 20			[12%] 306	[10%] 260	
欧州材	[1%] 13	[0%] 0	[0%] 0			[1%] 13	[1%] 15	
EU 計	[1%] 13	[0%] 0	[0%] 0			[1%] 13	[1%] 15	
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 2	[0%] 2	
中国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 1	[0%] 2	
その他	[0%] 3	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 3	[0%] 3	

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：2022年2月のエクアドルからの丸太（4403.99-990号）輸入量については、財務省に数値の確認中のため、集計からは除外している。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2022年12月の製材輸入量は、前月比95%、前年同月比61%の28万<sup>m</sup>³となった。
- 国別に、前月比で見ると、カナダ（前年輸入量に占めるシェア25%）が76%、ロシア（同18%）が77%と減少する一方、EU（44%）が101%と増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが60%、ロシアが31%、EUが67%と軒並み減少した。

（単位：千<sup>m</sup>³）

材種 国名	年 2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2022年 11月	2022年 12月	前月比	前年 同月比	2021年 1～12月	2022年 1～12月	前年 同期比
合計	[100%] 4,830	[100%] 292	[100%] 277			[100%] 4,830	[100%] 4,895	
米材	[28%] 1,361	[28%] 83	[22%] 62			[28%] 1,361	[22%] 1,070	
米国	[3%] 135	[4%] 11	[3%] 8			[3%] 135	[3%] 132	
カナダ	[25%] 1,226	[24%] 71	[20%] 54			[25%] 1,226	[19%] 938	
南洋材	[1%] 56	[2%] 6	[2%] 4			[1%] 56	[1%] 63	
インドネシア	[0%] 20	[1%] 2	[1%] 2			[0%] 20	[0%] 21	
マレーシア	[1%] 34	[1%] 4	[1%] 2			[1%] 34	[1%] 40	
パプアニューギニア	[0%] 0	-	-			[0%] 0	[0%] 0	
ロシア材	[18%] 846	[13%] 38	[11%] 29			[18%] 846	[16%] 778	
ニュージーランド材	[1%] 57	[1%] 2	[2%] 5			[1%] 57	[1%] 47	
チリ材	[5%] 226	[4%] 11	[10%] 27			[5%] 226	[5%] 251	
欧州材	[46%] 2,210	[50%] 146	[53%] 146			[46%] 2,210	[54%] 2,619	
EU計	[44%] 2,148	[49%] 143	[52%] 144			[44%] 2,148	[52%] 2,566	
(スウェーデン)	[16%] 756	[17%] 50	[18%] 49			[16%] 756	[17%] 847	
(フィンランド)	[15%] 729	[16%] 48	[20%] 56			[15%] 729	[17%] 842	
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0			[0%] 2	[0%] 2	
中国	[1%] 64	[1%] 4	[1%] 3			[1%] 64	[1%] 57	
その他	[0%] 9	[0%] 1	[0%] 1			[0%] 9	[0%] 8	

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シंगाポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2022年12月の合板輸入量は、前月比106%、前年同月比81%の13万m<sup>3</sup>となった。
- 国別に、前月比で見ると、インドネシア（前年輸入量に占めるシェア38%）が94%と減少する一方、マレーシア（同43%）が109%、ベトナム（同11%）が136%と増加した。
- 前年同月比で見ると、マレーシアが96%、インドネシアが61%と減少する一方、ベトナムが103%と増加した。

（単位：千m<sup>3</sup>）

国名	年	月別数量				累計数量			
		2021年 (1月～ 12月)	2022年 11月	2022年 12月	前月比	前年 同月比	2021年 1～12月	2022年 1～12月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 1,865	[100%] 125	[100%] 133	106%	81%	[100%] 1,865	[100%] 1,948	104%
マレーシア		[43%] 795	[36%] 45	[37%] 49	109%	96%	[43%] 795	[38%] 744	94%
インドネシア		[38%] 715	[40%] 50	[35%] 47	94%	61%	[38%] 715	[39%] 762	107%
ベトナム		[11%] 207	[13%] 16	[16%] 22	136%	103%	[11%] 207	[10%] 186	90%
中国		[7%] 133	[10%] 13	[10%] 14	106%	103%	[7%] 133	[12%] 240	181%
EU		[0%] 6	[0%] 0	[0%] 0	94%	64%	[0%] 6	[0%] 6	99%
その他		[0%] 9	[1%] 1	[1%] 1	75%	64%	[0%] 9	[1%] 10	115%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：EUに英国は含まない。

- 2022年12月の木材チップ輸入量は、前月比109%、前年同月比124%の100万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、ベトナム（前年輸入量に占めるシェア38%）が84%と減少する一方で、オーストラリア（18%）が118%、チリ（同10%）が317%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが97%と減少する一方、オーストラリアが193%、チリが132%と増加した。

（単位：千トン）

国名	年	月別数量				累計数量			
		2021年 (1月～ 12月)	2022年 11月	2022年 12月	前月比	前年 同月比	2021年 1～12月	2022年 1～12月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 10,996	[100%] 914	[100%] 995	109%	124%	[100%] 10,996	[100%] 11,312	103%
ベトナム		[38%] 4,132	[41%] 371	[31%] 310	84%	97%	[38%] 4,132	[38%] 4,300	104%
オーストラリア		[18%] 1,947	[16%] 145	[17%] 171	118%	193%	[18%] 1,947	[17%] 1,943	100%
チリ		[10%] 1,060	[3%] 26	[8%] 82	317%	132%	[10%] 1,060	[8%] 868	82%
南アフリカ共和国		[9%] 1,026	[13%] 121	[6%] 64	53%	65%	[9%] 1,026	[10%] 1,099	107%
米国		[7%] 811	[9%] 78	[12%] 124	160%	201%	[7%] 811	[8%] 960	118%
その他		[18%] 2,020	[19%] 173	[24%] 244	141%	141%	[18%] 2,020	[19%] 2,142	106%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2022年12月の集成材輸入量は、前月比108%、前年同月比69%の5.7万m<sup>3</sup>となった。構造用集成材に限ると、前月比109%、前年同月比71%の4.9万m<sup>3</sup>となった。
- 国別に、前月比で見ると、ロシア（同9%）は増減なし。また、中国（前年輸入量に占めるシェア10%）が54%と減少する一方、EU（同76%）が115%と増加した。EUの国別内訳では、オーストリア（同13%）が75%と減少する一方、フィンランド（同36%）が141%、ルーマニア（同15%）が123%と増加した。
- 前年同月比で見ると、EUが84%、中国が21%、ロシアが34%と軒並み減少した。

（単位：千m<sup>3</sup>）

年 国名	2021年 (1月～12月)	月別数量				累計数量		
		2022年 11月	2022年 12月	前月比	前年 同月比	2021年 1～12月	2022年 1～12月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 967	[100%] 53	[100%] 57	108%	69%	[100%] 967	[100%] 1,040	107%
うち 構造用集成材	[100%] 832	[100%] 45	[100%] 49	109%	71%	[100%] 832	[100%] 906	109%
EU	[76%] 733	[79%] 42	[84%] 48	115%	84%	[76%] 733	[79%] 819	112%
うち 構造用集成材	[85%] 709	[89%] 40	[94%] 46	115%	84%	[85%] 709	[88%] 797	112%
フィンランド	[36%] 349	[39%] 20	[51%] 29	141%	114%	[36%] 349	[38%] 390	112%
うち 構造用集成材	[41%] 345	[44%] 20	[57%] 28	140%	111%	[41%] 345	[43%] 385	112%
ルーマニア	[15%] 148	[5%] 3	[6%] 3	123%	26%	[15%] 148	[15%] 156	105%
うち 構造用集成材	[17%] 139	[5%] 2	[6%] 3	134%	29%	[17%] 139	[16%] 148	107%
オーストリア	[13%] 126	[17%] 9	[12%] 7	75%	77%	[13%] 126	[12%] 125	99%
うち 構造用集成材	[14%] 116	[18%] 8	[13%] 6	75%	73%	[14%] 116	[13%] 116	100%
中国	[10%] 93	[8%] 4	[4%] 2	54%	21%	[10%] 93	[7%] 77	83%
うち 構造用集成材	[6%] 52	[5%] 2	[1%] 1	24%	8%	[6%] 52	[5%] 45	87%
ロシア	[9%] 84	[6%] 3	[6%] 3	100%	34%	[9%] 84	[7%] 75	89%
うち 構造用集成材	[9%] 71	[6%] 3	[5%] 3	95%	31%	[9%] 71	[7%] 64	90%
その他	[6%] 57	[7%] 4	[6%] 4	93%	66%	[6%] 57	[7%] 68	121%
うち 構造用集成材	[0%] 0	[0%] -	[0%] -	-	-	[0%] 0	[0%] 0	178%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2022年12月の木質ペレット輸入量は、前月比103%、前年同月比116%の33万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、カナダ（前年輸入量に占めるシェア34%）が70%と減少する一方、ベトナム（同53%）が139%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが105%、カナダが154%と増加した。

（単位：千トン）

国名	年	月別数量				累計数量			
		2021年 (1月～ 12月)	2022年 11月	2022年 12月	前月比	前年 同月比	2021年 1～12月	2022年 1～12月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 3,117	[100%] 322	[100%] 330	103%	116%	[100%] 3,117	[100%] 4,408	141%	
ベトナム	[53%] 1,647	[47%] 153	[64%] 212	139%	105%	[53%] 1,647	[54%] 2,395	145%	
カナダ	[34%] 1,058	[40%] 128	[27%] 90	70%	154%	[34%] 1,058	[31%] 1,359	128%	
マレーシア	[5%] 156	[5%] 16	[8%] 27	170%	229%	[5%] 156	[3%] 137	88%	
その他	[8%] 256	[8%] 25	[0%] 1	3%	6%	[8%] 256	[12%] 517	202%	

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2022年12月のLVL輸入量は、前月比122%の5.2万m<sup>3</sup>となった。
- 国別に、前月比で見ると、中国が118%と増加した。

（単位：千m<sup>3</sup>）

国名	年	月別数量				累計数量			
		2021年 (1月～ 12月)	2022年 11月	2022年 12月	前月比	前年 同月比	2021年 1～12月	2022年 1～12月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 43	[100%] 52	122%		[100%] 527			
中国		[78%] 33	[75%] 39	118%		[75%] 397			
ベトナム		[19%] 8	[21%] 11	137%		[20%] 107			
インドネシア		[3%] 1	[3%] 1	123%		[4%] 19			
その他		[1%] 0	[1%] 0	126%		[1%] 4			

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

2：LVLは、HSコードの改定に伴い、2022年1月1日より集計可能となったため、2021年以前のデータは存在しない。

3：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

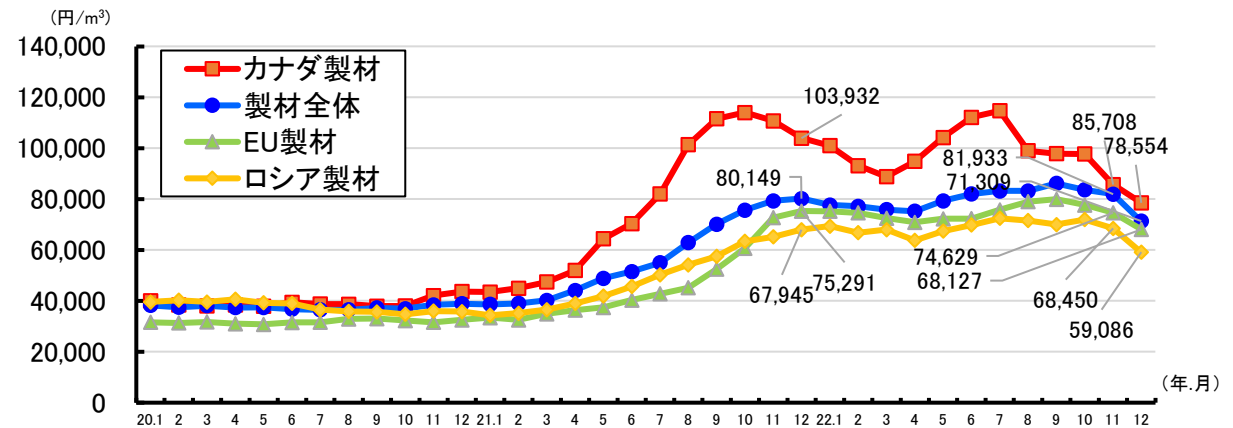
4：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。



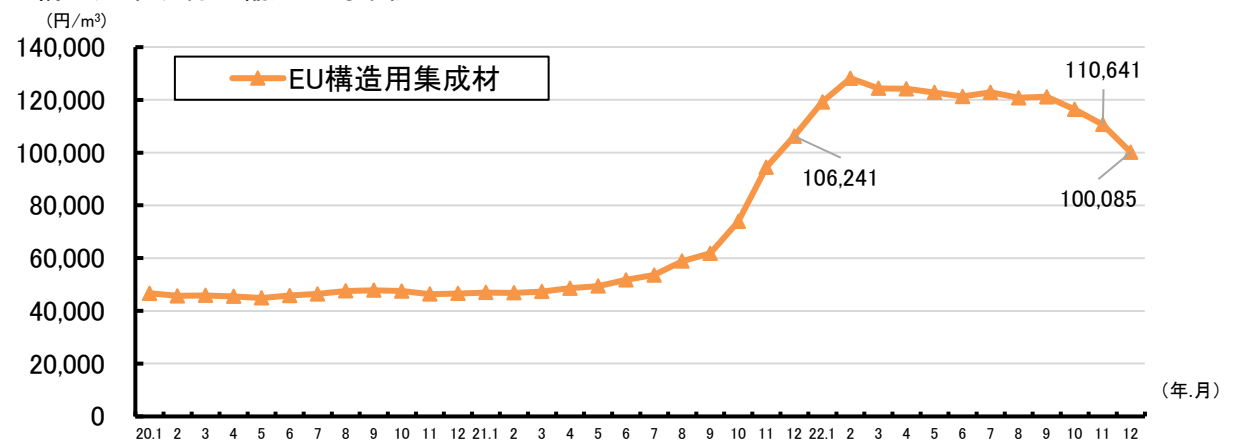
# 林産物輸出入情報-5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価

- 2022年12月の製材輸入平均単価（総輸入額/総輸入量）は、前月比87%の71,309円/m<sup>3</sup>（前年同月比89%）。うち、カナダの製材は前月比92%の78,554円/m<sup>3</sup>（同76%）、EUの製材は前月比91%の68,127円/m<sup>3</sup>（同90%）、ロシアの製材は前月比86%の59,086円/m<sup>3</sup>（同87%）。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比90%の100,085円/m<sup>3</sup>（同94%）。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比88%の99,369円/m<sup>3</sup>（同128%）。

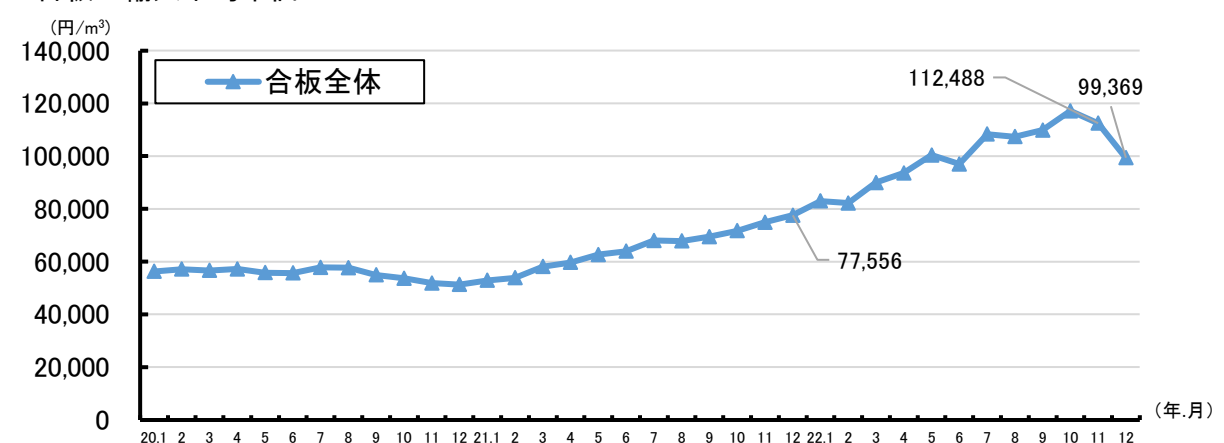
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

# 特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2021年の食用きのこ類の生産量は46万2,021t（対前年比99.9%）となった。
- たけのこの生産量は1万9,917t（対前年比75.3%）となった。
- 木炭の生産量は1万1,806t（対前年比91.2%）となった。

## ○きのこ類

単位:t

年次	品目	きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	きのこ類		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
						原木栽培	菌床栽培								
2011	平成23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643	36
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39

注:まつたけの1972年までの生産量は、『農林省統計表』による。

## ○その他食品

単位:t

年次	品目	その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2011	平成23	19,100	32,217	2,703
2012	24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886

注:くりの2010年～2020年の生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和2年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

## ○非食品

年次	品目	非食用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m	t	t	t	t	m <sup>3</sup>	t	kl	千本、t	千本、t	t	t	kl	kl
2011	平成23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567	2,141	287
2012	24	1,438	18	1,193	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,173	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,233	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,233	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,873	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,806	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192

- 注1 木炭、薪の昭和47年までに生産量は『農林省統計表』による。
- 2 木炭は平成3年から粉炭を含み、平成9年から竹炭を除く。
- 3 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業界調べによる
- 4 しきみ、さかきの単位を平成22年より千本からtに変更した。

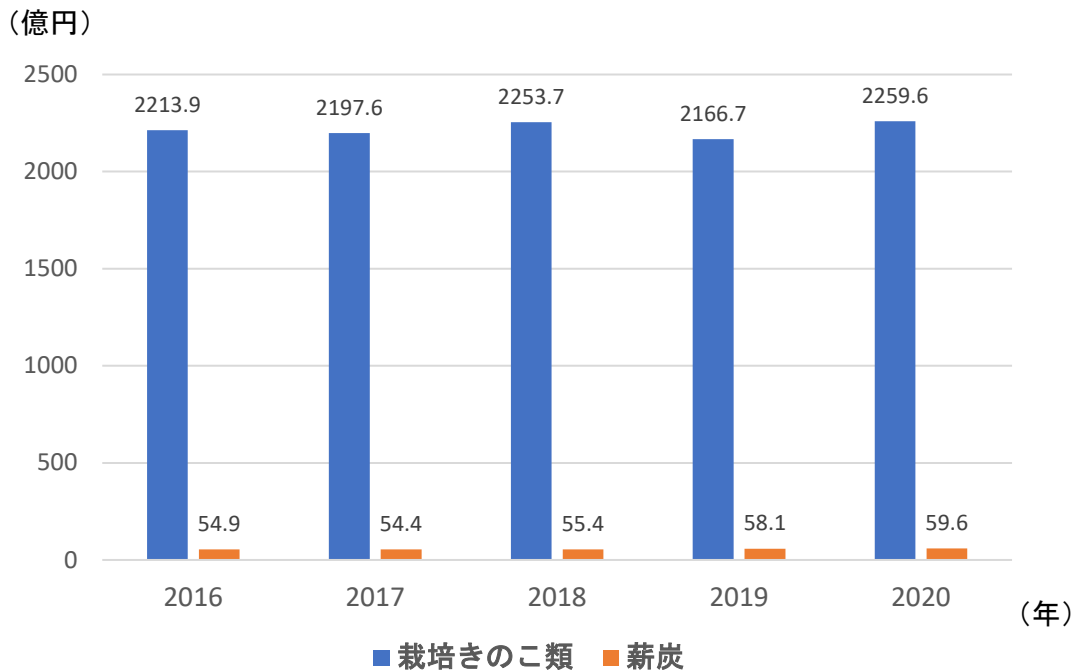
資料：特用林産基礎資料（第一報）

## 特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 2020年のきのこ類の林業産出額は2,259.6億円（対前年比104.3%）となった。
- 薪炭の林業産出額は59.6億円（対前年比102.6%）となった。

（単位：億円）

	2016	2017	2018	2019	2020
栽培きのこ類	2,213.9	2,197.6	2,253.7	2,166.7	2,259.6
薪炭	54.9	54.4	55.4	58.1	59.6



資料：農林水産省「令和2年林業産出額」

## 特用林産情報-3 特用林産物の輸出入量

- 2022年の乾しいたけの輸出量は36トン、輸入量は4,596トン。
- 2022年の木炭の輸出量は205トン、輸入量は80,042トン。

品目	単位	2018		2019		2020		2021		2022 1-12月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	24	4,998	33	4,869	33	4,354	41	4,575	36	4,596
生しいたけ	トン	…	1,942	…	1,835	…	1,785	…	1,988	14	2,262
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	46	26,696	89	25,320	14	23,190	66	22,060	76	24,882
まつたけ	トン	…	798	…	849	…	629	…	524	…	408
くり	トン	…	9,781	…	9,019	…	7,371	…	8,401	…	8,481
くるみ	トン	…	56,389	…	52,236	…	56,478	…	67,581	…	53,991
たけのこ	トン	…	167,868	…	157,296	…	142,544	…	149,778	…	153,619
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	3	19	7	10	4	9	5	11	5	10
生うるし	kg	…	35,879	…	36,254	…	30,165	…	21,910	…	…
つばき油	kl	…	177	…	180	…	220	…	224	…	…
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	1	251	0	215	0	194	0	191	152	159
桐材	m <sup>3</sup>	…	10,750	…	10,099	…	9,726	…	9,871	…	9,813
木炭	トン	442	144,462	460	143,953	439	79,739	270	84,224	205	80,042
竹炭	トン	…	8,744	…	9,414	12	7,605	2	6,790	6	9,666
木酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m <sup>3</sup>	833	476	788	1,830	468	2,326	490	7,099	558	9,048
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	53,679	…	54,183	…	44,499	…	37,584	…	…
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

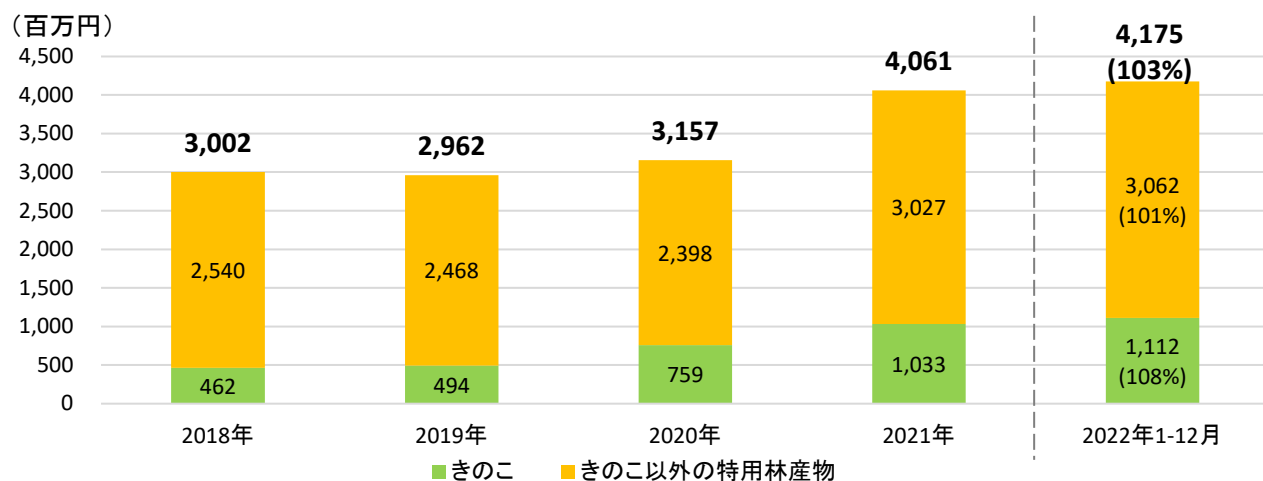
資料：財務省貿易統計

注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

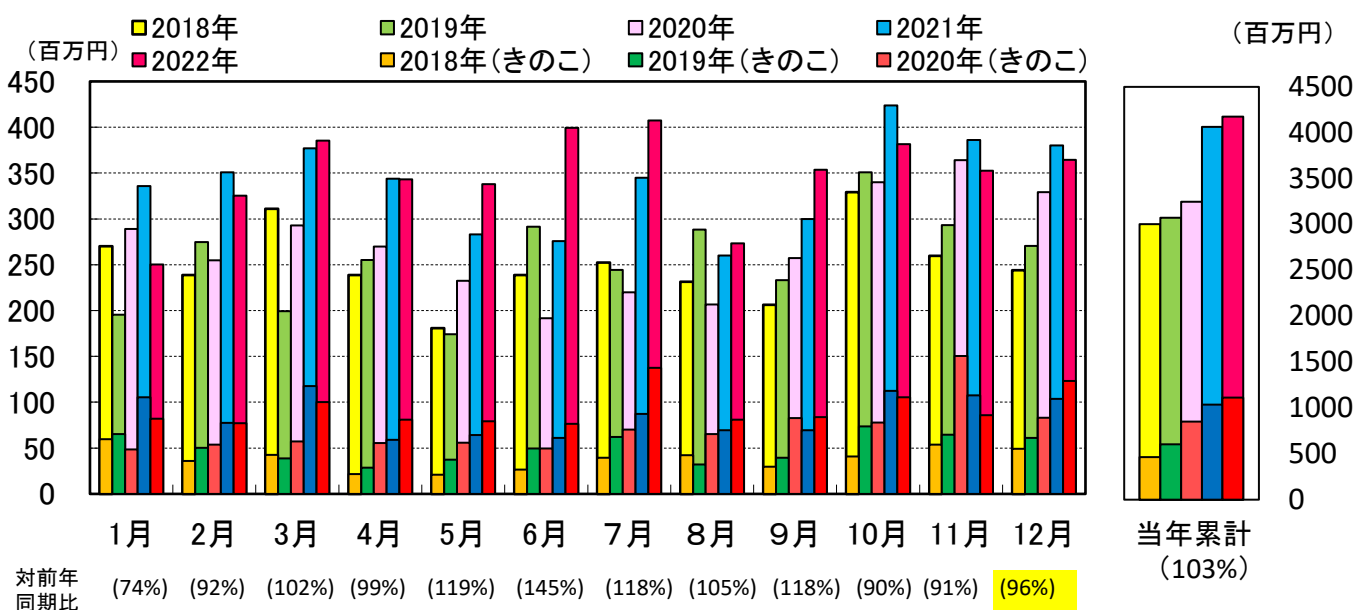
## 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額①

- 2022年（1～12月）の特用林産物輸出額は4,175百万円（前年同期比103%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけ含む）は、1,112百万円（対前年比108%）、きのこ以外は、3,062百万円（対前年比101%）となった。
- 12月輸出額は、365百万円（対前年同月比96%）となった。
- 内訳としては、きのこ（乾しいたけ含む）は123百万円（対前年同月比119%）、きのこ以外の特用林産物は241百万円（対前年同月比87%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

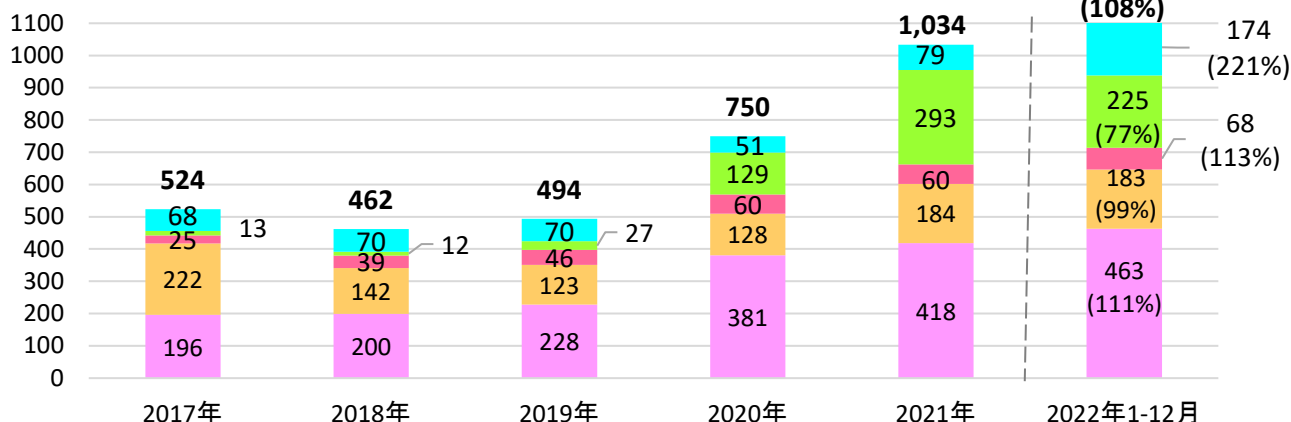
## 特用林産物の輸出額②

- 2022年（1～12月）のきのこの輸出額は1,112百万円で、対前年比108%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年比111%、台湾が99%、シンガポールが113%、米国が77%となっている。
- 2022年の輸出量は1,506トンで、対前年比110%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年比111%、台湾が102%、シンガポールが85%、米国が77%となっている。

○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）

（百万円）

■ 香港 ■ 台湾 ■ シンガポール ■ 米国 ■ その他



資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

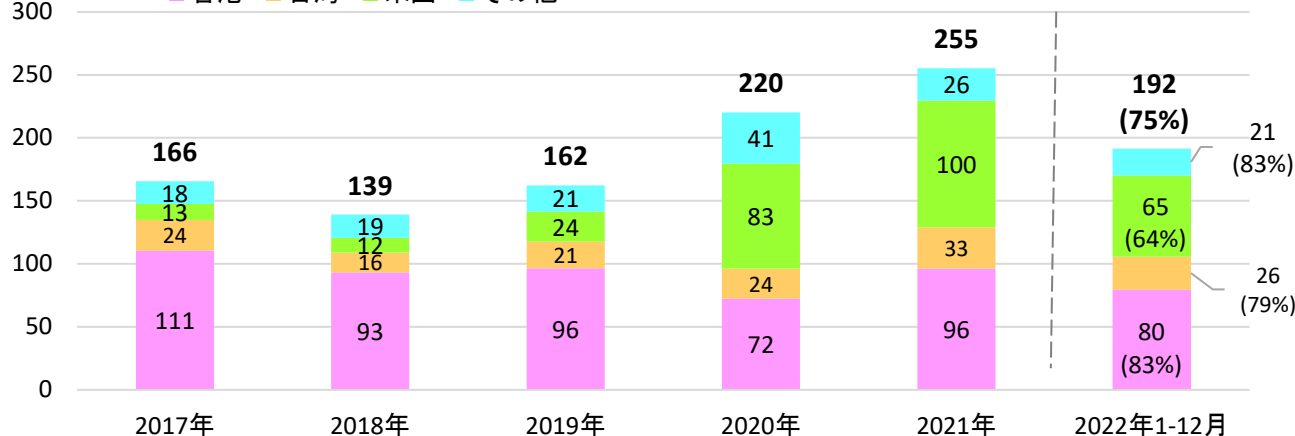
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2022年（1～12月）の乾しいたけの輸出額は192百万円で、対前年比75%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年比83%、台湾は79%、米国は64%となっている。
- 2022年の輸出量は36トンで、対前年比89%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年比73%、台湾が73%、米国が105%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）

（百万円）

■ 香港 ■ 台湾 ■ 米国 ■ その他



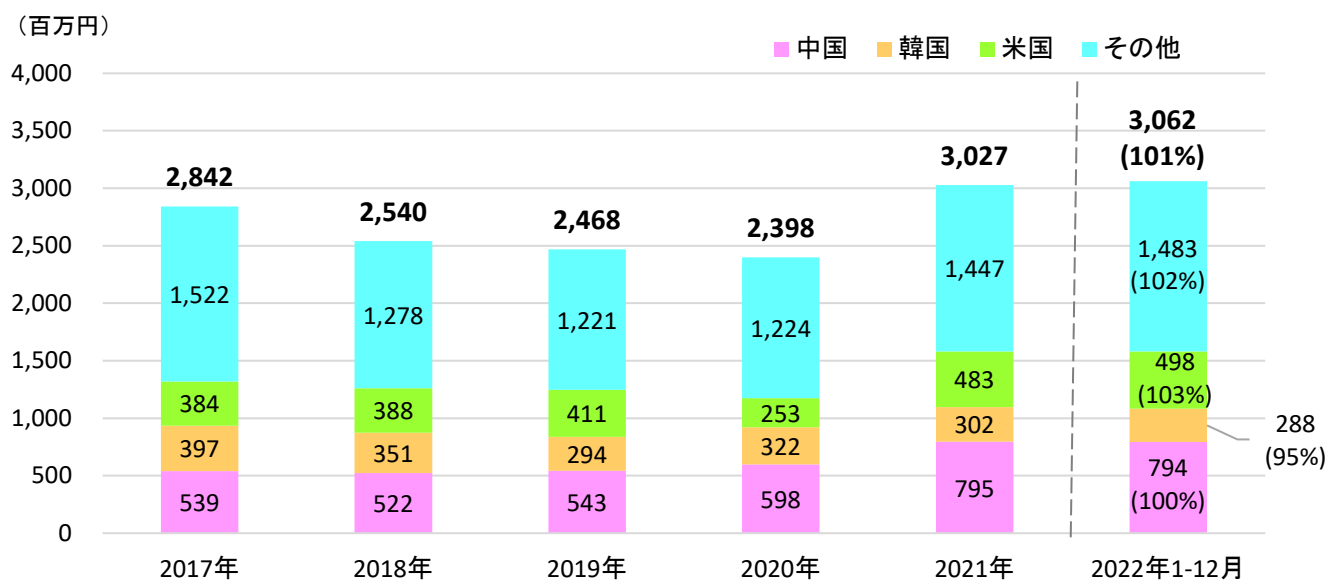
資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

## 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額③

- 2022年（1～12月）のきのこ以外の特用林産物の輸出額は3,062百万円で、対前年比101%となっている。国別には、中国が対前年比100%、韓国が95%、米国が103%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年比102%、植物性ろうが99%、テルペン油が133%となっている。
- 2022年の輸出量は2,662トンで、対前年比91%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年比92%、韓国が73%、米国が87%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

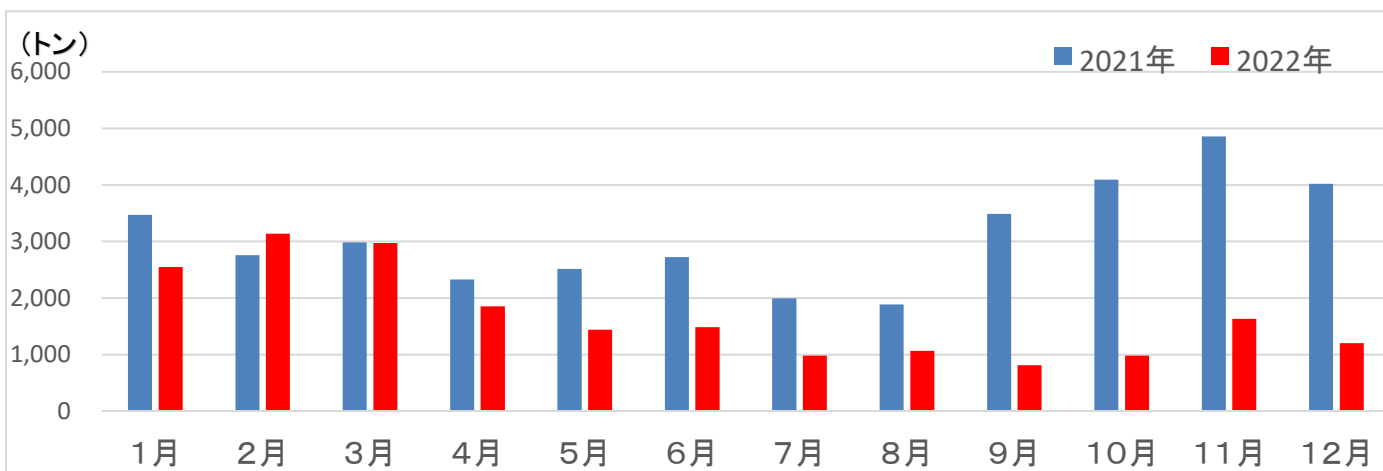
## 特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあるが、2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2022年の月別の輸入量について前年と比較すると、4月以降の輸入量に減少が見られ、直近の12月には、前年の4,022トンから1,199トン（対前年同期比30.0%）へと大幅に減少。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199



資料：財務省貿易統計



- 2023年1月のきのこの卸売数量は、7,413トン（対前年同月比152.4%）となった。
- 2023年1月のきのこの卸売総額は、4,204百万円（対前年比173.1%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2020年	2021年	2022年	2022年 1月	2022 8月	2022 9月	2022 10月	2022 11月	2022 12月	2023 1月
生しいたけ	48,466	47,744	47,222	1,088	1,144	1,315	1,669	1,766	2,067	1,541
なめこ	16,889	16,285	16,865	291	456	497	522	484	521	468
えのきだけ	98,312	99,571	99,656	2,290	2,462	3,233	3,956	3,762	4,435	3,374
しめじ	62,573	62,049	62,459	1,196	1,864	2,295	2,505	2,188	2,431	2,030
合計	226,240	225,649	226,202	4,865	5,926	7,340	8,652	8,200	9,454	7,413

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2020年	2021年	2022年	2022年 1月	2022 8月	2022 9月	2022 10月	2022 11月	2022 12月	2023 1月
生しいたけ	43,781	41,270	41,300	1,123	947	1,260	1,717	1,748	2,402	1,766
なめこ	7,431	7,032	7,321	130	183	229	258	243	241	223
えのきだけ	26,245	23,267	23,288	627	356	742	1,039	1,125	1,480	1,247
しめじ	28,688	25,099	25,300	548	456	808	1,108	1,075	1,126	969
合計	106,144	96,668	97,209	2,428	1,942	3,040	4,121	4,190	5,249	4,204

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2020年	2021年	2022年	2022年 1月	2022 8月	2022 9月	2022 10月	2022 11月	2022 12月	2023 1月
生しいたけ	903	864	875	1,032	827	958	1,029	990	1,162	1,146
なめこ	440	432	434	448	401	461	493	502	463	476
えのきだけ	267	234	234	274	145	230	263	299	334	370
しめじ	458	404	405	458	245	352	442	491	463	477

## セミナー・イベント情報

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報を紹介します。

### ■ 2月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第8回 木育・森育楽会	2月19日(日) 、23日(木・祝)	オンライン	「木育の知と経験」を集積、再分配、配信するための木育に関心のある方々の集会として、「木育・森育楽会」が開催されます。 主催：木育・森育学会実行委員会 NPO法人木育・木づかいネット 事前申込：要 詳細： <a href="https://www.mokumori-gakkai.org/">https://www.mokumori-gakkai.org/</a>
「緑の雇用」事業 創設20周年 シンポジウム	2月21日(火)	オンライン	「緑の雇用」事業の創設20周年を迎えるにあたり、これまでの事業の振り返りや今後の展望を見据えたシンポジウムを開催します。 主催：全国森林組合連合会 事前申込：要 参加費：無料 詳細： <a href="https://www.ringyou.net/20th/form/">https://www.ringyou.net/20th/form/</a>
森林の仕事 エリア ガイダンス (宮崎県)	2月25日(土)	JA・AZM ホール 別館3階	森林・林業に関心を持つ方や就業を考える方を対象に実施する説明会・相談会です。 主催：(公社)宮崎県林業労働機械化センター 事前申込：不要 参加費：無料 詳細： <a href="https://www.ringyou.net/area_guidance/">https://www.ringyou.net/area_guidance/</a>
日本木材学会 2022年度産学官 連携シンポジウム 「木材利用の観点 から中高層木造を 考える」	2月27日(月)	東京大学 農学部中島 ホール (オンライン 併用)	中高層木造建築物に関する現状の取り組みを産学官それぞれの立場から紹介します。 主催：(一社)日本木材学会 事前申込：要 参加費：8,000円 (日本木材学会会員は4,000円。学生は無料) 振込期限は2月22日(水)まで 詳細： <a href="https://sites.google.com/go.tuat.ac.jp/first-iag-ws2022">https://sites.google.com/go.tuat.ac.jp/first-iag-ws2022</a>
森林サービス産業 フォーラム2023	2月28日(火)	砂防会館 会議室 「木曾」 (オンライン 併用)	「森林サービス産業」モデル事業の成果や健康保険組合との連携事例等について報告します。 主催：「森林サービス産業」フォーラム 実行委員会 事前申込：要 参加費：無料 詳細： <a href="https://www.green.or.jp/event/fs_forum2023/">https://www.green.or.jp/event/fs_forum2023/</a>

## セミナー・イベント情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
「二国間クレジット制度を利用した途上国における森林保全・植林プロジェクトの新規案件形成に向けた現地調査」成果報告会	2月28日(火)	オンライン (ZOOM)	<p>二国間クレジット制度(JCM)を利用した途上国における森林保全・植林プロジェクトの新規案件形成に向けた現地調査として、今年度実施した2件(モザンビーク及びフィリピン)の成果を報告します。</p> <p>主催：三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティング(株)            事前申込：要(下記URLより)  <a href="https://zoom.us/webinar/register/WN_Htf9eu3XSxi20-t3pKwWmw">https://zoom.us/webinar/register/WN_Htf9eu3XSxi20-t3pKwWmw</a>            参加費：無料            詳細：  <a href="https://www.murc.jp/information/seminar/w230228-3/">https://www.murc.jp/information/seminar/w230228-3/</a></p>
建築・建材展 2023	2月28日(火) ～3月3日(金)	東京国際 展示場「ビッグサイト」 東展示棟 (オンライン 展も開催)	<p>安心・安全で快適な住環境、商環境の実現に不可欠な各種建材及び関連設備機器などを一堂に集め展示します。</p> <p>主催：(株)日本経済新聞社            参加費：3,000円            (ウェブサイトからの事前登録で無料)            詳細：  <a href="https://messe.nikkei.co.jp/ac/info.html">https://messe.nikkei.co.jp/ac/info.html</a></p>
途上国で生きる木材資源利用～SDGs・防災・エネルギーが課題の今、ニーズある日本の技術!	3月2日(木)	オンライン (ZOOM)	<p>民間企業から、カンボジアの森林保全に資する日本の燃料製造技術や、インドネシアの住民植林木を活用した日本の木造建築技術などについて、各事業での経験や課題を報告・議論します。</p> <p>主催：(広財)国際緑化推進センター            事前申込：要            参加費：無料            詳細：  <a href="https://jifpro.or.jp/infomation/11121/">https://jifpro.or.jp/infomation/11121/</a></p>
途上国森づくりワークス一植えるを視える化ー2022年度の取り組み紹介	3月8日(水)	オンライン (ZOOM)	<p>途上国における、民間企業による植林活動事例や森林づくり活動貢献可視化事例(ケニアやモンゴル)について紹介します。</p> <p>主催：(広財)国際緑化推進センター            事前申込：要            参加費：無料            詳細：  <a href="https://jifpro.or.jp/infomation/11164/">https://jifpro.or.jp/infomation/11164/</a></p>

## セミナー・イベント情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
<p>森林クレジットの今がわかる！</p> <p>～J-クレジット制度活用促進セミナー～</p>	3月8日(水)	オンライン (Teams)	<p>森林クレジットを作ったり、売ったりするにはどうすればいいの？そんな疑問にお答えします。J-クレジット制度における森林クレジットの創出・販売の先進事例、新たに作成されたハンドブックの紹介など、さらなる活用促進に向けたヒントや情報が満載のセミナーを開催します。</p> <p>主催：林野庁 事前申込：要 参加費：無料 詳細： <a href="https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html#38">https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html#38</a></p>
<p>第73回 日本木材学会大会 公開シンポジウム</p> <p>「森林と木材が拓くネガティブエミッションの新世界」</p>	3月15日(水)	九州大学 医学部 百年講堂 大ホール	<p>森林科学、木質科学や都市木造化の異なる立場からそれぞれの最新知見や取組事例を紹介いたします。</p> <p>主催：(一社)日本木材学会 事前申込：不要 参加費：無料 詳細： <a href="https://www.jwrs.org/wood2023/%E3%81%9D%E3%81%AE%E4%BB%96%E3%81%AE%E8%B3%87%E6%96%99/sympo.pdf">https://www.jwrs.org/wood2023/%E3%81%9D%E3%81%AE%E4%BB%96%E3%81%AE%E8%B3%87%E6%96%99/sympo.pdf</a></p>
<p>林野庁×日比谷カレッジ これからの森林。可能性は、無限大。</p> <p>～国民参加の森林づくり、建築物の木造化、森林と健康～</p>	3月24日(金)	日比谷 図書文化館 地下1階 コンベンションホール (大ホール)	<p>森林や木材利用がもたらす効果について、森の楽しみ方や科学的知見も交えて解説する講座を開催します。</p> <p>主催：千代田区立日比谷図書文化館 事前申込：要 参加費：1,000円 詳細： <a href="https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/infoevents/hibiyacollege/">https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/infoevents/hibiyacollege/</a></p>
<p>～美しい地球は、私達の心のハートから～ 雨谷麻世 環境チャリティコンサート vol. 83～87</p>	4月20日(木) 7月26日(水) 9月15日(金) 10月3日(火) 12月20日(水)	王子ホール、 戸塚区民文化センター さくらプラザ、 神田明神  ほか	<p>歌を通じて地球環境の大切さ、命の源である緑・森の大切さを伝えるコンサートです。</p> <p>主催：(特非)太陽の会 (公社)国土緑化推進機構 チケット取扱い：e+ (イープラス) <a href="http://eplus.jp">http://eplus.jp</a></p> <p>詳細： <a href="https://mayocrystalvoice.com/category/concert_news/">https://mayocrystalvoice.com/category/concert_news/</a></p>
<p>理想のすまいと建築フェア</p>	6月8日(木) ～9日(金)	インテックス 大阪	<p>建築材料及び住宅設備に関する機器・技術を総合的に展示し、広く住宅・非住宅関連の最新情報を提供します。</p> <p>主催：(一社)日本建築材料協会 日本経済新聞社、テレビ大阪 事前申込：要 入場料：無料 詳細：<a href="http://ken-ten.jp/">http://ken-ten.jp/</a></p>

## ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ (※)」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

(※) ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

### 【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



WOOD  CHANGE

WOOD  CHANGE



### 【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

(注) 使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓  
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>



林業信用保証では

# 事業承継のための資金繰り

を支援しています！

(独)農林漁業信用基金の林業信用保証では、事業承継を行う林業・木材産業事業者を支援する保証メニューを設けています。

自社の株式や事業用資産を買い取るための資金、運転資金等の調達にご利用できます。

## 事業承継支援保証のポイント

- ① 最大で**5年間保証料が免除**されます
- ② 実質**無保証人**でご利用できます
- ③ **人(経営)、資産**又は**知的資産**の承継を伴うものが対象です

※保証ご利用にあたっては、一定の財務要件を満たす必要があります。

その他の詳しい要件は、当基金HPをご覧ください。か、当基金窓口までお問い合わせ下さい。

事業承継支援保証に関する情報はこちら⇒



独立行政法人農林漁業信用基金

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

TEL:03-3434-7825



2022年9月12日

## 木材業景況調査結果

第456回（令和4年8月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

8月は、販売量、仕入量については、流通部門、製造部門とも減少した。販売価格、仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では下降した。今月は、特に製造部門での販売価格・仕入価格の下落が目立っている。

9月は、販売量については、流通部門では増加、製造部門では変わらずの見通し、仕入量については、流通部門、製造部門とも変わらずの見通しであった。また、販売価格については、流通部門、製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回は、建材を除きほとんどの部門で弱含みの予想となった。

8月はお盆休みと新型コロナ蔓延の影響により現場が進まず、低調な出荷となった。9月以降は大手ハウスメーカーと首都圏のビルダーからの受注が好調で、この状況は年内は続きそうである。また、非住宅物件の問い合わせも好調である。資材については、在庫不足は解消しつつある。

人件費、燃料費、電気代、資材、運賃等の高騰で大幅なコストアップとなり、木材事業者は対応に苦慮している。

## 景況調査

令和4年8月分集計表 ( ) 内は実数  
モニター数135 回答87 回収率64%

### 〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加13%(11)	変わらず43%(37)	減少45%(39)
仕入量	増加10%(9)	変わらず43%(37)	減少47%(41)
販売価格	上昇9%(8)	変わらず72%(63)	下降18%(16)
仕入価格	上昇16%(14)	変わらず70%(61)	下降14%(12)

来月の見通し

販売量	増加28%(24)	変わらず54%(47)	減少18%(16)
仕入量	増加24%(21)	変わらず55%(48)	減少21%(18)
販売価格	強含み13%(11)	保ち合い71%(62)	弱含み16%(14)
仕入価格	強含み15%(13)	保ち合い74%(64)	弱含み11%(10)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	18%(12)	54%(36)	28%(19)
南洋材	24%(14)	60%(35)	16%(9)
北洋材(欧州材を含む)	13%(8)	55%(33)	32%(19)
国産材	18%(15)	51%(42)	31%(26)
建材	41%(24)	48%(28)	10%(6)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	36%(21)	51%(30)	14%(8)

### 〔製造部門〕

モニター数128 回答数100 回収率78%

当月の状況

販売量	増加7%(7)	変わらず51%(51)	減少42%(42)
仕入量	増加7%(7)	変わらず47%(47)	減少46%(46)
販売価格	上昇4%(4)	変わらず69%(69)	下降27%(27)
仕入価格	上昇7%(7)	変わらず63%(63)	下降30%(30)

来月の見通し

販売量	増加26%(26)	変わらず55%(55)	減少19%(19)
仕入量	増加21%(21)	変わらず59%(59)	減少20%(20)
販売価格	強含み6%(6)	保ち合い71%(71)	弱含み23%(23)
仕入価格	強含み10%(10)	保ち合い68%(68)	弱含み22%(22)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	15%(5)	41%(14)	44%(15)
南洋材	22%(5)	57%(13)	22%(5)
北洋材(欧州材を含む)	0%(0)	31%(10)	69%(22)
国産材	14%(13)	38%(36)	48%(45)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	24%(10)	60%(25)	17%(7)



2022年10月12日

## 木材業景況調査結果

第457回（令和4年9月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

9月は、販売量については、流通部門・製造部門とも変わらず、仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。販売価格については、流通部門では下降、製造部門では変わらなかった。また、仕入価格については、流通部門・製造部門とも下降した。

10月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加の見通し、仕入量については、流通部門、製造部門とも変わらずの見通しであった。また、販売価格については、流通部門では弱含み、製造部門では保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門・製造部門とも弱含みの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材を除きほとんどの部門で弱含みの予想となった。

プレカットは、9～10月の出荷依頼が好調で年内は継続する見込みだが、年明け以降の受注減が懸念される。全国的に、非住宅物件の引き合いは好調である。また、木材相場は下がり傾向でも木材以外の経費（人件費、電気代、副資材、運賃等）が引き続き上がっており木材関係事業者は苦慮している。

## 景況調査

令和4年9月分集計表 ( ) 内は実数

モニター数135 回答82 回収率61%

### 〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加27% (22)	変わらず46% (38)	減少27% (22)
仕入量	増加18% (15)	変わらず50% (41)	減少32% (26)
販売価格	上昇11% (9)	変わらず63% (52)	下降26% (21)
仕入価格	上昇15% (12)	変わらず56% (46)	下降29% (24)

来月の見通し

販売量	増加24% (20)	変わらず54% (44)	減少22% (18)
仕入量	増加21% (17)	変わらず54% (44)	減少26% (21)
販売価格	強含み11% (9)	保ち合い62% (51)	弱含み27% (22)
仕入価格	強含み15% (12)	保ち合い54% (44)	弱含み32% (26)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	14% (9)	49% (32)	37% (24)
南洋材	13% (7)	78% (42)	9% (5)
北洋材(欧州材を含む)	12% (7)	45% (26)	43% (25)
国産材	8% (6)	48% (36)	44% (33)
建材	32% (18)	55% (31)	13% (7)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	24% (13)	69% (38)	7% (4)

### 〔製造部門〕

モニター数128 回答数98 回収率77%

当月の状況

販売量	増加23% (23)	変わらず51% (50)	減少26% (25)
仕入量	増加22% (22)	変わらず48% (47)	減少30% (29)
販売価格	上昇6% (6)	変わらず72% (71)	下降21% (21)
仕入価格	上昇10% (10)	変わらず60% (59)	下降30% (29)

来月の見通し

販売量	増加26% (25)	変わらず58% (57)	減少16% (16)
仕入量	増加21% (21)	変わらず57% (56)	減少21% (21)
販売価格	強含み5% (5)	保ち合い70% (69)	弱含み24% (24)
仕入価格	強含み8% (8)	保ち合い67% (66)	弱含み24% (24)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	8% (3)	37% (14)	55% (21)
南洋材	17% (4)	50% (12)	33% (8)
北洋材(欧州材を含む)	3% (1)	35% (12)	62% (21)
国産材	8% (7)	44% (41)	48% (45)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	23% (9)	58% (23)	20% (8)

2022年11月14日

## 木材業景況調査結果

第458回（令和4年10月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

10月は、販売量、仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも下降した。前月と同様、販売量・販売価格ともに減少・下降が目立っている。

11月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門では弱含み、製造部門では保ち合いの見通しである。こちらは販売量・販売価格とも、変わらず・保ち合いが多い。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材を除きほとんどの部門で弱含みの予想となった。

プレカット工場の受注量は鈍化しており、年明け以降についても不透明である。木材の供給不安はなく、総じて値下げ傾向。非住宅物件の引き合いは好調である。土地と建材価格の上昇が住宅需要に影響しており、コストダウンのためプレカット工場への値下げ圧力が強い一方で、人件費、電気代、副資材、運賃が値上がりしており加工コストは上がっている。

## 景況調査

令和4年10月分集計表 ( ) 内は実数

モニター数135 回答93 回収率69%

### 〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加17% (16)	変わらず56% (52)	減少27% (25)
仕入量	増加14% (13)	変わらず57% (53)	減少29% (27)
販売価格	上昇13% (12)	変わらず60% (56)	下降27% (25)
仕入価格	上昇15% (14)	変わらず55% (51)	下降30% (28)

来月の見通し

販売量	増加18% (17)	変わらず58% (54)	減少24% (22)
仕入量	増加14% (13)	変わらず63% (59)	減少23% (21)
販売価格	強含み13% (12)	保ち合い67% (62)	弱含み20% (19)
仕入価格	強含み14% (13)	保ち合い58% (54)	弱含み28% (26)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	10% ( 7)	42% (30)	49% (35)
南洋材	28% (17)	48% (29)	25% (15)
北洋材(欧州材を含む)	9% ( 6)	37% (24)	54% (35)
国産材	7% ( 6)	52% (46)	41% (36)
建 材	38% (25)	48% (31)	14% ( 9)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	32% (20)	62% (39)	6% ( 4)

### 〔製造部門〕

モニター数128 回答数101 回収率79%

当月の状況

販売量	増加24% (24)	変わらず55% (56)	減少21% (21)
仕入量	増加22% (22)	変わらず51% (52)	減少27% (27)
販売価格	上昇 7% ( 7)	変わらず66% (67)	下降27% (27)
仕入価格	上昇17% (17)	変わらず55% (56)	下降28% (28)

来月の見通し

販売量	増加21% (21)	変わらず65% (66)	減少14% (14)
仕入量	増加17% (17)	変わらず67% (68)	減少16% (16)
販売価格	強含み 7% ( 7)	保ち合い70% (71)	弱含み23% (23)
仕入価格	強含み14% (14)	保ち合い65% (66)	弱含み21% (21)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	15% ( 5)	39% (13)	45% (15)
南洋材	18% ( 4)	55% (12)	27% ( 6)
北洋材(欧州材を含む)	7% ( 2)	27% ( 8)	67% (20)
国産材	8% ( 8)	43% (41)	48% (46)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	28% (12)	56% (24)	16% ( 7)

2022年12月15日

## 木材業景況調査結果

第459回（令和4年11月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

11月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格については、流通部門・製造部門とも下降した。また、仕入価格については、流通部門では下降、製造部門では変わらなかった。

12月は、販売量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらずの見通しとなった。また、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門では弱含み、製造部門では保ち合いの見通しである。こちらは販売量・販売価格とも、変わらず・保ち合いが多い。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材を除きほとんどの部門で弱含みの予想となった。

ビルダーは、土地と建材価格の上昇により販売に苦戦しており、コストダウンのためプレカット工場への値下げ圧力が一層強まっている。一方で、人件費、電気代、副資材、運賃が値上がりしており、プレカット工場は対応に苦慮している。

## 景況調査

令和4年11月分集計表 ( ) 内は実数

モニター数135 回答89 回収率66%

### 〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加25% (22)	変わらず52% (46)	減少24% (21)
仕入量	増加24% (21)	変わらず49% (44)	減少27% (24)
販売価格	上昇11% (10)	変わらず67% (60)	下降21% (19)
仕入価格	上昇12% (11)	変わらず61% (54)	下降27% (24)

来月の見通し

販売量	増加12% (11)	変わらず69% (61)	減少19% (17)
仕入量	増加11% (10)	変わらず64% (57)	減少25% (22)
販売価格	強含み 6% ( 5)	保ち合い73% (65)	弱含み21% (19)
仕入価格	強含み 6% ( 5)	保ち合い67% (60)	弱含み27% (24)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	9% ( 6)	55% (36)	36% (24)
南洋材	16% ( 9)	67% (38)	18% (10)
北洋材(欧州材を含む)	5% ( 3)	47% (28)	48% (29)
国産材	4% ( 3)	58% (49)	38% (32)
建 材	30% (19)	59% (38)	11% ( 7)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	33% (21)	63% (40)	3% ( 2)

### 〔製造部門〕

モニター数128 回答数89 回収率70%

当月の状況

販売量	増加20% (18)	変わらず63% (56)	減少17% (15)
仕入量	増加16% (14)	変わらず63% (56)	減少21% (19)
販売価格	上昇 7% ( 6)	変わらず66% (59)	下降27% (24)
仕入価格	上昇15% (13)	変わらず66% (59)	下降19% (17)

来月の見通し

販売量	増加13% (12)	変わらず64% (57)	減少22% (20)
仕入量	増加16% (14)	変わらず66% (59)	減少18% (16)
販売価格	強含み 2% ( 2)	保ち合い78% (69)	弱含み20% (18)
仕入価格	強含み 9% ( 8)	保ち合い74% (66)	弱含み17% (15)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	6% ( 2)	48% (15)	45% (14)
南洋材	10% ( 2)	65% (13)	25% ( 5)
北洋材(欧州材を含む)	0% ( 0)	36% ( 9)	64% (16)
国産材	8% ( 7)	52% (44)	39% (33)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	23% ( 9)	63% (25)	15% ( 6)

2023年1月17日

## 木材業景況調査結果

第460回（令和4年12月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

12月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では減少した。仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。販売価格、仕入価格については、流通部門では下降、製造部門では変わらなかった。

1月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門・製造部門とも弱含みの見通しである。販売量・仕入量もおおむね減少の見通しとなった。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材以外は弱含みの予想となった。

大手ハウスメーカーからの受注は、去年の受注残があり引き続き好調である。木材の値下がり予想もあり、プレカット工場へのビルダーからの値下げ要求が強くなっているが、一方、電気代、運賃、人件費等の高騰により加工賃は上がっている中でプレカット工場は対応に苦しんでいる。

## 景況調査

令和4年12月分集計表 ( ) 内は実数

モニター数135 回答88 回収率65%

### 〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加25% (22)	変わらず42% (37)	減少33% (29)
仕入量	増加23% (20)	変わらず41% (36)	減少36% (32)
販売価格	上昇 5% ( 4)	変わらず66% (58)	下降30% (26)
仕入価格	上昇 9% ( 8)	変わらず60% (53)	下降31% (27)

来月の見通し

販売量	増加11% (10)	変わらず50% (44)	減少39% (34)
仕入量	増加13% (11)	変わらず50% (44)	減少38% (33)
販売価格	強含み 5% ( 4)	保ち合い73% (64)	弱含み23% (20)
仕入価格	強含み 7% ( 6)	保ち合い65% (57)	弱含み28% (25)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	3% ( 2)	46% (30)	51% (33)
南洋材	7% ( 4)	64% (36)	29% (16)
北洋材(欧州材を含む)	2% ( 1)	39% (24)	59% (36)
国産材	7% ( 6)	52% (43)	40% (33)
建 材	41% (27)	44% (29)	15% (10)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	36% (22)	54% (33)	10% ( 6)

### 〔製造部門〕

モニター数128 回答数91 回収率71%

当月の状況

販売量	増加15% (14)	変わらず59% (54)	減少25% (23)
仕入量	増加18% (16)	変わらず57% (52)	減少25% (23)
販売価格	上昇 7% ( 6)	変わらず73% (66)	下降21% (19)
仕入価格	上昇15% (14)	変わらず68% (62)	下降16% (15)

来月の見通し

販売量	増加13% (12)	変わらず54% (49)	減少33% (30)
仕入量	増加10% ( 9)	変わらず58% (53)	減少32% (29)
販売価格	強含み 2% ( 2)	保ち合い73% (66)	弱含み25% (23)
仕入価格	強含み 8% ( 7)	保ち合い68% (62)	弱含み24% (22)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	6% ( 2)	41% (14)	53% (18)
南洋材	14% ( 3)	43% ( 9)	43% ( 9)
北洋材(欧州材を含む)	3% ( 1)	28% ( 8)	69% (20)
国産材	12% (10)	52% (45)	36% (31)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	44% (17)	46% (18)	10% ( 4)



2023年2月16日

## 木材業景況調査結果

第461回（令和5年1月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

1月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格については、流通部門・製造部門とも下降、仕入価格については、流通部門では下降、製造部門では変わらなかった。前月に比べて、販売量、仕入量が減少したとの回答が大きく増えた。

2月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材以外は弱含みの予想となった。

今年は、これまで好調だったビルダーからの受注や賃貸物件が建築コストの上昇で落ち込むことが予想される。また、電気代、副資材、人件費、運賃等のアップで加工賃コストが上がっているにもかかわらず、販売先からは値下げ要求が強く非常に苦労している。非住宅物件については、木造・木質化に関する問い合わせが多い。

## 景況調査

令和5年1月分集計表 ( ) 内は実数

モニター数135 回答89 回収率66%

### 〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加 8% ( 7)	変わらず52% (46)	減少40% (35)
仕入量	増加 8% ( 7)	変わらず51% (45)	減少41% (36)
販売価格	上昇 3% ( 3)	変わらず68% (60)	下降28% (25)
仕入価格	上昇 5% ( 4)	変わらず65% (57)	下降31% (27)

来月の見通し

販売量	増加20% (18)	変わらず56% (49)	減少24% (21)
仕入量	増加19% (17)	変わらず55% (48)	減少26% (23)
販売価格	強含み 3% ( 3)	保ち合い77% (68)	弱含み19% (17)
仕入価格	強含み 7% ( 6)	保ち合い72% (63)	弱含み22% (19)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	6% ( 4)	43% (29)	51% (34)
南洋材	9% ( 5)	64% (35)	27% (15)
北洋材(欧州材を含む)	3% ( 2)	47% (27)	50% (29)
国産材	4% ( 3)	58% (47)	38% (31)
建 材	36% (22)	49% (30)	15% ( 9)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	37% (23)	55% (34)	8% ( 5)

### 〔製造部門〕

モニター数128 回答数95 回収率74%

当月の状況

販売量	増加13% (12)	変わらず48% (46)	減少39% (37)
仕入量	増加13% (12)	変わらず54% (51)	減少34% (32)
販売価格	上昇 2% ( 2)	変わらず66% (63)	下降32% (30)
仕入価格	上昇 6% ( 6)	変わらず73% (69)	下降21% (20)

来月の見通し

販売量	増加22% (21)	変わらず56% (53)	減少22% (21)
仕入量	増加24% (23)	変わらず61% (58)	減少15% (14)
販売価格	強含み 2% ( 2)	保ち合い72% (68)	弱含み26% (25)
仕入価格	強含み 6% ( 6)	保ち合い78% (74)	弱含み16% (15)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	9% ( 3)	29% (10)	62% (21)
南洋材	14% ( 3)	48% (10)	38% ( 8)
北洋材(欧州材を含む)	11% ( 3)	22% ( 6)	67% (18)
国産材	8% ( 7)	56% (50)	37% (33)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	46% (18)	49% (19)	5% ( 2)